



## 第3編 空気調和設備工事

### 第1章 機材

#### 第1節 機器

##### 01. 一般事項 (7.1.1)

- 新設される機器、器具の仕様は標準仕様書の当該事項によるほか図示による。

#### 第2節 ダクト及びダクト付属品

##### 第3節 制気口及びダンパー

## 第2章 施工

#### 第1節 機器の搬入、据付け及び取付け(2.1.1～2.1.21)

- 設計用震度 ※ 0章:工事概要 05. 耐震措置による
- コージェネレーション装置排気ダクトの断熱厚さ(2.1.9) ・ 図示による
- 遠心送風機の基礎(2.1.15.1) ・ 標準基礎 ・ 機器表による
- 遠心送風機の防振材及び振動絶縁効率(2.1.15.1) ・ 機器表による
- 天井吊り機器の防振

- 送風機(呼び番号2未満) ・ 防振ハンガ ・ ゴム防振材 ・ 機器表による
- 換気扇 ・ 防振ハンガ ※ ゴム防振材 ・ 機器表による
- 全熱交換ユニット ・ 防振ハンガ ・ ゴム防振材 ・ 機器表による
- パッケージ形空調機(電気又はガス) ※ 防振ハンガ ・ ゴム防振材 ・ 機器表による

#### 第2節 ダクト撤去、製作及び取付け(2.2.1～2.2.10)

- 空調及び換気ダクト ※ 低圧ダクト
- 長方形ダクト工法 ※ コーナーボルト工法 ・ アンクルフランジ工法
- アンクルフランジ工法 ・ 厨房用排気ダクト板圧は仕様書より一番手厚いものとする
- コーナーボルト工法 ※ 共板フランジ工法 ・ スライドオンフランジ工法
- ダクトの吊り金具及び支持材には防振ゴムを取付ける。 ・ 範囲 ( )
- ダクトの吊り金具は全ネジの場合にはメッキ仕上げのこと。
- ダクトの吊り金具及び支持材、多湿箇所はSUS製とする。  
( 範囲 : ・ 浴室 ・ 厨房内 ・ プール ・ 湯沸室 ・ )
- サブライチャンバー、レタンチャンバー、外壁に面するチャンバー等、及び図示したチャンバーについては点検口(450W×600H程度)を設けること。
- 外壁に面するチャンバーは外壁に向かって底面に水勾配を取り、底部は防錆塗料を塗ること。
- ボックス類は内貼を行わない場合、内面に風つつや消し塗装を施すこと。
- 空気調和機及びこれに類する機器の出入口のダクトには、温度計・風量測定口を設けること。
- 風量測定口を送風機に近接した部分、外気取入ダクト及び図示したダンパーの部分(前又は後)の位置に設ける。  
(取付個数は共通仕様書(2.2.7.3)による)
- 多湿箇所(厨房、湯沸室等)の排気ダクトに垂鉛鉄板を使用する場合は、内面は全面、外面はその室の天井内のみ防錆塗装を行うこと。
- 多湿箇所(厨房、湯沸室等)の排気ダクト ・ 水抜き管を設ける
- 火気使用室排気ダクトには、耐火被覆(RW50mm)を施すこと。  
( 範囲 : ・ 厨房排気 ・ 陶芸炉排気 ・ )
- 既存ダクト内清掃及び工法、記録 ・ 図示による
- 既存ダクトの状態の調査・記録の場所及び箇所数 ・ 図示による
- 既存制気口・ダンパーの清掃 ・ 図示による

#### 第3節 制気口・ダンパー(2.3.1～2.3.4)

- 防火ダンパー等の取付 ・ 角型は4点吊、丸型は2点吊とする ・ 特記 ( )

## 第4編 自動制御設備工事

### 第1章 機材

#### 第1節 総則(1.1.1)

- 自動制御設備のシステム構成、機能(1.1.1) ・ 図示による

#### 第2節 自動制御機器(1.2.1～1.2.2)

- 使用機材 ・ 図示による
- 盤の改造 ・ 図示による

## 第2章 施工

#### 第1節 機器類・盤類の取付け(2.1.1～2.1.2)

##### 第2節 配線(2.2.1)

##### 第3節 試験調整等(2.3.1)

##### 第4節 撤去(2.4.1)

## 第5編 給排水衛生設備工事

### 第1章 機材

#### 第1節 機器・器具(1.1.1～1.1.2)

##### 01. 一般事項 (1.1.1)

- 新設される機器、器具の仕様は標準仕様書の当該事項によるほか図示による。

#### 第2節 消火機器(1.2.1～1.1.2)

##### 01. 一般事項 (1.1.1)

- 新設される機器、器具の仕様は標準仕様書の当該事項によるほか図示による。

## 第2章 施工

#### 第1節 衛生器具

##### 01. 一般事項 (2.1.1)

- 衛生器具ユニットの設計用震度 ・ 0章:工事概要 05. 耐震措置による

#### 第2節 衛生器具

##### 第3節 給排水衛生機器

##### 01. 一般事項 (2.2.1)

- 機器の設計用震度 ・ 0章:工事概要 05. 耐震措置による

##### 02. ポンプ(2.2.2)

- ポンプ基礎 ・ 防振架台を有するポンプは防振基礎とする。
- 振動絶縁効率 ・ 80%以上 ・ 機器表による

#### 特記事項

##### 01. 設計及び構造

- 給水装置 ・ 水道法施行令5条及び、省令の基準に適合すること。

- 排水設備 ・ 下水道法施行令8条及び、条例の基準に適合すること。

## 第6編 ガス設備工事

### 第1章 一般事項

「本章は本工事に適用せず」

#### 第1節 総則

##### 01. 一般事項 (1.1.1)

- 都市ガス設備 ・ ガス事業法、同施行令、同施行規則、「ガス工作物の技術上の基準を定める省令」(H12年通産省令第111号)、同告示及びガス事業者の規定する供給約款等に定めるところによる。
- 液化石油ガス設備 ・ 高圧ガス保安法、同施行令、同液化石油ガス保安規則及び同規則関係基準、同容器保安規則及び同規則関係基準並びに液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律、同施行令、同施行規則及び同規則の例示基準及びLPガス設備設置基準及び取扱容量に定めるところによる。

## 第2章 都市ガス設備及び液化石油ガス設備

「本章は本工事に適用せず」

#### 第1節 機材

##### 01. 管及び継手(2.1.1)

- 材質 ・ ガス事業者の規定による

##### 02. 液化石油ガス設備の管及び継手

- 材質 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白):(一般 低圧) ・  
・ ポリエチレン被覆鋼管(黒):(土中 低圧) ・

##### 02. ガス漏れ警報機

- 警報機の外部出力端子 ・ 図示による

#### 第2節 施工

##### 01. 配管(2.2.3.1)

- 地中埋設槽 ・ 図示による

##### 02. 液化石油ガス設備の管の接合

- 溶接部の非破壊検査 ・ 適用する 検査の種類 ( ) 抜取率( )  
・ 適用しない

## 第7編 昇降機設備工事

### 第1章 総則 「本章は本工事に適用せず」

#### 第1節 総則

##### 01. 一般事項 (1.1.1)

- 再生電力備蓄システム ・ 図示による

## 第2章 一般油圧エレベーター 「本章は本工事に適用せず」

#### 第1節 一般事項

##### 第2節 機材及び施工

#### メーカーリスト

- 本工事に使用する設備機材等は、下記のメーカーリストの中から選定すること。下記のリストに記載のない機材のメーカーを選定する場合、及び下記リスト以外のメーカーの機材を使用する場合は、監理者の承諾を得ること。

機材名	製造者名
冷温水発生器	川重冷熱工業・荏原冷熱・パナソニック
冷却塔	荏原冷熱・空研工業・三菱樹脂
ポンプ類	荏原製作所・川本製作所・テラル
空冷ヒートポンプエアコン	ダイキン工業・三菱電機・三菱重工
送風機	荏原製作所・三菱電機・テラル
衛生器具	TOTO・リクシル

<b>株式会社 石本建築事務所</b> Ishimoto Architectural & Engineering Firm, Inc.	by Design <b>YR</b>	階数 _____
--	---------------------	-------------

完成図作成(施工者)	完成図承認
日付 〇〇〇〇	日付 〇〇〇〇
管理技術者 〇〇〇〇	監理者 〇〇〇〇
担当者 〇〇〇〇	担当者 〇〇〇〇

法適合確認欄	法適合確認欄
構造設計一級建築士 〇〇〇〇	設備設計一級建築士 〇〇〇〇
証交付番号 第〇〇〇〇号	証交付番号 第1394号
本人(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合する事を確認した。	本人(仕様書)に記載された事項は、設備関係規定に適合する事を確認した。
製作日 2012・3	7/16名 〇〇〇〇

業務名称 _____	業務契約No. _____	図面番号 _____	管理建築士 _____
<b>亀山市立医療センター改修工事</b>	105203-02	<b>M特- 2</b>	1級建築士 登録第128269号
図面名称 _____	縮尺 _____		植野 収
<b>機械設備工事特記仕様書-2</b>			

凡 例

記号	名 称	部 位	既 設 配 管	新 設 配 管
-----	新設又は撤去部分			
-----	既設部分			
-----	埋め戻し部分			
-----	配管・ダクトの切断箇所			
-----	配管・ダクトの接続箇所			
-----	(新設・撤去)給水管	一般 土 中	水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管 (SGP-PB) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP)
-----	(既設)給水管		上記に同じ	
-----	(新設)給湯管(往)	一般	鋼管(M)	鋼管(M)
-----	(既設)給湯管(往)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)給湯管(還)	一般	鋼管(M)	鋼管(M)
-----	(既設)給湯管(還)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)排水管<雑排水管> ※ 湯水ポンプ排水含む	一般 埋設・ピット	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白) 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白) 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
-----	(既設)排水管		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)冷温水管(往)		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)
-----	(既設)冷温水管(往)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)冷温水管(還)		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)
-----	(既設)冷温水管(還)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)冷却水管(往)		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)
-----	(既設)冷却水管(往)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)冷却水管(還)		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)
-----	(既設)冷却水管(還)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)蒸気管(往)		配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <滑接接合> ※は蒸気圧力(kgf/cm2)を示す。	配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <滑接接合> ※は蒸気圧力(kgf/cm2)を示す。
-----	(既設)蒸気管(往)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)蒸気管(還)		配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合> ※は蒸気圧力(kgf/cm2)を示す。	配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合> ※は蒸気圧力(kgf/cm2)を示す。
-----	(既設)蒸気管(還)		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)送油管		配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合>	配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合>
-----	(既設)送油管		上記に同じ	
-----	(新設)送油管		配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合>	配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <ねじ接合>
-----	薬液注入配管		CT用 薬液装置用部品 受水槽 水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	メーカー用部品
-----	(新設・撤去)蒸気送し管		配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <滑接接合>	配管用炭素鋼管(黒) (SGP-黒) <滑接接合>
-----	(既設)蒸気送し管		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)配管		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)
-----	(新設・撤去)冷媒管		冷凍用銅管 冷凍用銅管(屋外部はSUSラッキング)	冷凍用銅管(屋外部はSUSラッキング)
-----	(既設)冷媒管		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)ドレン管	一般 埋設・ピット	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白) 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
-----	(既設)ドレン管		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)汚水管	一般	排水用鋼鉄管 (CIP) ※鉛管利用 (LP)	排水用鋼鉄管 (CIP)メカニカル継手 (LP)
-----	(既設)汚水管		上記に同じ	
-----	(新設・撤去)排気ダクト		長方形ダクト - 亜鉛鉄板(低圧ダクト) スパイラルダクト - 亜鉛鉄板(低圧ダクト)	長方形ダクト - 亜鉛鉄板(低圧ダクト) スパイラルダクト - 亜鉛鉄板(低圧ダクト) ※OA・EAダクトは全て保温施工
-----	(新設・撤去)排気ダクト			
-----	(新設・撤去)消火管(スプリンクラー)		配管用炭素鋼管(白) (SGP-白) 保温有(保温仕様は給水管と同等とする)	配管用炭素鋼管(白) (SGP-白) 保温有(保温仕様は給水管と同等とする)

記号	名 称	備 考
⊗	仕切弁(GV)	(蒸気以外)直圧部以外10K (蒸気)100KPa未満 (給水)管轄防食弁(50A以下)、ライニング仕切弁(65A以上) (給湯)青銅弁(50A以下)、鋼鉄弁(65A以上)
♀	玉形弁(SV)	(蒸気以外)直圧部10K (蒸気)100KPa以上 (給水)青銅玉形弁(50A以下)、鋼鉄玉形弁(65A以上)
∩	逆止弁(CV)	10K
⊗	減圧弁装置	別図参照
⊗	二方弁装置	別図参照
⊗	定水位弁、通断弁	別図参照
⊗	安全弁	蒸気用 鋼鉄製
⊗	自動空気抜弁(AV)	
∩	Y形ストレーナー(YST)	鋼鉄製
□	フレキシブルジョイント(FJ)	ベローズ形 SUS製は(SUS)とリスト表に明記
□	防振継手(FJ)	リスト表にて(防振)と明記
□	伸縮継手(EXP)	ベローズ形 Sは単式、Dは複式
⊕	ボロータップ(BT)	
⊕	圧力計	
⊕	温度計	
⊕	圧力スイッチ	
⊕	遠測計	
⊕	量水器	
⊕	散水栓	13A キー式散水栓ボックスB-3共
⊕	電燈	
⊕	埋設表示板	
★	伸縮継手用固定金具	蒸気・給湯
⊗	洗淨弁	
⊗	水栓	
⊗	湯栓	
⊗	湯水混合栓	
⊗	シャワー水栓	
⊗	水栓往(水用)	ステンレス製、1500mm
⊗	水栓往(湯用)	ステンレス製、1500mm
⊕	床下排障口	CO
⊕	床上排障口	COA、COB
⊕	排水目	排水設備参照
⊕	隠蔽排水口	
○	小口径埋込側	200φ (判リストによる)
⊗	ため側	RC (判リストによる)
⊗	ため側(雨水側)	RC (判リストによる)
⊕	管末トラップ設置	別図参照
⊕	器具トラップ設置	別図参照
<油断板>		
⊗	ダクタイル鋼鉄製仕切弁	消防法規定材質弁(16K)
□	フレキシブルジョイント(FJ)	消防認定「品第20号」合格品
⊕	複式ストレーナー	
∩	ダクタイル鋼鉄製ストレーナー	消防法規定材質弁

工 事 区 分 表					
各工事は、着工に先立って構造・仕上・工程等を十分に検討した後にそれぞれの工事内容を把握し、下記に○印を付したものを適用して施工する。					
番 号	改 修 項 目	造 築	機 械	電 気	備 考
1	設備機器・器具撤去及び更新工事		○		
2	ダクト・配管の撤去及び更新工事		○		
3	設備機器基礎	○			機器据付用アンカー打設は機械工事
4	アスファルト・土間コンクリート・基礎の撤去・復旧	○			図示による
5	同上部分の仕上補修	○			
6	配管・ダクト撤去部の穴埋め		○		※常備庫まで
7	配管・ダクト 支持金物		○		
			○		アンカー打設
8	配管・ダクト撤去後の整備修仕上	○			
9	空調機器撤去による冷媒回収及び破壊		○		
10	工事用仮囲い	○			
11	工事用仮設足場	○			
12	工事に伴う壁・天井の撤去・復旧	○			
13	機器搬入に伴う鉄板養生等	○			
14	撤去材の集積	○	○	○	
	撤去材の積み込み	○	○	○	
	撤去材の運搬	○	○	○	
	撤去材の処分	○	○	○	
15	機器取替えに伴う電源工事			○	
16	便所改修			○	
	1) 便所内配管撤去			○	
	2) 便所内衛生器具撤去			○	
	3) 既設配管撤去後の穴埋め			○	
	4) 既設用便器撤去後の穴埋め	○			

衛生機器表 <改修>

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)				インテリロック・漏電	遠方	警報	防護装置	設置場所	備考
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式						
PW-1	揚水ポンプ	型式 多段渦巻ポンプ 能力 100φ x 800 L/min x 40 m 附属品 防護架台(スプリング)、圧力計、遠成計、その他必要附属品	2	3	200	15.0				S	ポンプ室	TN-1006X2-MN15 (後打施工アッサーM16x4本) 基礎: 既存流用	
PW-2	加圧ポンプ (ボイラー給水用)	型式 ステンレス製ワインポンプ 能力 40φ x 80 L/min x 20 m 附属品 圧力計、その他必要附属品	1	3	200	1.5					1F 機械室(1)	PSS-406-1.5	

衛生機器表 <撤去>

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)				インテリロック・漏電	遠方	警報	防護装置	設置場所	備考
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式						
CL-1	塩素滅菌装置	能力 20φ x 10~150cc/min x 10 kgf/cm2 兼滅タンク 100 L	1	3	200	0.1					ポンプ室	※ 撤去のみ	
PW-1	揚水ポンプ	型式 多段渦巻ポンプ 能力 80φ x 800 L/min x 40 m	2	3	200	15				S	ポンプ室		
PW-2	加圧ポンプ	型式 SUS製ワインポンプ 能力 32φ x 80 L/min x 20 m	1	3	200	1.5					1F 機械室(1)		

Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 9,000  
Y4 7,200  
Y3 6,000  
Y2 6,000  
Y1 9,000  
Y0 3,000

創設室			
汚物処理	TK133AUN13C	1	
自在水栓	TEN482X	1	
混合水栓	TEN582X	1	
エントラック	TMHG40JR	1	

備置室			
洗面化粧台	TL307RAG	1	
混合水栓	TKW31PR	1	

前室			
洗面化粧台	TL307RAG	1	

鏡箱室(1)			
洗面化粧台	TL307RAG	1	

洗面室			
混合水栓	TEN582X	1	
万能ホース水栓	T200NR13	1	

斜りリスト

記号	名称	地面高	基準よりの高さ	斜りの深さ	積層	量	備考
①	小口径塩ビ制	±0	-450	450	200φ-100A-90L	塩ビ製	
②	小口径塩ビ制	±0	-490	490	200φ-100A-90Y	塩ビ製	
③	小口径塩ビ制	±0	-570	570	200φ-100A-90L	塩ビ製	
④	小口径塩ビ制	±0	-690	690	200φ-100A-ST	塩ビ製	
	既設雑排水制	±0	-1100	1100	-	-	

<注意事項>  
※1, 器具リスト中の記号は下記による。  
(1) - 71110Z, 9C1316, 91708E, 16650S, 61139の組合せ品番  
(2) - T36S20C, TH230, THY2Rの組合せ品番  
(3) - T36LS20H, TH230, THY2Rの組合せ品番

血圧測定室			
CP用洗手器	(1)	1	

準備室(血圧測定室)			
汚物処理	TK133AUN13C	1	
混合水栓	TEN582X	1	

TV撮影室			
混合水栓	TEN582X	1	
洗手器	TL590AX	1	

検査室			
混合水栓	TEN582X	1	

内視鏡室			
混合水栓	TEN582X	2	
洗面化粧台	TL307RAG	1	

生体機能検査			
混合水栓	TEN582X	1	

ECG			
洗面化粧台	TL307RAG	1	

前室(EEG)			
洗面化粧台	TL307RAG	1	

中央検査室			
混合水栓	TEN582X	2	

検体検査室			
汚物処理	TK133AUN13C	1	
混合水栓	TEN582X	1	
レバー水栓	TEN482X	2	
洗面化粧台	TL307RAG	1	

救急処置室			
洗面器	(1)	1	
混合水栓	TEN582X	2	
自在水栓	T136LUH13	1	
シャワーヘッド	TMHG44CS	1	

診療室<外科>			
混合水栓	TEN582X	1	

検査室・診療室<整形外科>			
混合水栓	TEN582X	3	

外来受付			
洗面化粧台	TL307RAG	1	

検査室・診療室<内科>			
汚物処理	TK133AUN13C	1	
混合水栓	TEN582X	2	

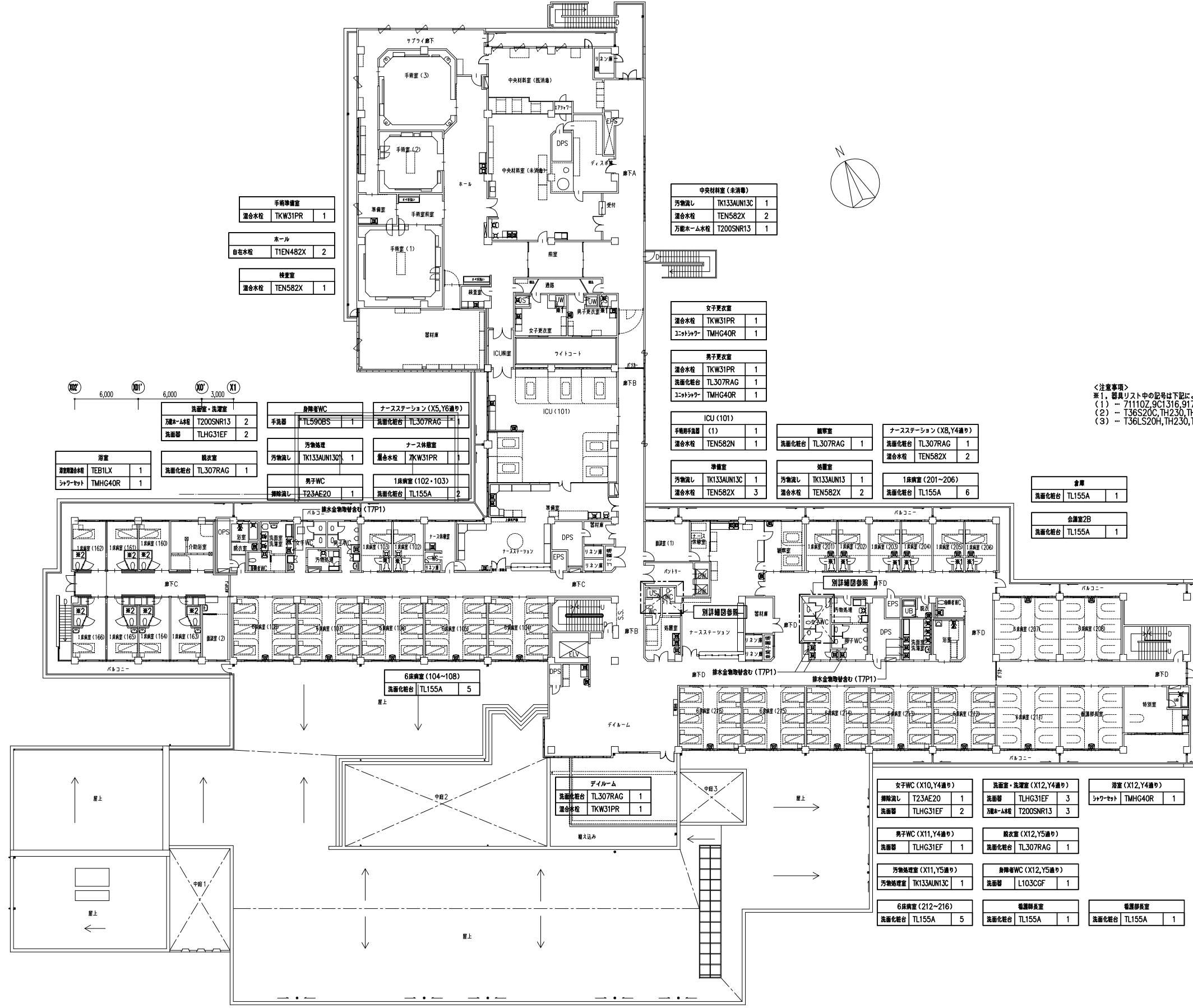
診療室<眼科>			
混合水栓	TEN582X	1	

Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 6,000  
Y4 8,400  
Y3 9,000  
Y2 6,000  
Y1 9,000  
Y0

X17 4,400  
X16 7,500  
X15 2,500

X12 7,300  
X11 8,270  
X10 5,275

X03 7,000 X02 14,000 X01 750 X10 6,000 X11 6,000 X12 6,000 X13 6,000 X14 6,000 X15 6,000 X16 6,000 X17 6,000 X18 6,000 X19 6,000 X20 6,000 X21 6,000 X22 6,000 X23 6,000 X24 6,000 X25 6,000 X26 6,000 X27 6,000 X28 6,000 X29 6,000 X30 6,000 X31 6,000 X32 6,000 X33 6,000 X34 6,000 X35 6,000 X36 6,000 X37 6,000 X38 6,000 X39 6,000 X40 6,000 X41 6,000 X42 6,000 X43 6,000 X44 6,000 X45 6,000 X46 6,000 X47 6,000 X48 6,000 X49 6,000 X50 6,000 X51 6,000 X52 6,000 X53 6,000 X54 6,000 X55 6,000 X56 6,000 X57 6,000 X58 6,000 X59 6,000 X60 6,000 X61 6,000 X62 6,000 X63 6,000 X64 6,000 X65 6,000 X66 6,000 X67 6,000 X68 6,000 X69 6,000 X70 6,000 X71 6,000 X72 6,000 X73 6,000 X74 6,000 X75 6,000 X76 6,000 X77 6,000 X78 6,000 X79 6,000 X80 6,000 X81 6,000 X82 6,000 X83 6,000 X84 6,000 X85 6,000 X86 6,000 X87 6,000 X88 6,000 X89 6,000 X90 6,000 X91 6,000 X92 6,000 X93 6,000 X94 6,000 X95 6,000 X96 6,000 X97 6,000 X98 6,000 X99 6,000 X100 6,000



手術準備室	
混合水栓	TKW31PR 1
ホール	
自在水栓	T1EN482X 2
検査室	
混合水栓	TEN582X 1

中央材料室 (未消毒)	
汚物流し	TK133AUN13C 1
混合水栓	TEN582X 2
万能ホーム水栓	T200SNR13 1

女子更衣室	
混合水栓	TKW31PR 1
ユニットシャワー	TMHG40R 1

男子更衣室	
混合水栓	TKW31PR 1
洗面化粧台	TL307RAG 1
ユニットシャワー	TMHG40R 1

ICU (101)	
手術用手洗器 (1)	1
混合水栓	TEN582N 1

観察室	
洗面化粧台	TL307RAG 1

ナースステーション (X8, Y4通り)	
洗面化粧台	TL307RAG 1
混合水栓	TEN582X 2

準備室	
汚物流し	TK133AUN13C 1
混合水栓	TEN582X 3

処置室	
汚物流し	TK133AUN13 1
混合水栓	TEN582X 2

1床病室 (201~206)	
洗面化粧台	TL155A 6

倉庫	
洗面化粧台	TL155A 1

会議室2B	
洗面化粧台	TL155A 1

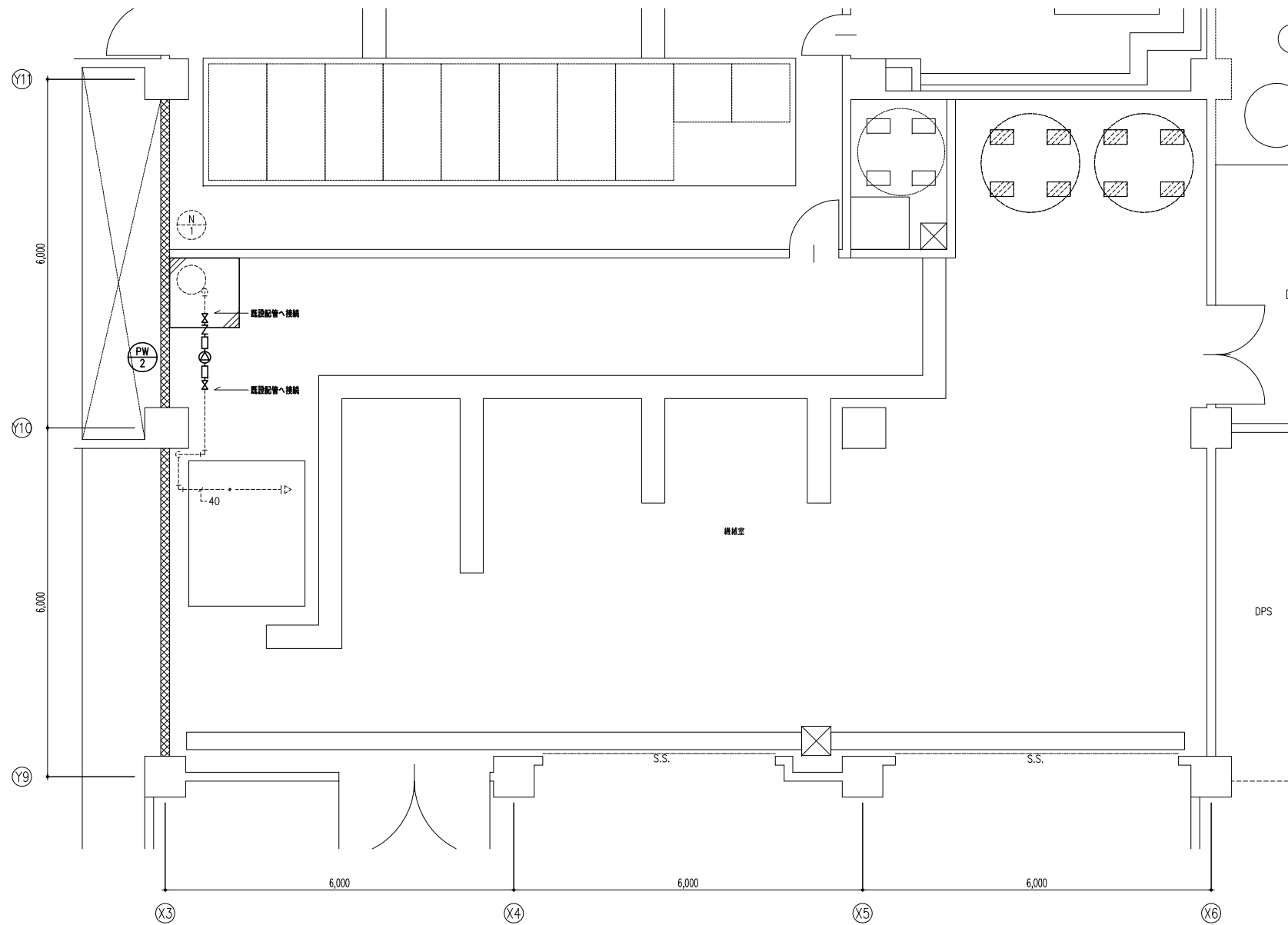
<注意事項>  
※1. 器具リスト中の記号は下記による。  
(1) - Z1110Z, 9C1316, 91708E, 16650S, 61139の組合せ品番  
(2) - T36S20C, TH230, THY2Rの組合せ品番  
(3) - T36LS20H, TH230, THY2Rの組合せ品番

院長室	
混合水栓	TKW31PR 1
ユニットシャワー	TMHG40R 1

女子WC (X10, Y4通り)	
掃除流し	T23AE20 1
洗面器	TLHG31EF 2
洗面室・洗濯室 (X12, Y4通り)	
洗面器	TLHG31EF 3
万能ホーム水栓	T200SNR13 3
浴室 (X12, Y4通り)	
シャワーセット	TMHG40R 1
男子WC (X11, Y4通り)	
洗面器	TLHG31EF 1
脱衣室 (X12, Y5通り)	
洗面化粧台	TL307RAG 1
汚物処理室 (X11, Y5通り)	
汚物処理室	TK133AUN13C 1
6床病室 (212~216)	
洗面化粧台	TL155A 5
身障者WC (X12, Y5通り)	
洗面器	L103CGF 1
看護部長室	
洗面化粧台	TL155A 1
看護部長室	
洗面化粧台	TL155A 1

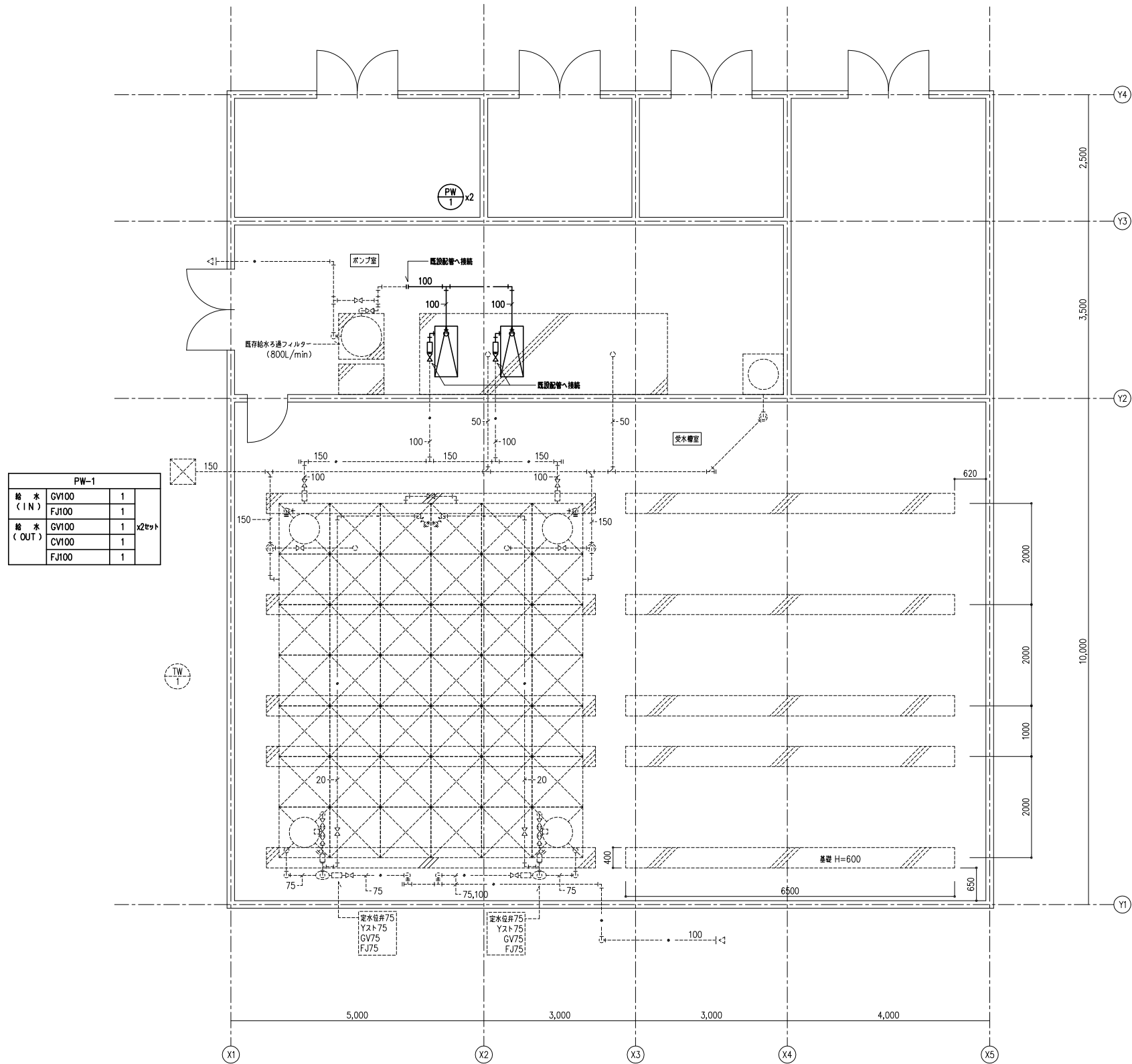
洗浄器の更新  
※印の室の洗浄器を更新する。換金具共。撤去後まで本工事とする  
※1 C730用  
※2 C48AS用

PW-2		
給水 (IN)	GV40	1
	FJ40	1
給水 (OUT)	GV40	1
	CV40	1
	FJ40	1



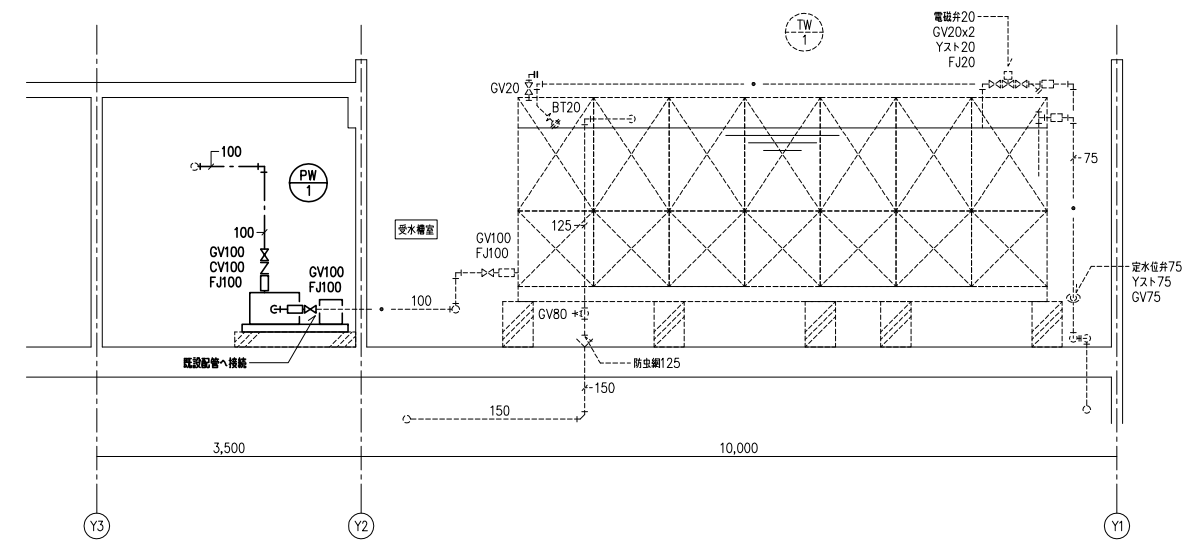
凡例	
——	更新部分を示す
-----	既設部分を示す

(改修) 衛生設備 1階機械室平面詳細図 S=1/50



(改修) 衛生設備 受水槽室平面詳細図 S=1/50

凡 例	
——	更新部分を示す
----	既設部分を示す



(改修) 衛生設備 受水槽室断面詳細図 S=1/50



Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 7,200  
Y7 7,200  
Y6 9,000  
Y5 6,000  
Y4 8,400  
Y3 9,000  
Y2 6,000  
Y1 6,000  
Y0 3,000

創設室		
汚物処理	SK33	1
自在水栓	T-12N	1
混合水栓	T-11N	1
ユニットシンク	TM840CM	1

備置室		
洗面化粧台	LDA500C	1
混合水栓	TK831R	1

前室		
洗面化粧台	LDA500C	1

鏡箱室 (1)		
洗面化粧台	LDA500C	1

洗面室		
混合水栓	T-11N	1
万能ホー-A水栓	T200S13	1

職員更衣		
手洗器	LSB	1
自在水栓 (ホ)	T136S20	3
自在水栓 (備)	T136LS20	3

廊下		
手洗器	LSB	1
自在水栓 (ホ)	T136S20	5
自在水栓 (備)	T136LS20	5
万能ホー-A水栓	T200S13	5

職員食堂		
手洗器	LSB	1
自在水栓 (ホ)	T136S20	1

洗浄コーナー		
自在水栓 (ホ)	T136S20	1
自在水栓 (備)	T136LS20	1

男子WC (X12, Y4通り)		
自在水栓 (ホ)	T136S20	1
手洗器	LS507	2

浴室		
シャワーセット	TM840CM	2
混合水栓	TB841L	1

洗面室 (1)		
ユニットシンク	TM840CM	1

前室 (洗面室)		
ユニットシンク	TM840CM	1

前室 (更衣室)		
手洗器	LS507	3

前室WC		
洗面化粧台	LDA500C	1

女子WC (X12, Y4通り)		
自在水栓 (ホ)	T136S20	2
手洗器	LS507	2

洗面室		
混合水栓	TK831R	1

ナース更衣室		
手洗器	LS507	3

血管造影室		
OP手洗器	L-112	1

準備室 (血管造影室)		
汚物処理	SK33	1
混合水栓	T-11N	1

TV撮影室		
混合水栓	T-11N	1
手洗器	LS90	1

暗室		
混合水栓	T-11N	1

内科検査		
混合水栓	T-11N	2
洗面化粧台	LDA500C	1

生体機能検査		
混合水栓	T-11N	1

ECG		
洗面化粧台	LDA500C	1

前室 (ECG)		
洗面化粧台	LDA500C	1

中央検査室		
混合水栓	T-11N	2

検体検査室		
汚物処理	SK33	1
混合水栓	T-11N	1
レバー水栓	T-12N	2
洗面化粧台	LDA500C	1

救急処置室		
洗面器	L-112	1
混合水栓	T-11N	2
自在水栓	T136LS13	1
シャワーセット	TGM141CF	1

診療室<外科>		
混合水栓	T-11N	1

処置室・診療室<整形外科>		
混合水栓	T-11N	3

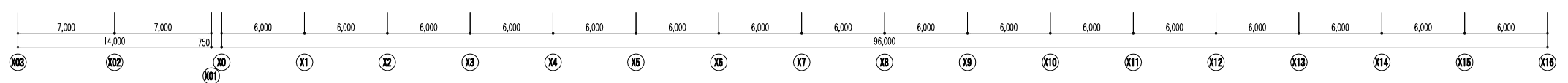
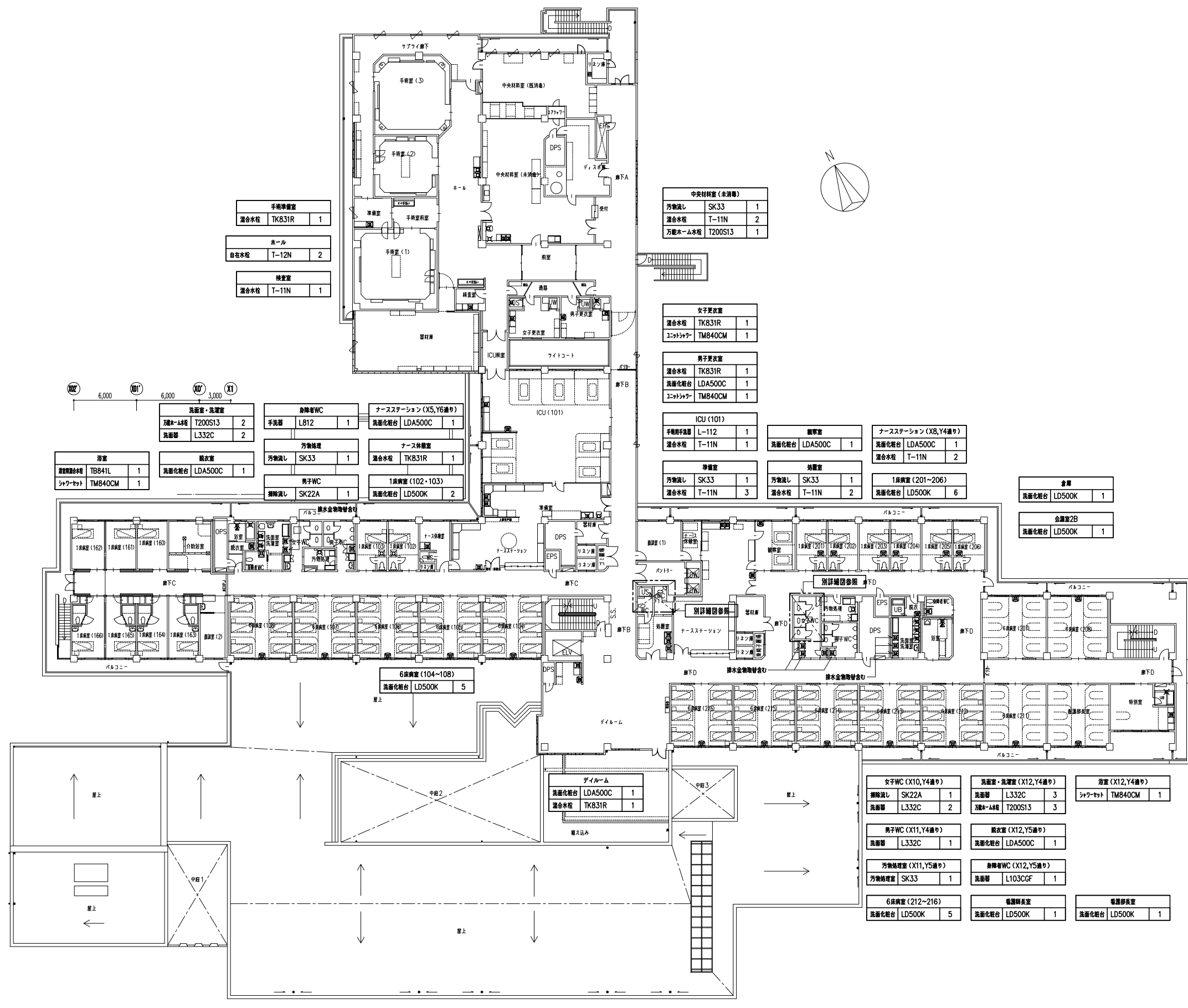
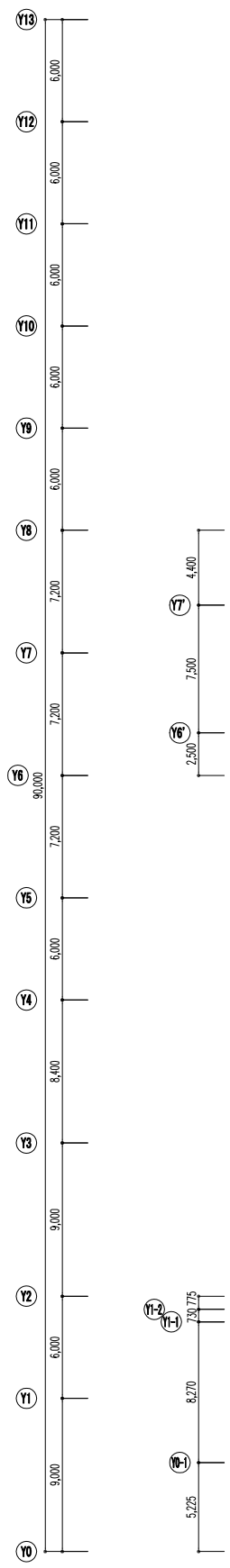
外来受付		
洗面化粧台	LDA500C	1

処置室・診療室<内科>		
汚物処理	SK33	1
混合水栓	T-11N	2

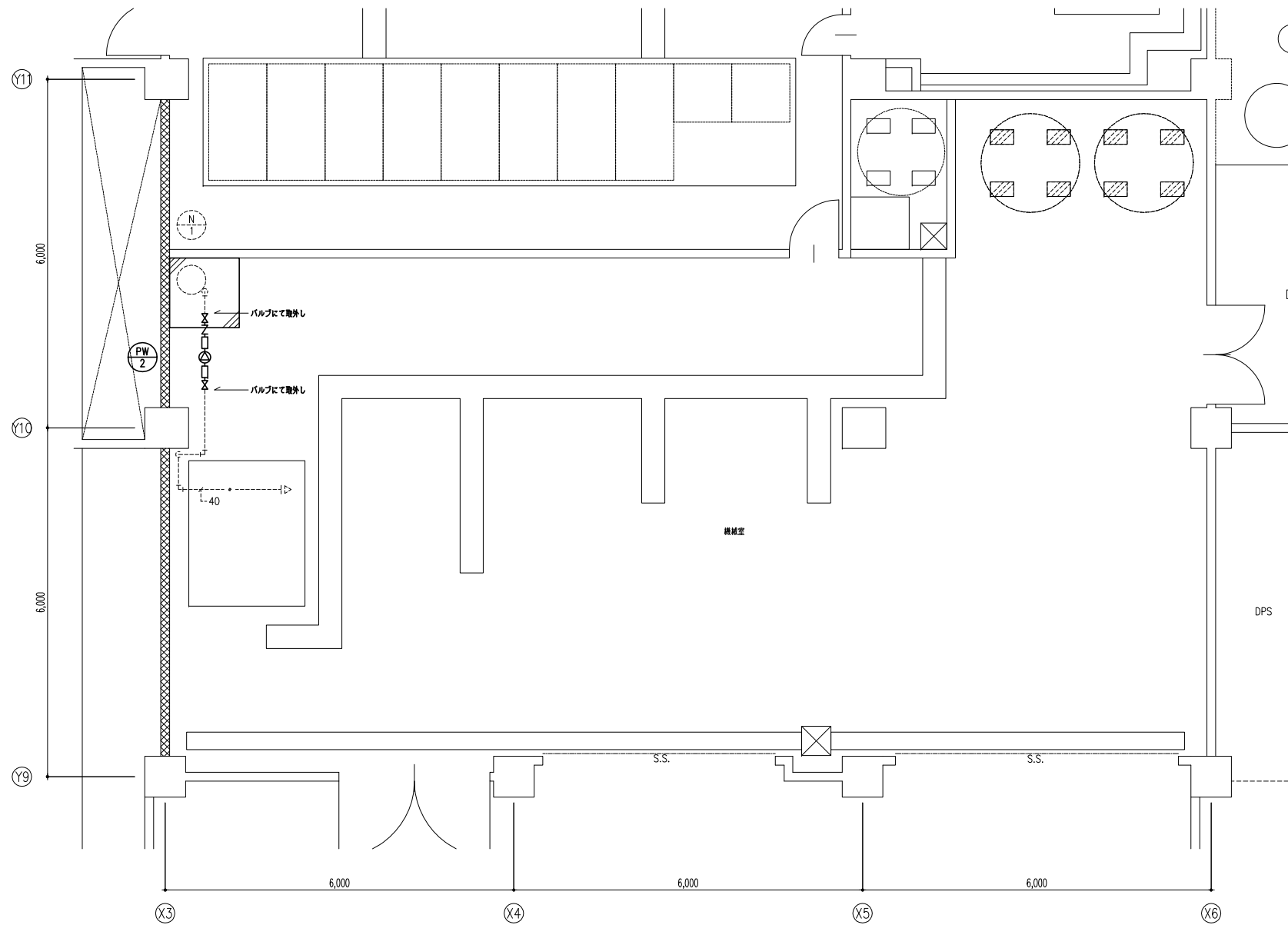
診療室<眼科>		
混合水栓	T-11N	1

X03 7,000 X02 7,000 X01 750 X10 6,000 X11 6,000 X12 6,000 X13 6,000 X14 6,000 X15 6,000 X16 6,000  
X04 6,000 X05 6,000 X06 6,000 X07 6,000 X08 6,000 X09 6,000 X10 6,000 X11 6,000 X12 6,000 X13 6,000 X14 6,000 X15 6,000 X16 6,000

<b>株式会社 石本建築事務所</b> Ishimoto Architectural & Engineering Firm.	図面番号 M-07 管理棟 1階平面図 1/200	発注者 亀山市立医療センター 設計者 丸橋 充男 2012.3 2012.3	制作日 2012.3 ファイル名 00000	業務内容 亀山市立医療センター改修工事 業務内容 (備考) 衛生設備 1階平面図	業務内容コード 105203-02 縮尺 1/200	管理棟 1階平面図 1/200	管理棟 1階平面図 1/200
---	---------------------------------	---	---------------------------	---	----------------------------------	--------------------	--------------------



PW-2		
給水 (IN)	GV40	1
	FJ40	1
給水 (OUT)	GV40	1
	CV40	1
	FJ40	1

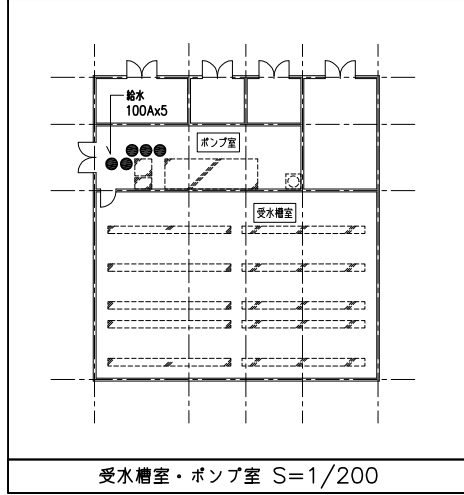


凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す

(撤去) 衛生設備 1階機械室平面詳細図 S=1/50



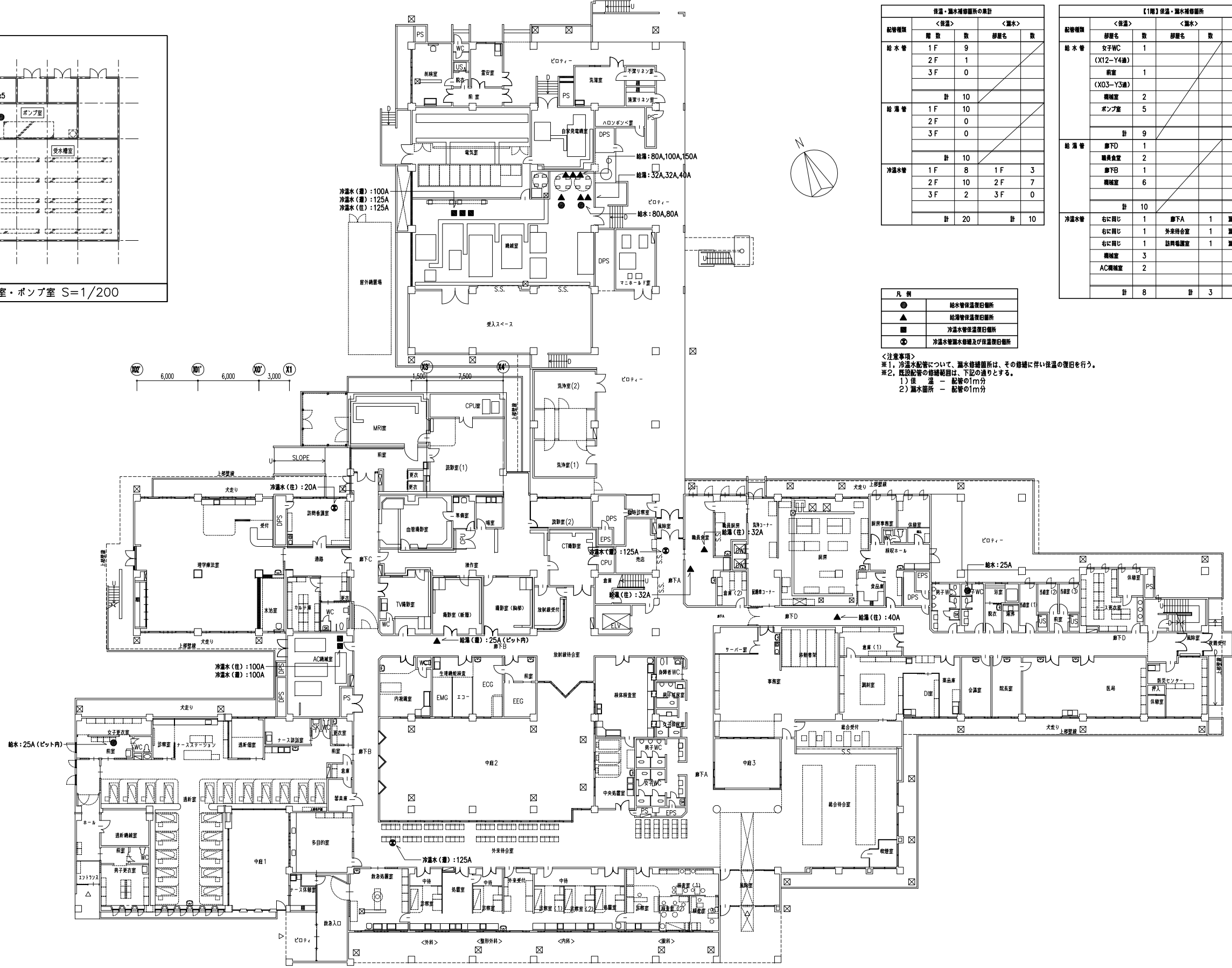
Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 7,200  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 6,000  
Y4 8,400  
Y3 9,000  
Y2 6,000  
Y1 9,000  
Y0 3,000



X10 6,000  
X9 6,000  
X8 6,000  
X7 6,000  
X6 6,000  
X5 6,000  
X4 6,000  
X3 6,000  
X2 6,000  
X1 6,000  
X0 6,000

X13 4,400  
X12 7,500  
X11 7,500  
X10 2,500

X13 7,000  
X12 14,000  
X11 7,000  
X10 750  
X9 6,000  
X8 6,000  
X7 6,000  
X6 6,000  
X5 6,000  
X4 6,000  
X3 6,000  
X2 6,000  
X1 6,000  
X0 6,000

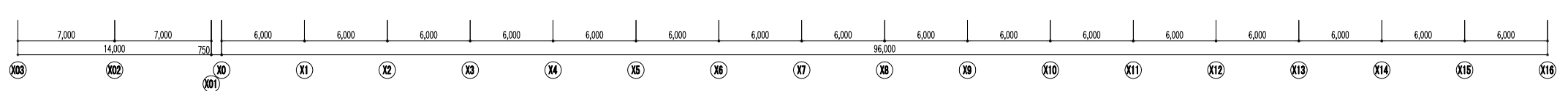
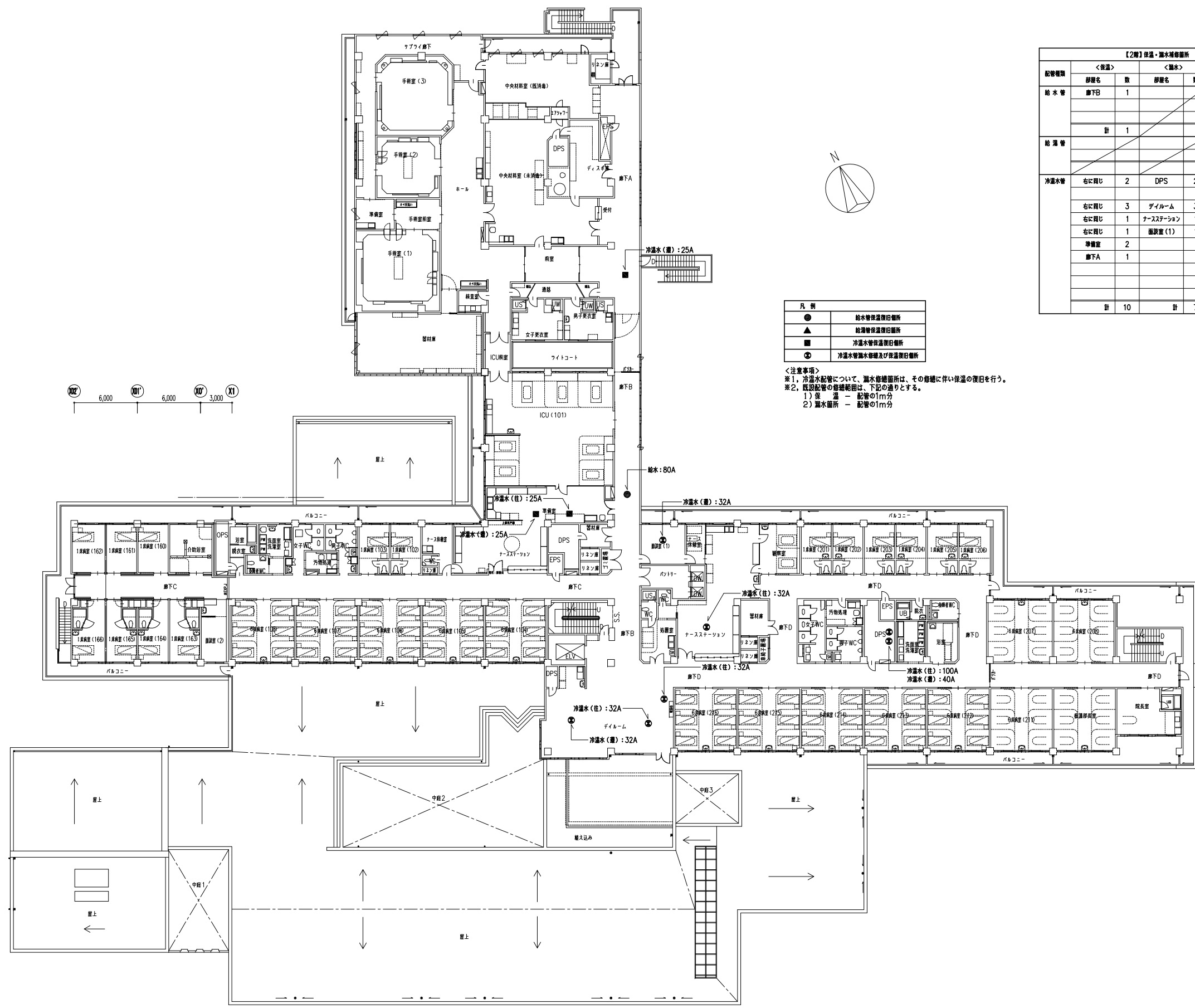
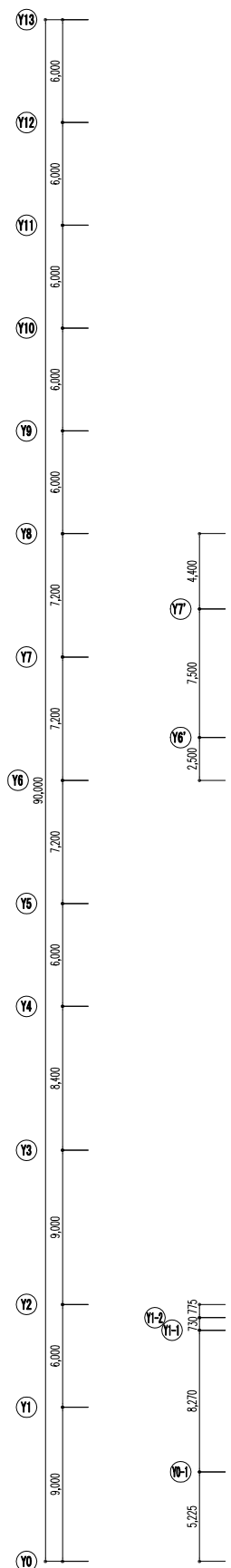


配管種類	＜保護＞		＜漏水＞	
	層数	数	部屋名	数
給水管	1F	9		
	2F	1		
	3F	0		
	計	10		
給湯管	1F	10		
	2F	0		
	3F	0		
	計	10		
冷温水管	1F	8	1F	3
	2F	10	2F	7
	3F	2	3F	0
	計	20	計	10

配管種類	＜保護＞		＜漏水＞		備考
	部屋名	数	部屋名	数	
給水管	女子WC	1			
	(X12-Y4通)				
	前室	1			
	機械室	2			
	ポンプ室	5			
	計	9			
給湯管	廊下D	1			
	職員食堂	2			
	廊下B	1			
	機械室	6			
		計	10		
冷温水管	右に同じ	1	廊下A	1	漏水修繕に伴い保護復旧
	右に同じ	1	外売待合室	1	漏水修繕に伴い保護復旧
	右に同じ	1	訪問看護室	1	漏水修繕に伴い保護復旧
	機械室	3			
	AC機械室	2			
	計	8	計	3	

凡例	
●	給水管保護復旧箇所
▲	給湯管保護復旧箇所
■	冷温水管保護復旧箇所
⊕	冷温水管漏水修繕及び保護復旧箇所

＜注意事項＞  
※1. 冷温水配管について、漏水修繕箇所は、その修繕に伴い保護の復旧を行う。  
※2. 既設配管の修繕範囲は、下記の通りとする。  
1) 保護 - 配管の1m分  
2) 漏水箇所 - 配管の1m分



配管種類	【2階】保溫・漏水修繕箇所		備考
	<保溫>	<漏水>	
給水管	廊下B	取	
	計	1	
給湯管			
	計		
冷温水管	右に同じ	DPS	2 漏水修繕に伴い保溫復旧
	右に同じ	ディールーム	3 漏水修繕に伴い保溫復旧
	右に同じ	ナースステーション	1 漏水修繕に伴い保溫復旧
	右に同じ	面談室 (1)	1 漏水修繕に伴い保溫復旧
	待合室		2
	廊下A		1
計	10	計	7

凡例	
●	給水管保溫復旧箇所
▲	給湯管保溫復旧箇所
■	冷温水管保溫復旧箇所
◎	冷温水管漏水修繕及び保溫復旧箇所

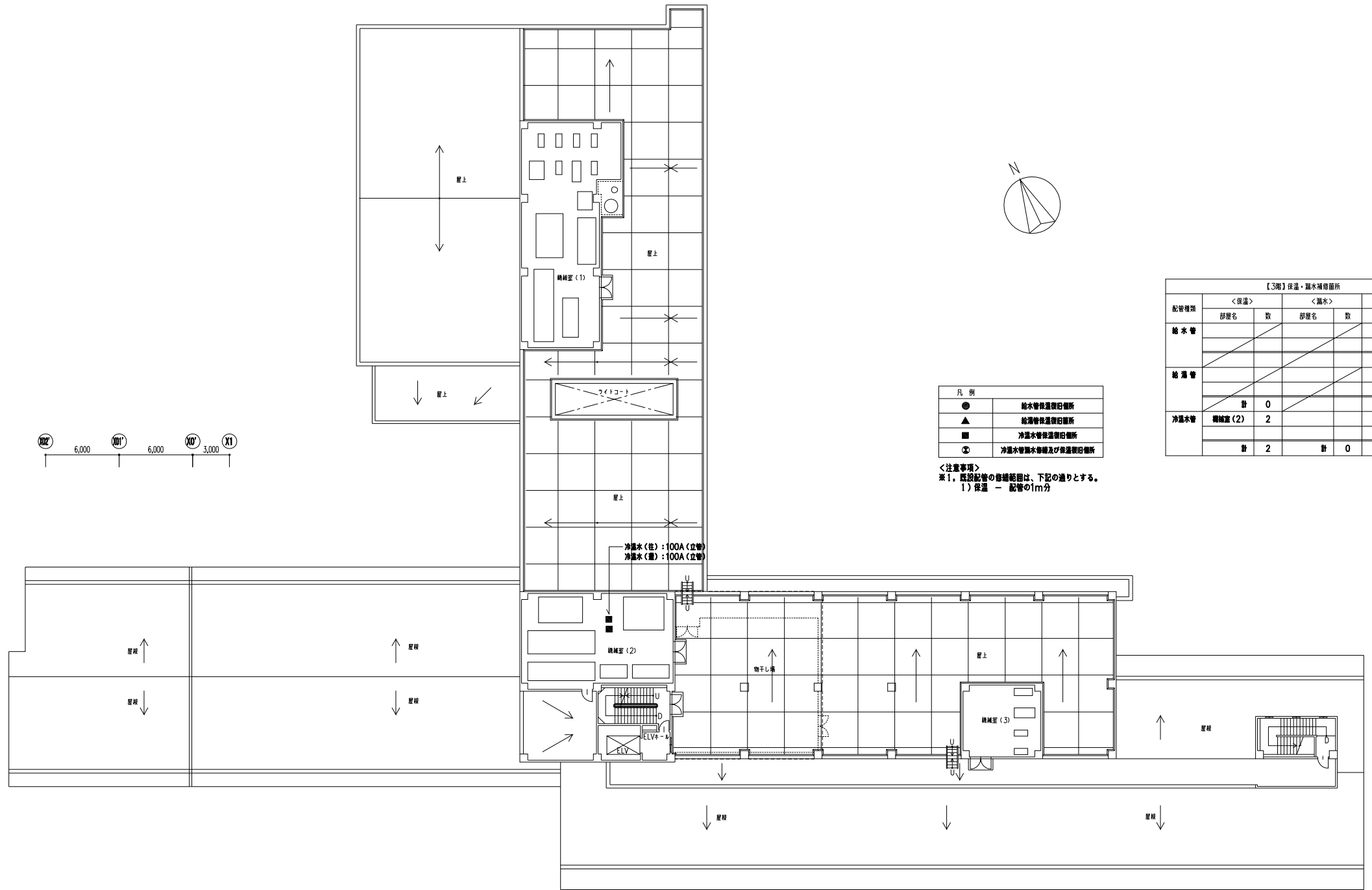
<注意事項>  
 ※1. 冷温水配管について、漏水修繕箇所は、その修繕に伴い保溫の復旧を行う。  
 ※2. 既設配管の管轄範囲は、下記の通りとする。  
 1) 保溫 - 配管の1m分  
 2) 漏水箇所 - 配管の1m分

Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 9,000  
Y4 7,200  
Y3 8,400  
Y2 9,000  
Y1 9,000  
Y0

4,400  
7,500  
2,500

X12 6,000 X11 6,000 X10 3,000 X9

X03 7,000 X02 14,000 X01 750 X1 6,000 X2 6,000 X3 6,000 X4 6,000 X5 6,000 X6 6,000 X7 6,000 X8 96,000 X9 6,000 X10 6,000 X11 6,000 X12 6,000 X13 6,000 X14 6,000 X15 6,000 X16 6,000



凡例

●	給水管保溫復旧箇所
▲	給湯管保溫復旧箇所
■	冷温水管保溫復旧箇所
⊕	冷温水管漏水修繕及び保溫復旧箇所

【注意事項】  
※1. 既設配管の修繕範囲は、下記のとおりとする。  
1) 保温 - 配管の1m分

【3階】保温・漏水補修箇所

配管種別	<保温>		<漏水>		備考
	部屋名	数	部屋名	数	
給水管					
		0			
給湯管					
		2			
冷温水管					
		2	計	0	

空調機器表 <改修>

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)					インテリジェント制御	遠方監視	防振設置	設置場所	備考	
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式	非常電源						
RB-1	直吸吸気式冷温水機	型式 32%省エネルギー対応 屋内型 冷凍能力 240 RT COP1.2以上 容量制御 比例制御 燃料 灯油 冷房能力 844 kW 暖房能力 861 kW 冷却水量 4000 L/min (37.3℃ ~ 32℃) 61.0 kPa (機内圧力損失) 冷水量 2420 L/min (12℃ ~ 7℃) 70.0 kPa (機内圧力損失) 温水量 2420 L/min (50℃ ~ 55℃) 70.0 kPa (機内圧力損失) 灯油使用量 冷房 71.8 L/h 暖房 95.4 L/h 重量 10.3 t (運転) 附属品 感振器、標準仕様書の附属品一式 <※ 保達は現場施工> ※ 冷却水下限10℃対応	1	3	200	11.4kVA	L-S	-	o	o	o	P	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用 (一部新設：建築工事) Σ-TBK-250EN6D (川重冷熱)
RB-2	直吸吸気式冷温水機	型式 32%省エネルギー対応 屋内型 冷凍能力 100 RT COP1.2以上 容量制御 比例制御 燃料 灯油 冷房能力 352 kW 暖房能力 378 kW 冷却水量 1667 L/min (32℃ ~ 37.3℃) 57.9 kPa (機内圧力損失) 冷水量 1008 L/min (12℃ ~ 7℃) 64.9 kPa (機内圧力損失) 温水量 1008 L/min (49.6℃ ~ 55℃) 64.9 kPa (機内圧力損失) 灯油使用量 冷房 29.9 L/h 暖房 41.9 L/h 重量 4.8 t (運転) 附属品 感振器、標準仕様書の附属品一式 <※ 保達は現場施工> ※ 冷却水下限10℃対応	1	3	200	6.0kVA	L-S	o	-	o	o	P	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用 Σ-TBK-100FN6D (川重冷熱)
CT-1	冷却塔	型式 二重効用吸気式用角型開放式冷却塔 超低騒音型・内部配管型 冷却能力 1479 kW 冷却水量 4000 L/min 入口温度：37.3℃ → 出口温度：32℃ 耐震 2.0 G 附属品 鋼製鉄骨架台 (亜鉛メッキ HDZ35)、 (H-200x200x8x12 L=4000 x4本) 標準付属品一式	1	3	200	3.7x2	L-S	-	o	o	o	S	屋上	基礎：既設利用 SKB-240GS (空研工業)
CT-2	冷却塔	型式 二重効用吸気式用角型開放式冷却塔 超低騒音型・内部配管型 冷却能力 616.4 kW 冷却水量 1667 L/min 入口温度：37.3℃ → 出口温度：32℃ 耐震 2.0 G 附属品 鋼製鉄骨架台 (亜鉛メッキ HDZ35)、 (H-200x200x8x12 L=4000 x4本) 標準付属品一式	1	3	200	3.7	L-S	o	-	o	o	S	屋上	基礎：既設利用 SKB-100GS (空研工業)
CL-1	薬液注入装置	タンク容量 100 L	1	1	200	0.016	L-S	-	o	o	o	G	屋上	基礎：既設利用
CL-2	(クーリングタワー用)	附属品 薬、注入ポンプ (薬液装置、自動アロー装置)	1											
PCHR-1	冷温水ポンプ (1次)	型式 渦巻ポンプ 能力 125φ x 2420 L/min x 15 m	1	3	200	11.0	A-Δ	-	-	-	-	S	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用
PCHR-2	冷温水ポンプ (1次)	型式 渦巻ポンプ 能力 80φ x 1010 L/min x 15 m	1	3	200	5.5	A-Δ	o	-	-	-	S	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用
PCH-21	冷温水ポンプ (2次)	型式 渦巻ポンプ 能力 80φ x 65φ x 1000 L/min x 35 m 附属品 相フランジ、共通ベース、スプリング防振架台	4	3	200	11.0	A-Δ	o	-	-	o	S	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用 ※ 2台はINVによる変流量制御
PCD-1	冷却水ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 125φ x 4000 L/min x 20 m	1	3	200	30.0	A-Δ	-	-	-	-	S	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用
PCD-2	冷却水ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 100φ x 1670 L/min x 20 m	1	3	200	11.0	A-Δ	o	-	-	-	S	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)					インテリジェント制御	遠方監視	防振設置	設置場所	備考	
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式	非常電源						
BT-1	クッションタンク	容量 2000 L (SUS製) 外形寸法 1400φ x 1500 H 架台 H=500 付 (SUS) 耐圧 0.48 MPa 断熱 GW t=50 <保達は現場施工>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	屋外	基礎：既設利用	
HCH-1	冷温水サブパイプヘッダー	材質 STPG 300φ x 4000 L (Sch40、溶融亜鉛メッキ) 耐圧 0.98 MPa 耐震 K=1.0 G バルブ バタフライ弁仕様 附属品 鉄骨脚 H=1000 (溶融亜鉛メッキ) <※ 保達は現場施工>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用	
HCH-2	冷温水サブパイプヘッダー	材質 STPG 250φ x 4000 L (Sch40、溶融亜鉛メッキ) 耐圧 0.98 MPa 耐震 K=1.0 G バルブ 100A以上：バタフライ弁仕様 80A以上：ゲートバルブ仕様 附属品 プラケット (溶融亜鉛メッキ) 3650x1350x800H (L-50x50x6 加工品) <※ 保達は現場施工>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 機械室 (1)	既存コンクリート壁へ固定	
HCHR-1	冷温水リターンヘッダー	材質 STPG 350φ x 3000 L (Sch40、溶融亜鉛メッキ) 耐圧 0.98 MPa 耐震 K=1.0 G バルブ 100A以上：バタフライ弁仕様 80A以上：ゲートバルブ仕様 附属品 鉄骨脚 H=570 (溶融亜鉛メッキ) <※ 保達は現場施工>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用	
HCHR-2	冷温水リターンヘッダー	材質 STPG 350φ x 2050 L (Sch40、溶融亜鉛メッキ) 耐圧 0.98 MPa 耐震 K=1.0 G バルブ バタフライ弁仕様 附属品 鉄骨脚 H=1260 (溶融亜鉛メッキ) <※ 保達は現場施工>	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1F 機械室 (1)	基礎：既設利用	
CH-1	空冷式チリンダユニット (OP系統)	型式 年間冷房型 出口水温制御タイプ 冷凍能力 77.9 kW (67,000kcal/h) 冷水量 233 L/min (冷水入口：12℃、出口：5℃~7℃) 外気温度 35℃ 圧縮機 25.5 kW 容量制御 100 ~ 12-0 (連続容量制御) 送風機 0.75 kW x2 附属品 液晶リモコン	1	3	200	-	INV	o	-	-	o	屋外	新設基礎：建築工事 液晶リモコンは自動制御へ支給 UWAXP750B (ダイキン)	
CP-1	冷水ポンプ (CH-1系統)	型式 片吸込渦巻ポンプ (屋外設置型) 能力 50φ x 40φ x 223 L/min x 30 m 附属品 相フランジ、共通ベース、スプリング防振架台 ※ ポンプ部保達は現場施工	1	3	200	3.7	L-S	o	-	-	o	S	屋外	基礎：既設利用



機器番号	機器名称 (系統名)	台数	型式	機 器 仕 様																		インテリ ンクロー ック・運 動	違 方 発 運 警 報	設置場所	備 考									
				送風機/送風機						イン バー ター	外気量 m³/h	排気量 m³/h	全 外 気	冷 却 コ イ ル				加 熱 コ イ ル								加 湿		フ イ ル タ ー		防 振 装 置				
				風 量 m³/h	全 静 圧 Pa	機外 静 圧 Pa	電 動 機 (60Hz)							冷 却 能 力 kcal/h	冷 水 量 7→12℃ Δt=℃ L/min	空 気 条 件		加 熱 能 力 温 水 kcal/h	蒸 気 kcal/h	温 水 量 50→55℃ Δt=℃ L/min	空 気 条 件					方 式 蒸 気 式 水 気 化 式	加 湿 量 kg/h	平 型 JIS 規格 70%	オ ー ト ロ ー ル	中 性 能 平 型 JIS 規格 90%	平 型 JIS 規格 65%	送 風 機 部 品 名 義 記 号 P 1 3 3 0 1 1 1	本 体 架 台 名 義 記 号 P 1 3 3 0 1 1 1	
							相	電 圧 V	動 力 kW							起 動 方 式	非 常 電 源				DB													WB
ACU-6	ユニット形空調和機 (管理室)	1	垂直型	2100 (SA)	576	343	3	200	1.5	-	-	-	2100	-	o	23700	79.0	34.2	27.2	16100	-	53.6	-0.4	-3.2	o	12	o			S		3F 機械室 (2)		
ACU-7	ユニット形空調和機 (薬局)	1	垂直型	1200 (SA)	585	294	3	200	0.75	-	-	-	1200	-	o	13600	45.3	34.2	27.2	9200	-	30.6	-0.4	-3.2	o	7	o			S		3F 機械室 (2)	JIS比色法 80% (ロール)	
ACU-8	ユニット形空調和機 (解剖検査室)	1	垂直型	3900 (SA)	652	343	3	200	1.5	-	-	-	3900	-	o	48200	160.6	34.2	27.2	38700	38700	129.0	-0.4	-3.2	o	27	o			S		3F 機械室 (1)		
ACU-9	ユニット形空調和機 (中材<未消毒>)	1	垂直型	2400 (SA)	608	294	3	200	1.5	-	-	-	2400	-	o	27100	90.3	34.2	27.2	18400	-	61.3	-0.4	-3.2	o	14	o			S		3F 機械室 (1)	JIS比色法 80% (ロール)	
ACU-10	ユニット形空調和機 (中材<既消毒>)	1	垂直型	4600 (SA)	818	343	3	200	2.2	-	-	-	4600	-	o	53500	178.3	34.2	27.2	50800	-	169.3	-0.4	-3.2	o	27	o	o		S		3F 機械室 (1)	JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-11	ユニット形空調和機 (OP室<1>)	1		6500 (SA) 4500 (RA)	1479	980	3	200	5.5	-	-	-	6500	-	o	36700	123.0	28.0	21.6	24500	24500	82.0	16.6	13.0	o	23	o	o		S		3F 機械室 (1)	上下2段組、JIS重量法 70% (ロール)	
				6500 (SA) 6500 (RA)	1400	980	3	200	5.5	-	-	-	0	-		6000	20.0	28.0	21.6	-	-	-	-	-	-	-	o	o		S			JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-12	ユニット形空調和機 (OP室<2>)	1		12000 (SA) 8500 (RA)	1517	1078	3	200	11	-	-	-	3500	-		86400	288.0	28.0	21.6	44600	44600	148.6	16.6	13.0	o	42	o	o		S		3F 機械室 (1)	JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-13	ユニット形空調和機 (ICU室)	1	垂直型	9200 (SA) 5700 (RA)	777	294	3	200	3.7	-	-	-	3500	-		56300	187.6	29.2	22.8	53900	53900	179.6	14.0	10.2	o	32	o	o		S		3F 機械室 (2)	JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-14	ユニット形空調和機 (病室<1>N)	1	水平型	1100 (SA)	607	294	3	200	1.5	-	-	-	1100	-	o	13400	45.0	34.2	27.2	9000	9000	30.0	-2.4	-4.5	o	8	o			S		3F 機械室 (2)	JIS重量法 70% (ロール)	
	ユニット形空調和機 (病室<1>S)	1		1500 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	1500	-	o	18200	61.0	34.2	27.2	12300	12300	41.0	-2.4	-4.5	o	11	o			S			JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-15	ユニット形空調和機 (病室<2>N)	1	水平型	2700 (SA)	725	392	3	200	3.7	-	-	-	2700	-	o	32800	110.0	34.2	27.2	22100	22100	74.0	-2.4	-4.5	o	19	o			S		3F 機械室 (2)	JIS重量法 70% (ロール)	
	ユニット形空調和機 (病室<2>S)	1		3600 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	3600	-	o	43700	146.0	34.2	27.2	29500	29500	99.0	-2.4	-4.5	o	25	o			S			JIS重量法 70% (ロール)	
ACU-16	ユニット形空調和機 (OP-3系統)	1	水平型	3750 (SA) 2500 (RA)	1056	539	3	200	3.7	L-S	-	-	1250	-	o	27000	90.0	26.5	20.6	-	14100	-	15.7	-	o	10.2 (1#100V 0.1kW)	o	o		S		屋外	屋外型、JIS重量法 70% (ロール)	
FS-1	(厨房)	1	水平型	15300 (SA)	735	441	3	200	5.5	-	-	-	15300	-	o	-	-	-	-	99400	99400	331.3	16.6	15.6	-	o			S		3F 機械室 (2)			
RH-1	(OP室<2>)	1		2800 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	7000	7000	24	16.6	15.6	-	-	-	-	-	-		3F 機械室 (1)		

< ※特記仕様 >  
 1. 蒸気コイル圧は、2kg/cm2 とする。  
 2. 加湿蒸気圧は、0.35kg/cm2 とする。  
 3. 加熱コイルに、温水・蒸気共に数量表があるものは二重コイルとする。  
 4. 基礎は既存基礎を流用する。  
 5. 樹脂製ドレントップ付とする。  
 6. 全て手動式スクロールダンパー付とする。

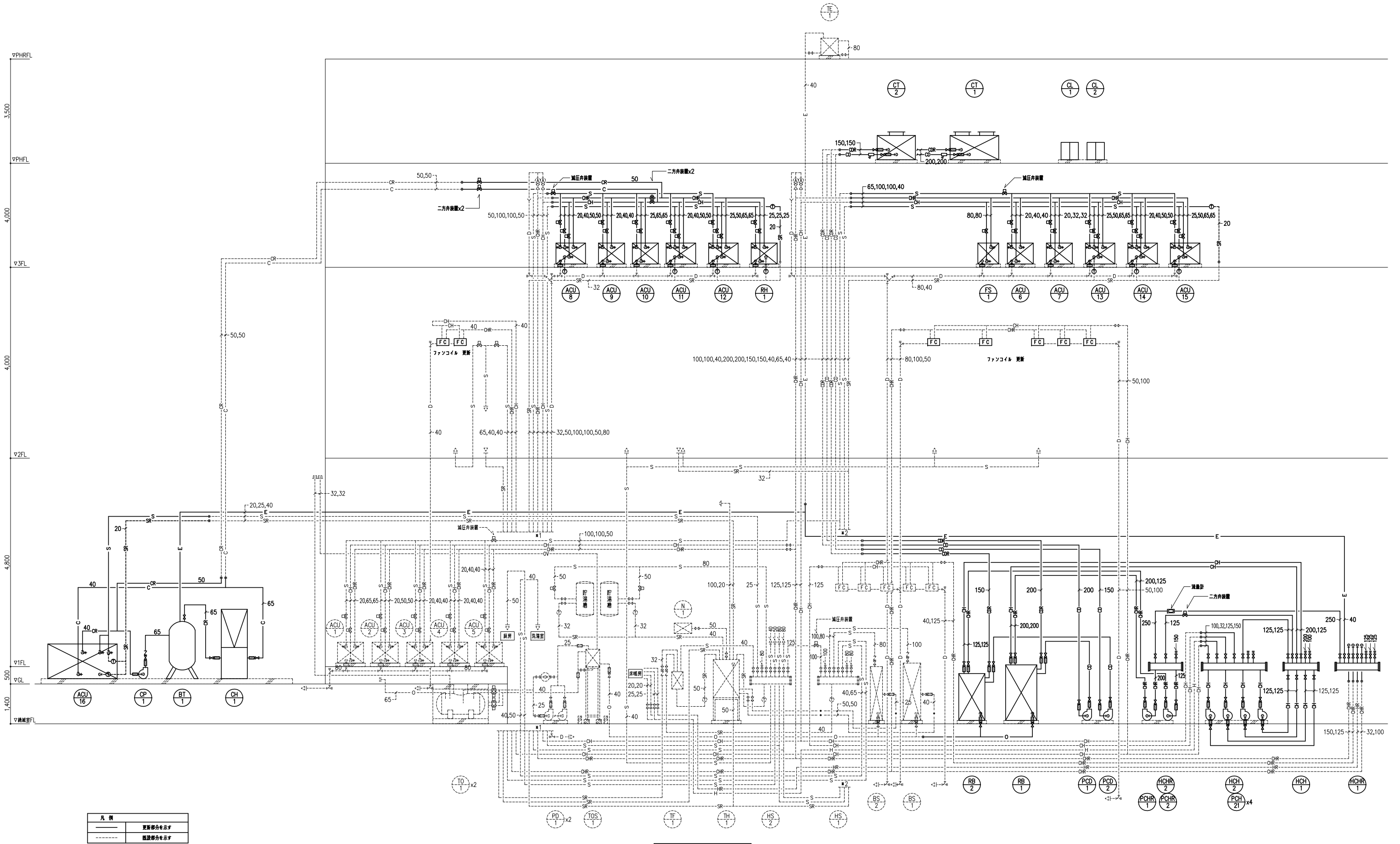
空調機器表 <改修>

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)					インテリジェント・運転	遠方	防振装置	設置場所	備考
				相電圧	電圧	動力	起動方式	非常電源					
PAC-201	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(2方向) 冷房能力 7.1(3.2~8.0) kW 暖房能力 8.0(3.5~10.6) kW 圧縮機 1.62 kW 送風機 (室内) 40 W (屋外) 94 W 消費電力 (冷) 2.30 kW (暖) 2.07 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド、 室外機置台、転倒防止金具	14	1	200	—					2F 6床病室(104~108) x5 2F 会議室2Bx1 2F 6床病室(212~216) x5 2F 看護部長室x1 2F 看護部長室x1 2F 院長室x1	SZZG80BBV	
PAC-202	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(1方向) 冷房能力 4.5(1.6~5.0) kW 暖房能力 5.0(2.0~6.3) kW 圧縮機 1.62 kW 送風機 (室内) 25 W (屋外) 60 W 消費電力 (冷) 1.30 kW (暖) 1.28 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド、 室外機置台、転倒防止金具	2	1	200	—					2F 1床病室(206) 2F 倉庫	SZZK50BBV	
PAC-203	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(1方向) 冷房能力 3.6(1.6~4.0) kW 暖房能力 4.0(1.6~5.3) kW 圧縮機 1.62 kW 送風機 (室内) 20 W (屋外) 60 W 消費電力 (冷) 1.09 kW (暖) 1.05 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド、 室外機置台、転倒防止金具	7	1	200	—					2F 1床病室(102・103) x2 2F 1床病室(201~205) x5	SZZK40BBV	
	集中コントローラー	機能 室内機の運転・停止を一括・個別管理 仕様 最大 16グループ管理 運転・停止・異常をランプにて確認	2	1	100	—					2F ナースステーション	DCS301B1 取付自動制御工事	
		<新設パッケージエアコン共通事項> ※1, リモコンは自動制御へ支給とする。 ※2, リモコン配線・配管は、自動制御工事とする。 ※3, 室内機~室外機の連絡線は本工事とする。 ※4, 室内機・室外機設置に伴うアンカーは、 後打ち施工アンカーとし、金属拡張M10とする。 ※5, 室内機のドレン管には、ドレン逆流防止装置を設けること。 ※6, 集中リモコンの取付・配線は、自動制御工事とする。											

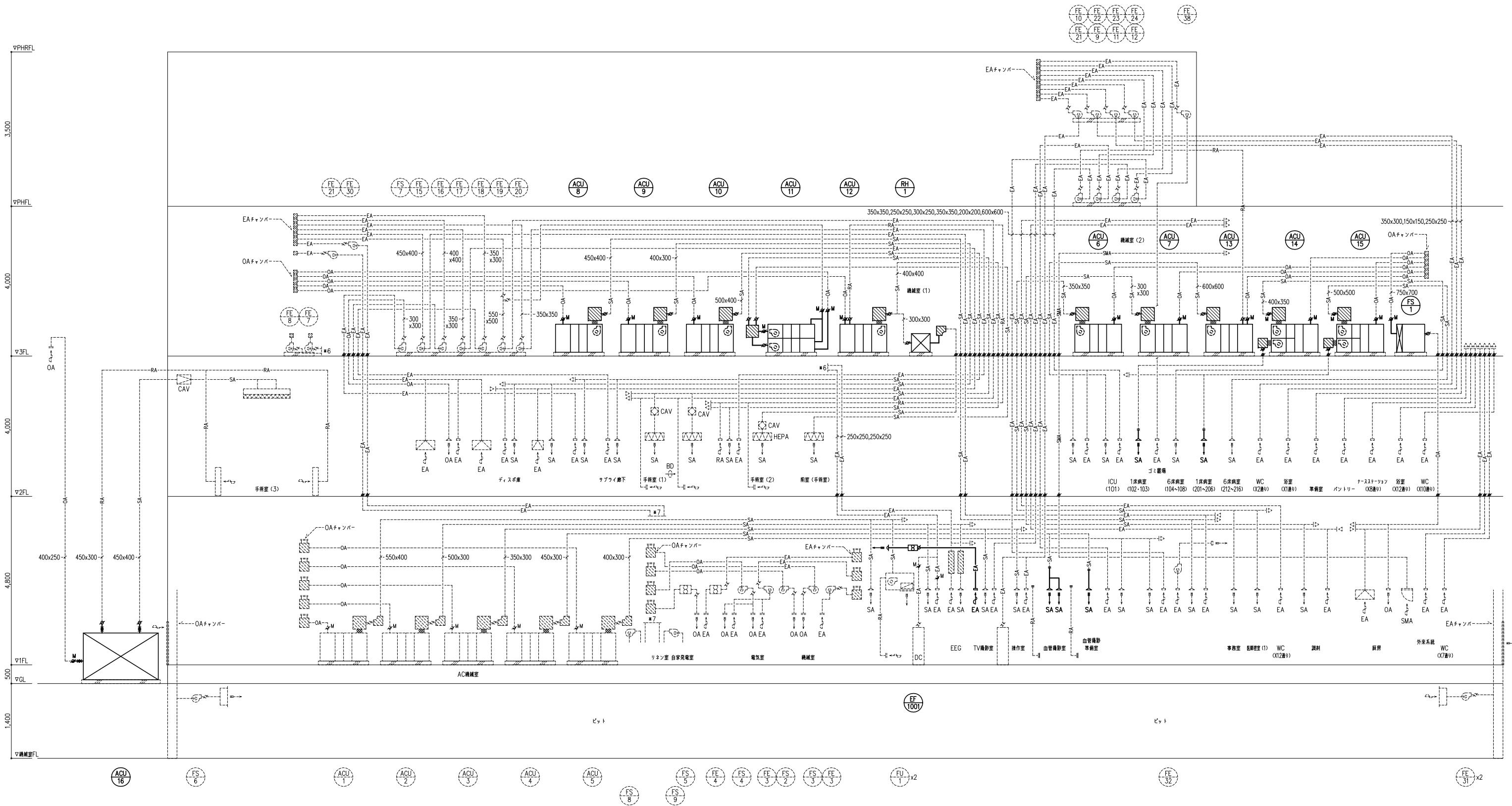
機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)					インテリジェント・運転	遠方	防振装置	設置場所	備考
				相電圧	電圧	動力	起動方式	非常電源					
PAC-104	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(2方向) 冷房能力 10.0(5.0~11.2) kW 暖房能力 11.2(5.1~14.0) kW 圧縮機 1.88 kW 送風機 (室内) 50 W (屋外) 94+94 W 消費電力 (冷) 3.07 kW (暖) 2.95 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド 室外機置台、転倒防止金具	1	3	200	—	—				1F 休憩室-2	SZZG112BB	
PAC-105	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(2方向) 冷房能力 7.1(3.2~8.0) kW 暖房能力 8.0(3.5~10.6) kW 圧縮機 1.62 kW 送風機 (室内) 40 W (屋外) 94 W 消費電力 (冷) 2.30 kW (暖) 2.07 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド 室外機置台、転倒防止金具	2	3	200	—	—				1F 会議室	SZZG80BBT	
PAC-106	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン (ペア)	型式 天井カセット形(2方向) 冷房能力 4.5(1.6~5.0) kW 暖房能力 5.0(2.0~6.3) kW 圧縮機 1.08 kW 送風機 (室内) 20 W (屋外) 60 W 消費電力 (冷) 1.49 kW (暖) 1.31 kW 附属品 化粧パネル、ワイヤードリモコン、防振ゴムパッド 室外機置台、転倒防止金具	1	3	200	—	—				1F 休憩室-1	SZZG50BBT	
		<新設パッケージエアコン共通事項> ※1, リモコンは自動制御へ支給とする。 ※2, リモコン配線・配管は、自動制御工事とする。 ※3, 室内機~室外機の連絡線は本工事とする。 ※4, 室内機・室外機設置に伴うアンカーは、 後打ち施工アンカーとし、金属拡張M10とする。 ※5, 室内機のドレン管には、ドレン逆流防止装置を設けること。											
HEX-1001	全熱交換器	型式 天井カセット形 能力 150φ x 300 m3/h x 70 Pa(常用) 50 m3/h x 10 Pa(24時間換気) 温度交換効率 85% エネルギー交換効率 冷房: 66% 暖房: 68% 附属品 MASマートリモコン(24時間換気対応形) 防振吊金具	2	1	100	0.195	L-S				1F 会議室	LGH-35CX5	
		<全熱交換器共通事項> ※1, コントロールスイッチ、リモコンは本工事にて支給とし、 リモコン・スイッチの取付・配管・配線は自動制御工事とする。											

※ 空調機共通事項  
1, 空調リモコンは本工事にて支給とし、リモコンの取付・配管・配線は自動制御工事とする。  
2, 天吊エアコンは防振吊金具を使用すること。





<改修> 配管系統図 (注) 冷温水、冷却水配管のバルブ類のうち、ヘッダー廻り及び100以上のGVは、BVと読み替える。

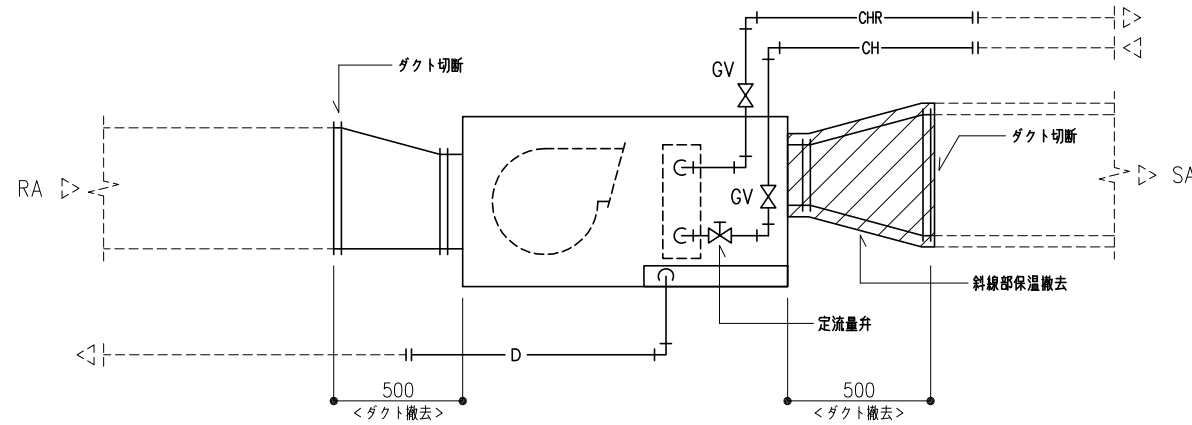


<改修>ダクト系統図

(注) 1. 丸はFD, 半丸はVD, 半丸はMDを示す。

凡例	
—	更新・新設部分を示す
---	既設部分を示す

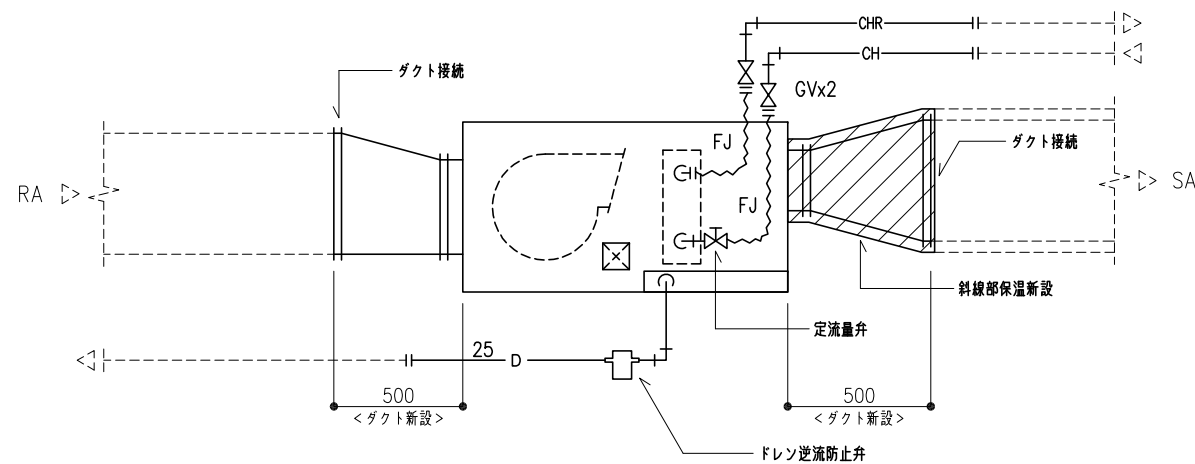
<撤去> FCU廻り概要図① S=N/S



- ※ 1, 配管の撤去範囲は下記とする。
  - 1) 冷温水配管: ファンコイルより 1.5m
  - 2) ドレン配管: ファンコイルより 1.5m
- ※ 2, 天井カセットタイプは配管のみ同様とする。
- ※ 3, 配管サイズは下記による
  - 1) 冷温水配管: 20A
  - 2) ドレン配管: 25A

凡例	
—————	撤去部分を示す
-----	既設部分を示す

<改修> FCU廻り概要図② S=N/S

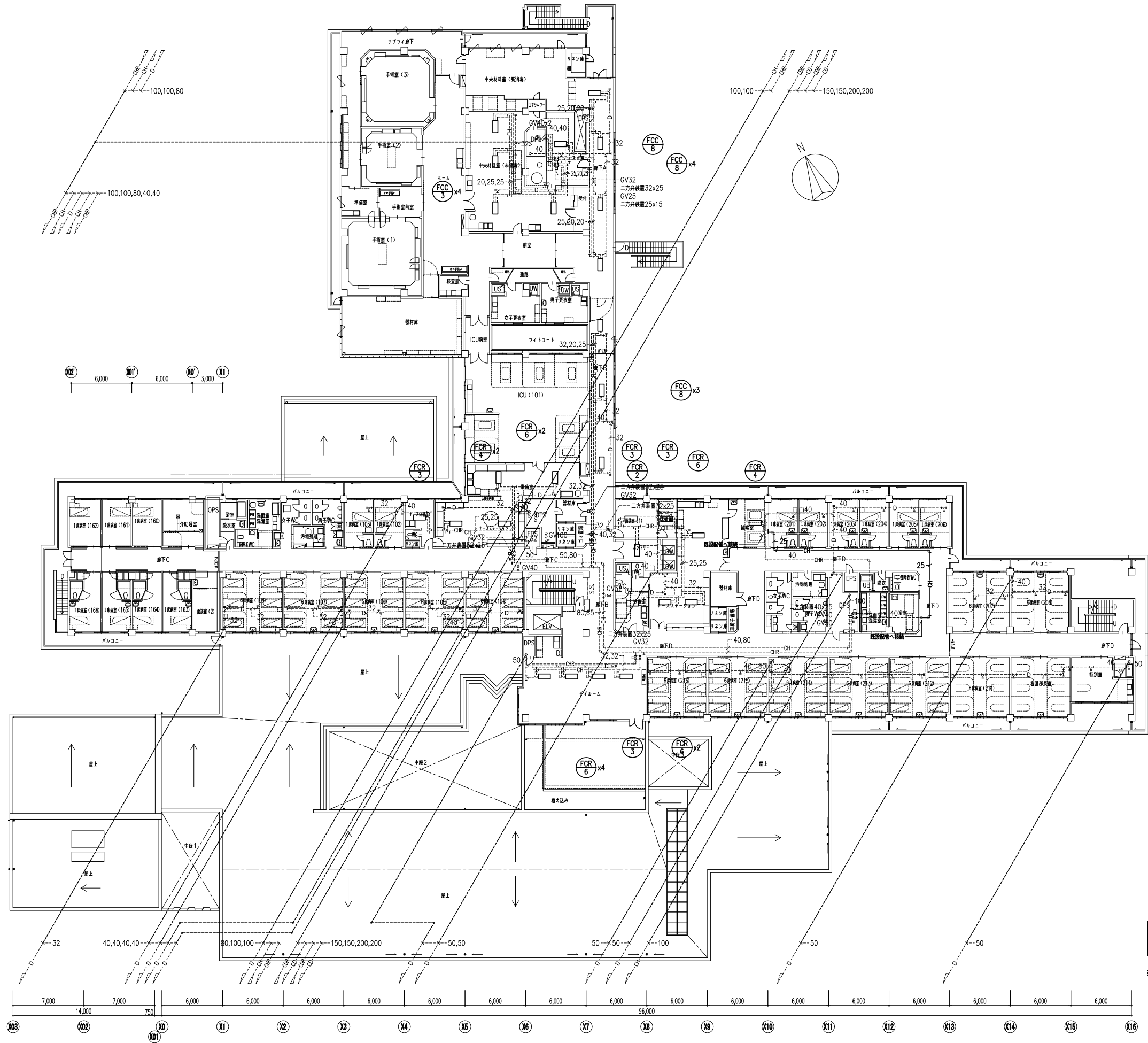


- ※ 1, 配管の新設範囲は下記とする。
  - 1) 冷温水配管: ファンコイルより 1.5m
  - 2) ドレン配管: ファンコイルより 1.5m
- ※ 2, 天井カセットタイプは配管のみ同様とする。
- ※ 3, 配管サイズは下記による
  - 1) 冷温水配管: 20A
  - 2) ドレン配管: 25A

凡例	
—————	新設部分を示す
-----	既設部分を示す

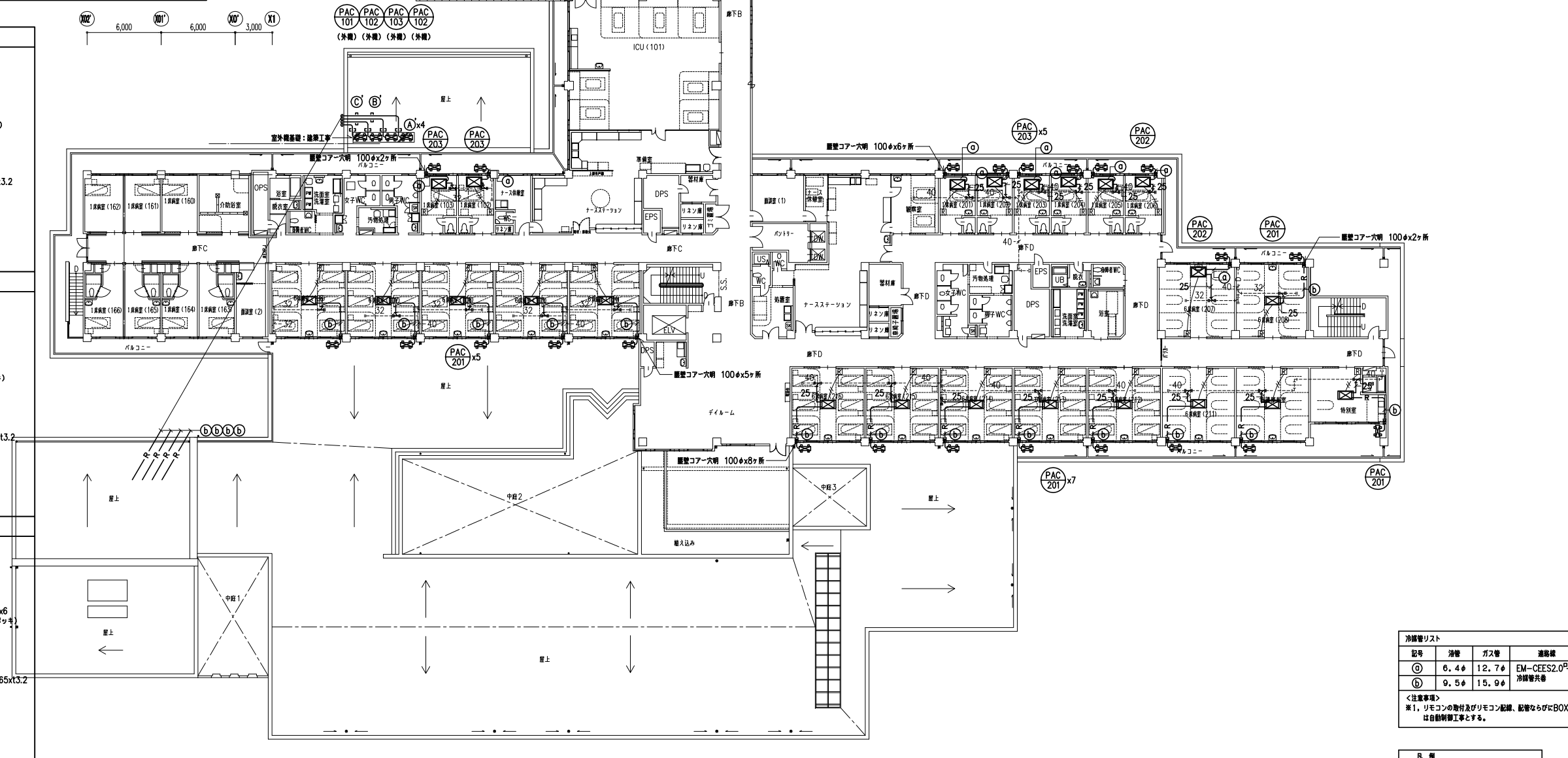
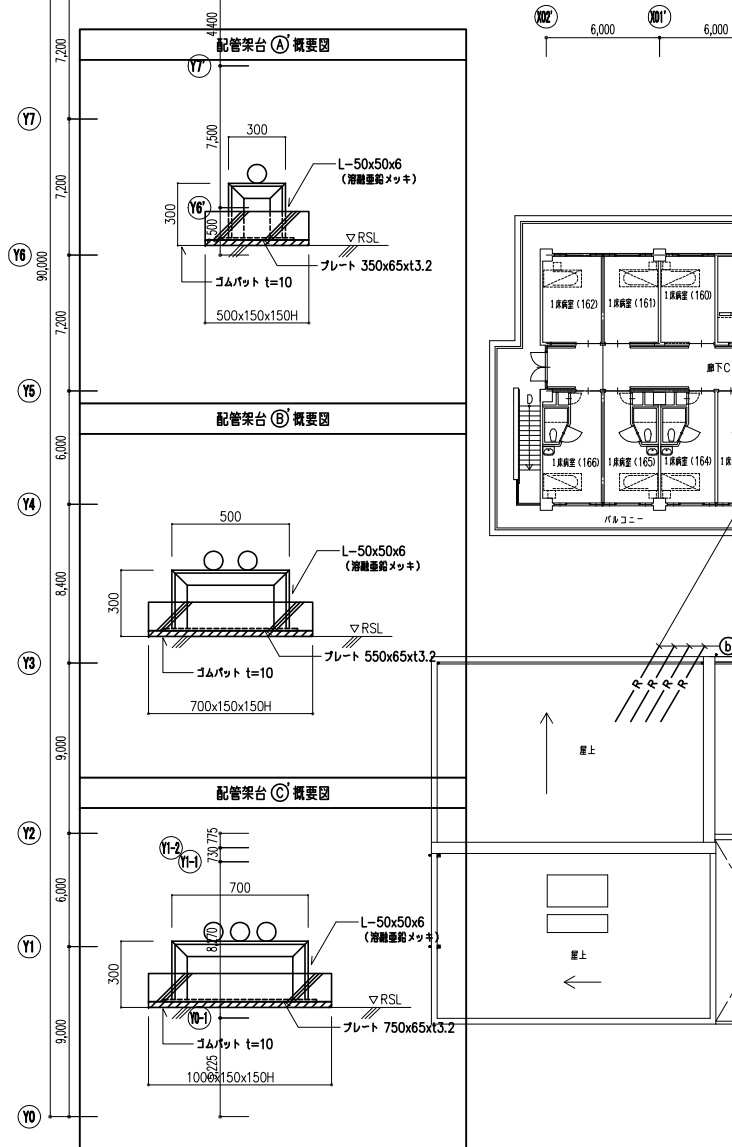
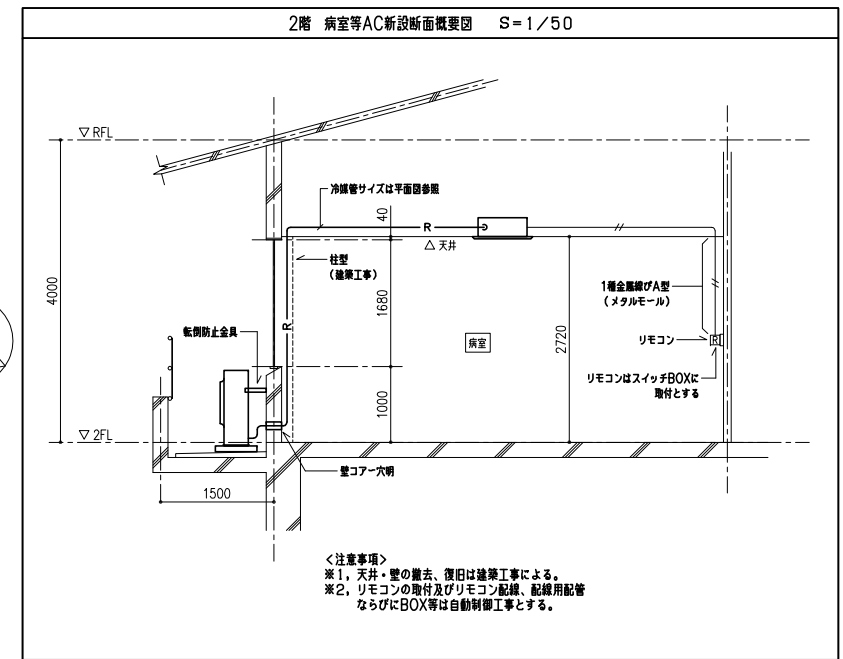
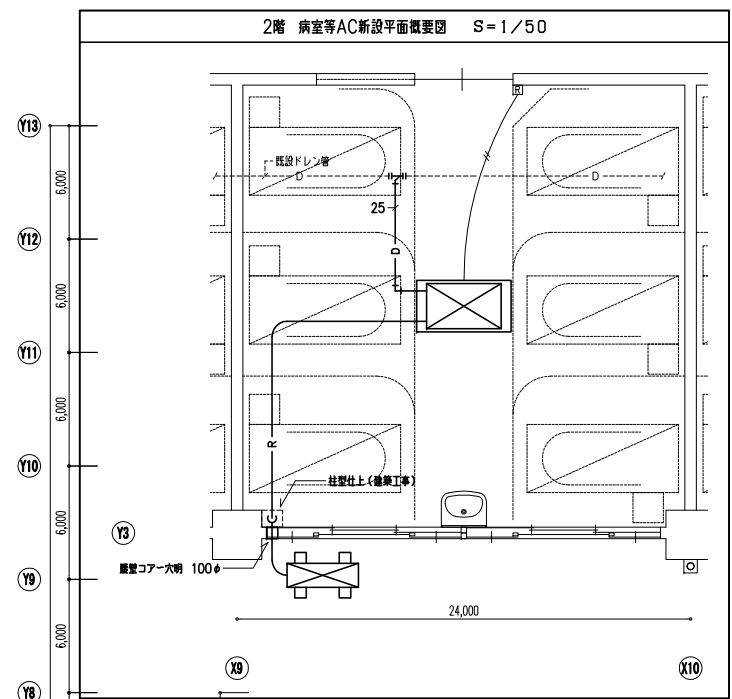
Y13  
6,000  
Y12  
6,000  
Y11  
6,000  
Y10  
6,000  
Y9  
6,000  
Y8  
7,200  
Y7  
7,200  
Y6  
9,000  
Y5  
7,200  
Y4  
6,000  
Y3  
8,400  
Y2  
9,000  
Y1  
6,000  
Y0  
9,000

X11  
4,400  
X10  
7,500  
X9  
2,500  
X8  
7,200  
X7  
7,200  
X6  
9,000  
X5  
6,000  
X4  
8,400  
X3  
9,000  
X2  
6,000  
X1  
8,270  
X0  
5,275



凡例	
———	更新・新設部分を示す
---	既設部分を示す

<注意事項>  
※1. ファンコイルユニット更新に伴う配管接続については別紙設置図を参照すること。



記号	浴管	ガス管	連絡線
⊙	6.4φ	12.7φ	EM-CEES2.0 <sup>3</sup> -3C
⊕	9.5φ	15.9φ	冷熱管共有

<注意事項>  
 ※1, リモコンの取付及びリモコン配線、配管ならびにBOX等は自動制御工事とする。

凡 例	
——	新設部分を示す
----	既設部分を示す
Ⓜ	リモコン

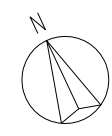
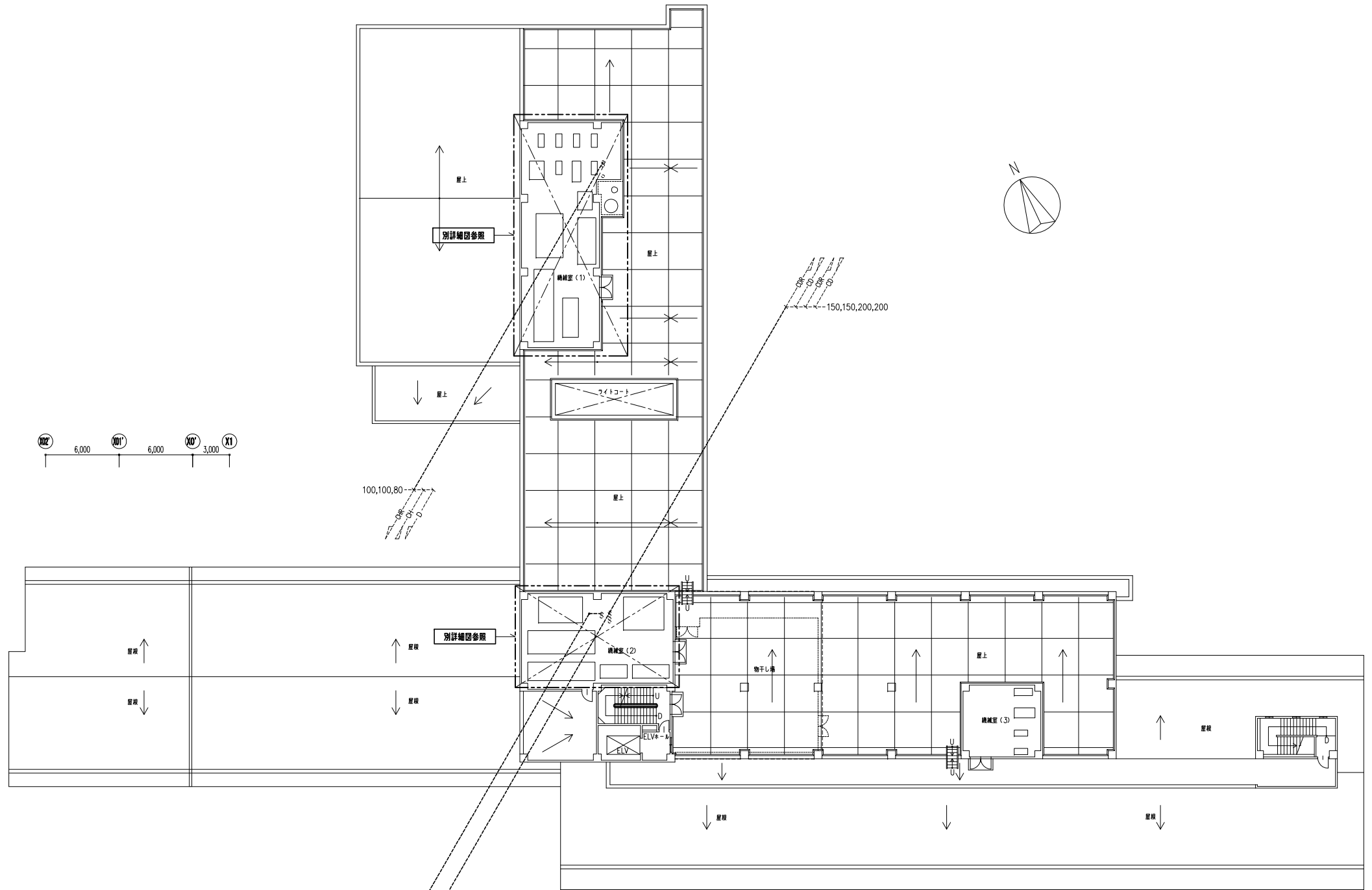


Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 6,000  
Y4 8,400  
Y3 9,000  
Y2 6,000  
Y1 9,000  
Y0

Y7 4,400  
Y6 7,500  
Y5 2,500

X02 6,000 X01 6,000 X0 3,000 X1

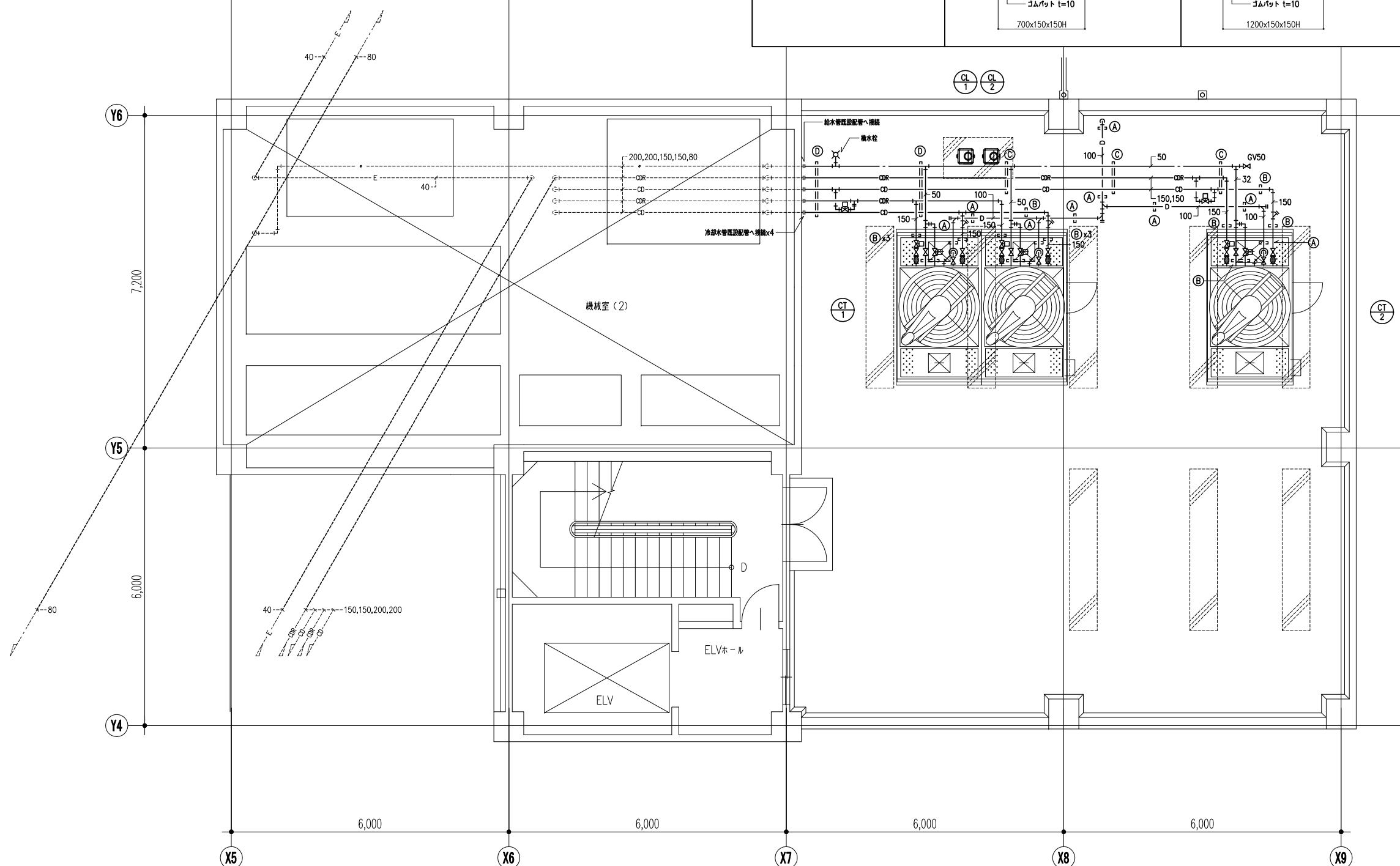
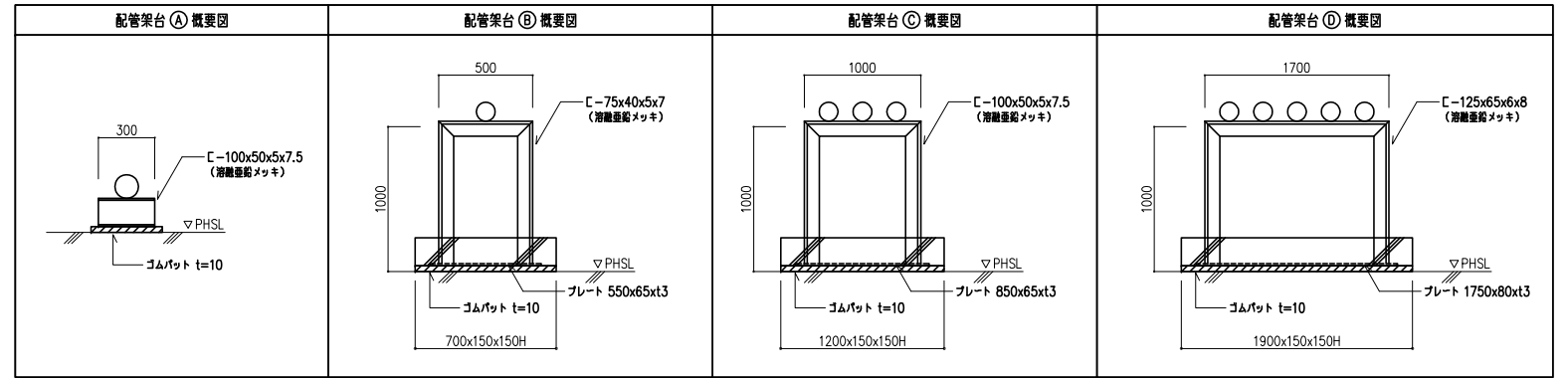
X03 7,000 X02 14,000 X01 750 X0 6,000 X1 6,000 X2 6,000 X3 6,000 X4 6,000 X5 6,000 X6 6,000 X7 6,000 X8 96,000 X9 6,000 X10 6,000 X11 6,000 X12 6,000 X13 6,000 X14 6,000 X15 6,000 X16 6,000



凡例	
——	新設部分を示す
-----	既設部分を示す

原簿	完成図作成 (施工者)	完成図承認	法定合規確認 構造設計一級建築士	法定合規確認 設備設計一級建築士	制作日	代表設計者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理棟階士
-----	目付 〇〇.〇〇.〇〇	目付 〇〇.〇〇.〇〇	目付 〇〇 〇〇	目付 〇〇 〇〇	2012.3	舟橋 充男	亀山市立医療センター改修工事	105203-02	M-23	一級建築士
-----	管理技術者	監理者	証交付番号	証交付番号	ファイル名	設計者	図面名称	縮尺		登録第128269号
-----	目付 〇〇 〇〇	目付 〇〇 〇〇	第〇〇〇〇号	第〇〇〇〇号	〇〇〇〇	阿尾 薫一	(改修)空調配管設備 3階平面図	1/200		龍野 敏
-----	目付 〇〇 〇〇	目付 〇〇 〇〇	本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係事項に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は、設備関係事項に適合することを確認した。						

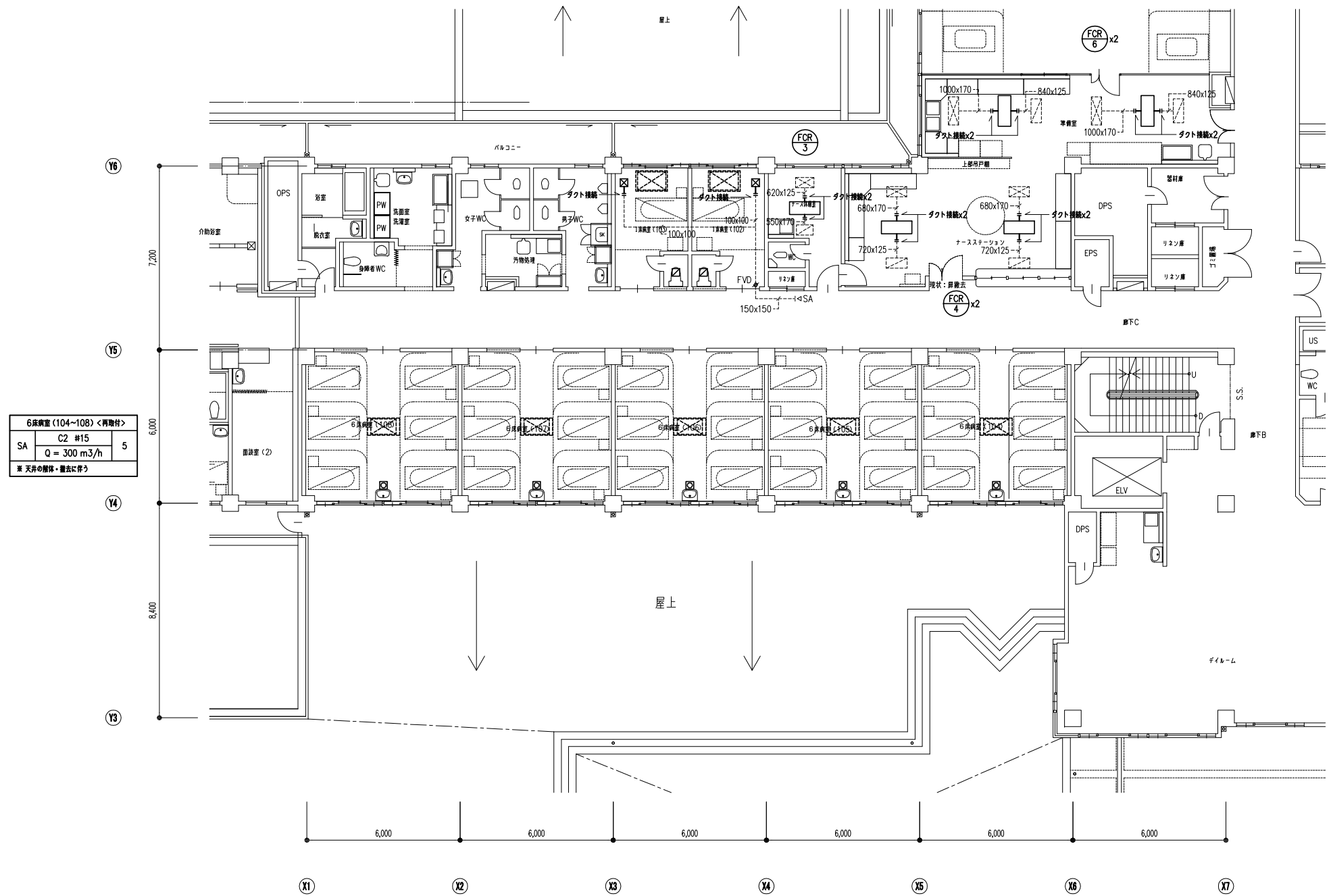
養生器具表				
器具名称	器具番号	材 質	合 計	備 考
横水柱	T26UN13	カップリング材	1	1



CT-1			CT-2		
補給水	GV40	2	補給水	GV25	1
	FJ40	2		FJ25 (耐腐)	1
	電磁弁装置40A	2		電磁弁装置25A	1
ドレン	GV50	2	ドレン	GV50	1
オーバー	50	2	オーバー	50	1
	開閉排水口 100Ax200#	2		開閉排水口 100Ax200#	1
冷却水 (IN)	GV150	2	冷却水 (IN)	GV150	1
	FJ150 (耐腐)	2		FJ150 (耐腐)	1
	二方弁装置150A	2		二方弁装置150A	1
冷却水 (OUT)	GV150	2	冷却水 (OUT)	GV150	1
	FJ150 (耐腐)	2		FJ150 (耐腐)	1
	Yスト150 (SUS)	2		Yスト150 (SUS)	1
バイパス	二方弁装置200A	1	バイパス	二方弁装置150A	1

凡 例	
——	新設部分を示す
----	既設部分を示す

1床病室 (103) <新設>			1床病室 (102) <新設>		
SA	VHS 150x150	1	SA	VHS 150x150	1
Q = 100 m <sup>3</sup> /h			Q = 100 m <sup>3</sup> /h		
BOX : 300x300x250H (GW125内輪)			BOX : 300x300x250H (GW125内輪)		
1床病室 (103) <再取付>			1床病室 (102) <再取付>		
EA	HS 150x150	1	EA	HS 150x150	1
Q = 100 m <sup>3</sup> /h			Q = 100 m <sup>3</sup> /h		



6床病室 (104~108) <再取付>		
SA	C2 #15	5
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		
※天井の断熱・露点に併せて		

凡 例	
——	更新・新設部分を示す
----	既設部分を示す

<注意事項>  
 ※1. ファンコイルユニット更新に伴うダクト接続については別紙概要図を参照すること。

1床病室 (201~206) <新設>		
SA	VHS 150x150	6
BOX: 300x300x250H (GW125内輪)		

1床病室 (201~206) <再取付>		
EA	天井換気バー	6
Q = 100 m <sup>3</sup> /h		

倉庫<再取付>		
SA	C2 #15	1
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

会議室2B<再取付>		
SA	C2 #15	1
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

院長室<再取付>		
SA	C2 #15	1
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

ダイニング<再取付>		
SA	C2 #15	3
Q = 334 m <sup>3</sup> /h		

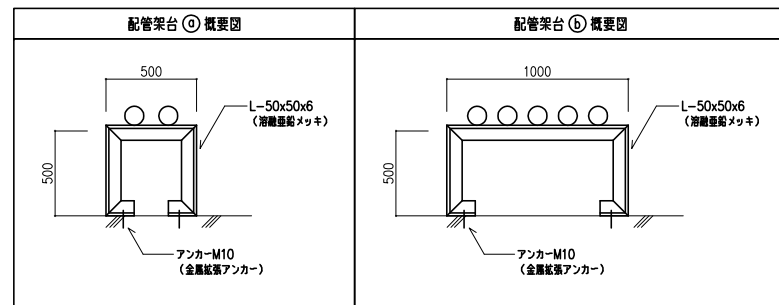
6床病室 (212~216) <再取付>		
SA	C2 #15	5
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

看護部長室<再取付>		
SA	C2 #15	1
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

看護部長室<再取付>		
SA	C2 #15	1
Q = 300 m <sup>3</sup> /h		

凡例	
	更新・新設部分を示す
	既設部分を示す

<注意事項>  
 ※1, ファンコイルユニット更新に伴うダクト接続については  
 別紙配管図を参照すること。



ACU-16		
冷水 (IN)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷水 (OUT)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
	二方弁装置40	1
蒸気 (電機: 往)	SV25	1
	電磁弁装置25	1
蒸気 (電機: 還)	トラップ装置20	1
蒸気 (加温: 往)	SV25	1
	電磁弁装置25	1
	減圧弁装置25x15 (2K→0.5K)	1
ドレン	ドレントラップ50 (保温型)	1

CP-1		
冷水 (IN)	FJ65 (納品)	1
	GV65	1
冷水 (OUT)	FJ65 (納品)	1
	GV65	1
	CV65	1
	Yスト65	1
	GV20	1
	自動エア抜弁20	1

CH-1		
冷水 (IN)	GV65	1
	FJ65 (納品)	1
	Yスト65	閉品
冷水 (OUT)	GV65	1
	FJ65	1
水抜	GV20	1

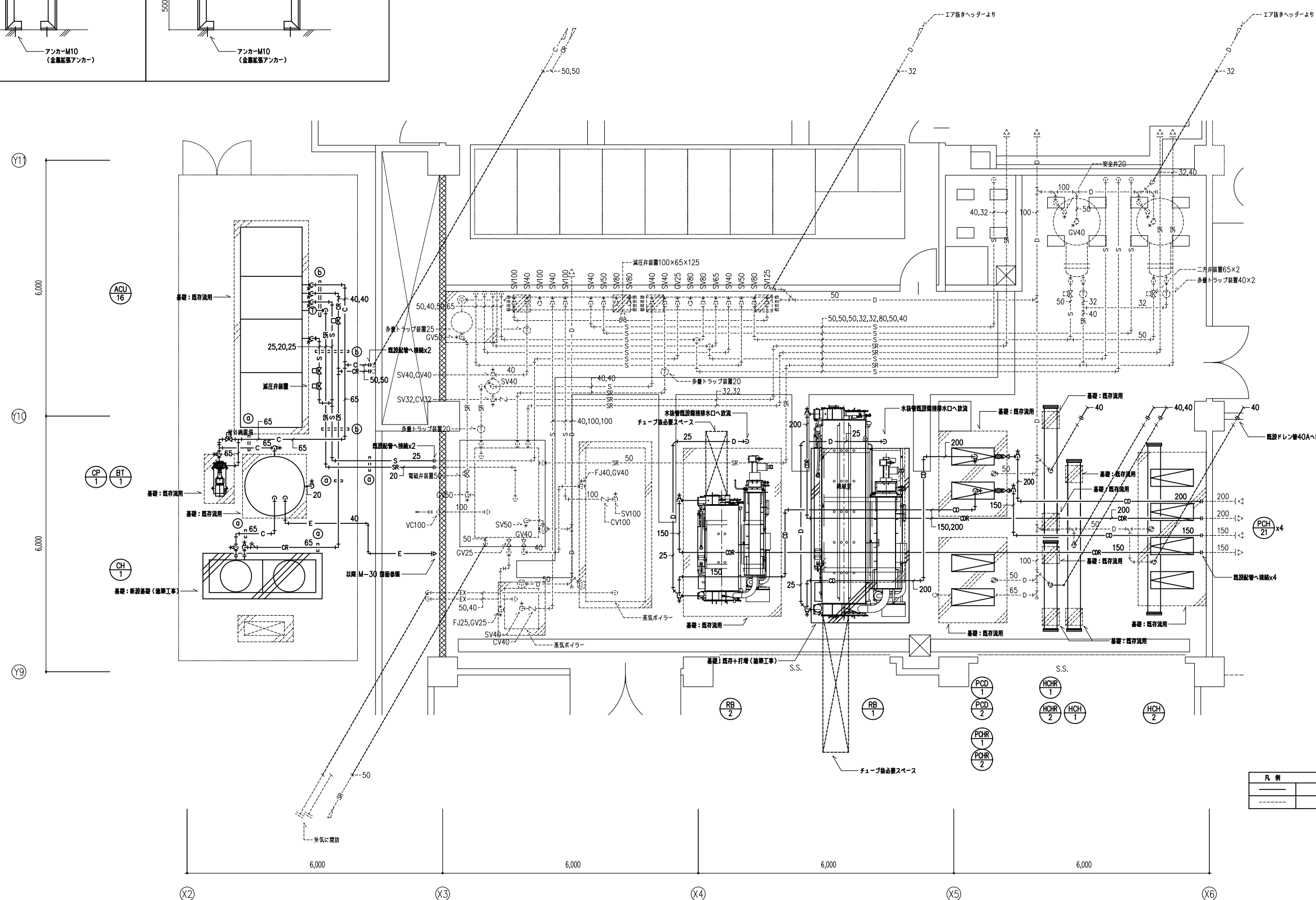
BT-1		
冷水 (IN)	GV65	1
冷水 (OUT)	GV65	1
ドレン	GV20	1
扉	40A	1

PCD-1		
冷却水 (IN)	GV200	1
	FJ200 (納品)	1
冷却水 (OUT)	GV200	1
	CV200	1
	FJ200 (納品)	1

PCD-2		
冷却水 (IN)	GV150	1
	FJ150 (納品)	1
冷却水 (OUT)	GV150	1
	CV150	1
	FJ150 (納品)	1

RB-1		
冷却水 (IN)	GV200	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷却水 (OUT)	GV200	1
	温度計	1
	圧力計	1
	精確流量計	1
ドレン	水抜 GV25	1

RB-2		
冷却水 (IN)	GV150	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷却水 (OUT)	GV150	1
	温度計	1
	圧力計	1
	精確流量計	1
ドレン	水抜 GV25	1



凡例	
—	更新部分を示す
---	既設部分を示す

(改修)空調設備 1階機械室平面詳細図 S=1/50

RB-1	
冷温水 (IN)	GV200 1
	温度計 1
	圧力計 1
	ストレーナー 1
冷温水 (OUT)	GV200 1
	温度計 1
	圧力計 1
	調整流量計 1
ドレン	水抜 GV25 1
油 (IN)	FJ32 1
	MV32 1
油 (OUT)	FJ25 1
	MV25 1

RB-2	
冷温水 (IN)	GV150 1
	温度計 1
	圧力計 1
	ストレーナー 1
冷温水 (OUT)	GV150 1
	温度計 1
	圧力計 1
	調整流量計 1
ドレン	水抜 GV25 1
油 (IN)	FJ25 1
	MV25 1
油 (OUT)	FJ20 1
	MV20 1

HCH-1	
通過 (HCH-2)	GV125 1
通過 (HCH-2)	GV125 1
RB-1系統	GV200 1
RB-2系統	GV150 1
予備	GV200 1
予備	GV100 1
PCH-21系統	GV125 4
計器	圧力計 1
計器挿入口	20A 1
ドレン	GV40 1

HCH-2	
通過 (HCH-1)	GV125 1
ZF FCU系統	GV100 1
1F FCU系統	GV125 1
ACU系統	GV150 1
床暖系統	GV32 1
予備	GV125 1
予備	GV125 1
PCH-21系統	GV125 4
エア抜き	AV20 1
	GV20 1
ドレン	GV40 1
計器	圧力計 1

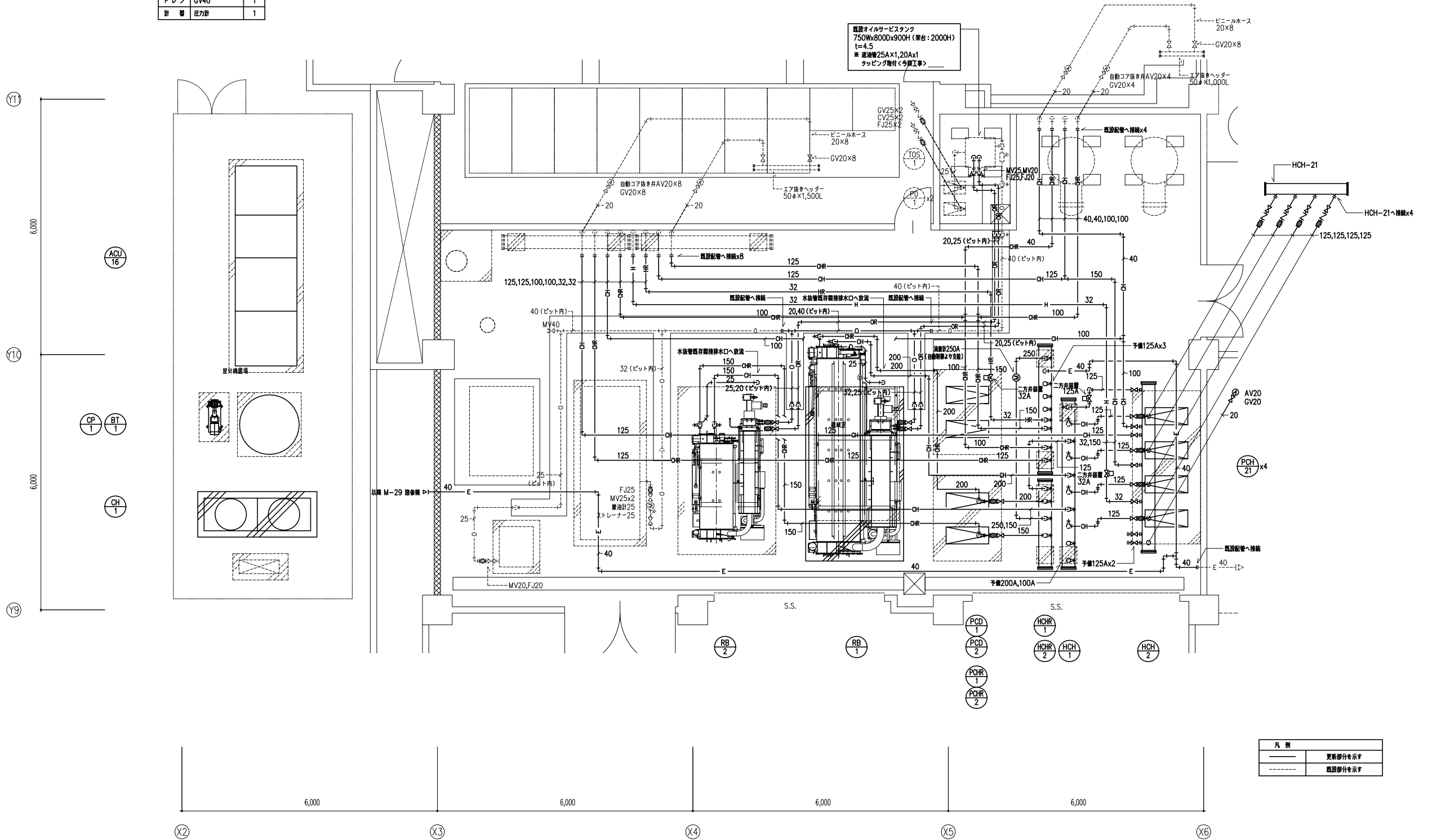
HCHR-1		
通過 (HCHR-2)	GV250 1	
膨張	40A 1	
予備	GV125 3	
床暖系統	GV40 1	
AHU系統	GV150 1	
ZF FCU系統	GV100 1	
1F FCU系統	GV125 1	
予備	GV100 1	
ブロー	32Aプラグ止め 1	
ドレン	GV40 1	
計器	圧力計 1	

HCHR-2		
通過 (HCHR-1&2)	GV125 1	
通過 (HCHR-1&2)	GV250 1	
予備	GV150 1	
PCHR-1	GV200 1	
PCHR-2	GV150 1	
ドレン	GV40 1	
計器	圧力計 1	
計器挿入口	20A 1	

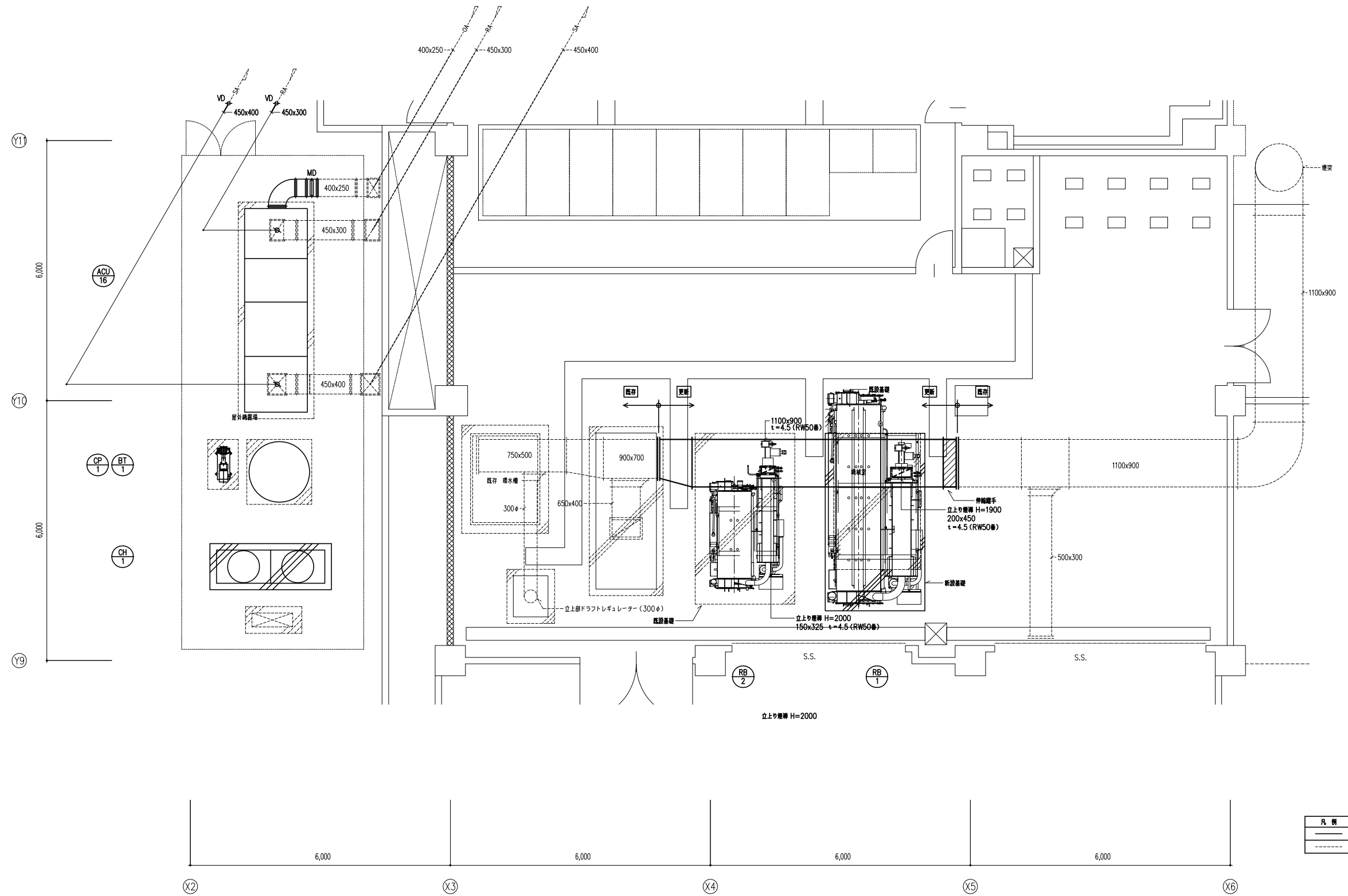
PCHR-1		
冷温水 (IN)	GV200 1	
	FJ200 (防錆) 1	
冷温水 (OUT)	GV200 1	
	CV200 1	
	FJ200 (防錆) 1	

PCHR-2		
冷温水 (IN)	GV150 1	
	FJ150 (防錆) 1	
冷温水 (OUT)	GV150 1	
	CV150 1	
	FJ150 (防錆) 1	

PCH-21		
冷温水 (IN)	GV125 1	
	FJ125 (防錆) 1	
冷温水 (OUT)	GV125 1	x4セット
	CV125 1	
	FJ125 (防錆) 1	



(改修)空調設備 1階機械室詳細図 S=1/50



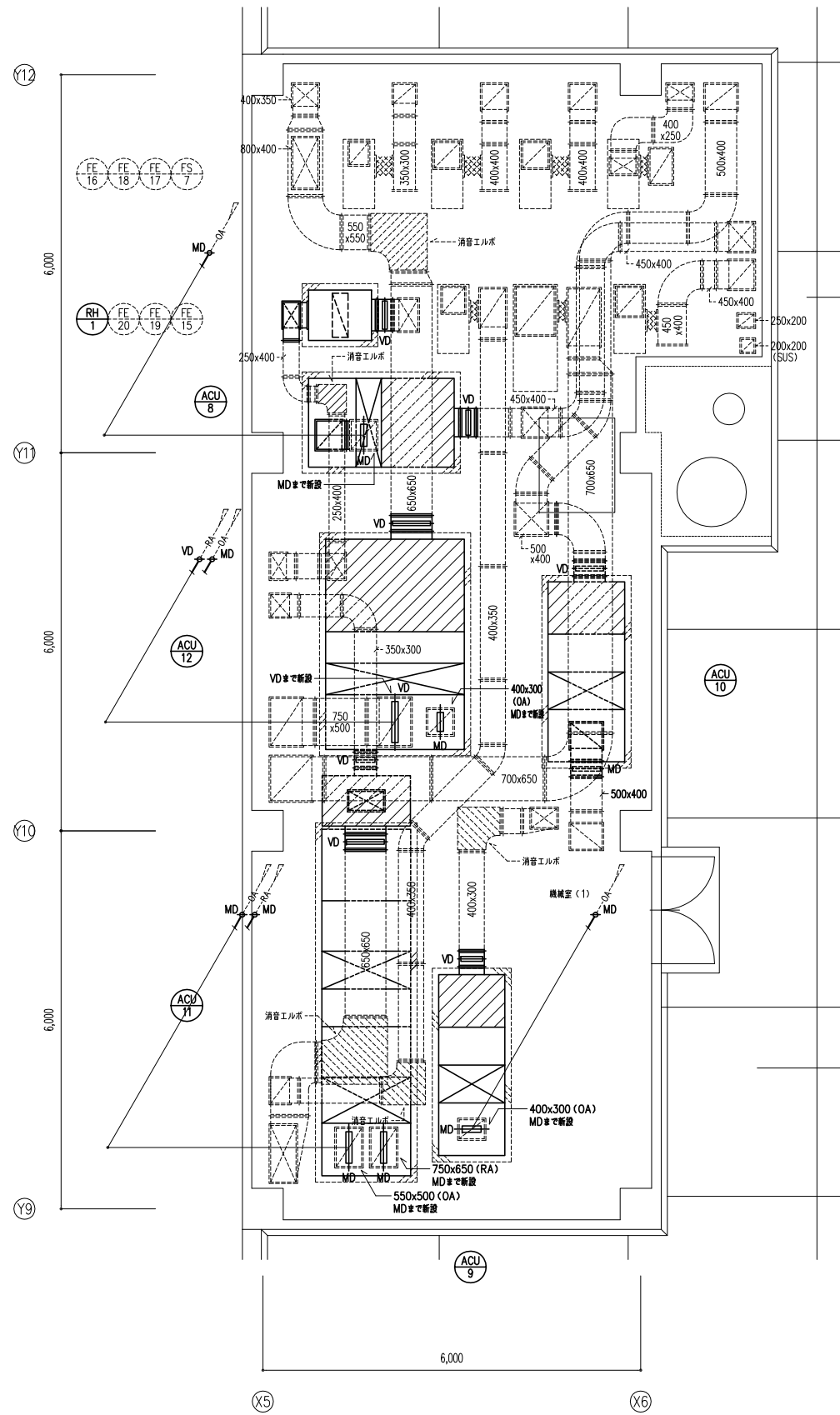
凡例	
—	更新部分を示す
---	既設部分を示す

(改修)空調設備 1階機械室詳細図 S=1/50

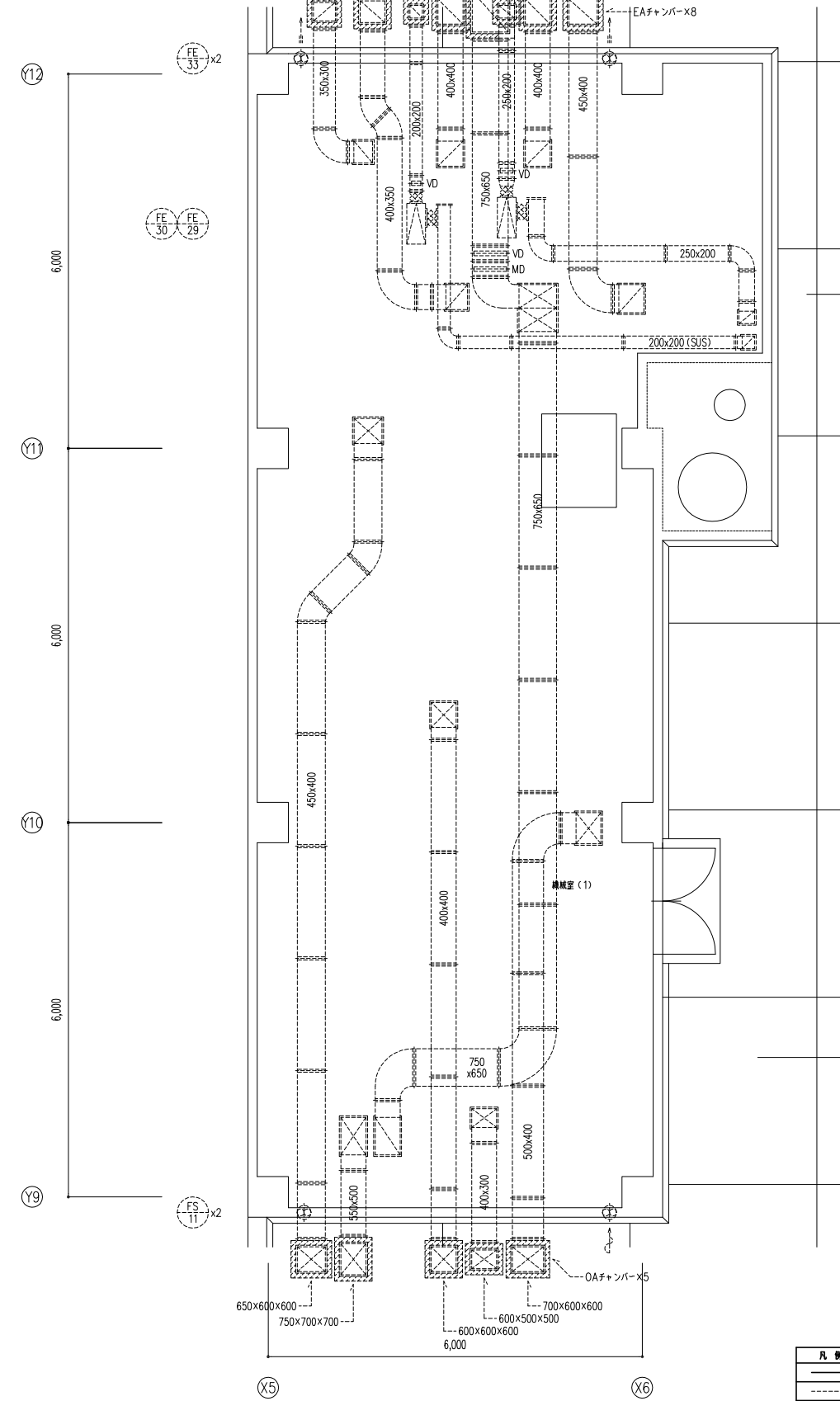




SAチャンパーリスト	
機種No	GW消音内径50mm
ACU-8	1,400×800×800H
ACU-9	1,000×800×800H
ACU-10	1,200×800×800H
ACU-11	1,400×800×800H
ACU-12	2,000×1,000×1,000H



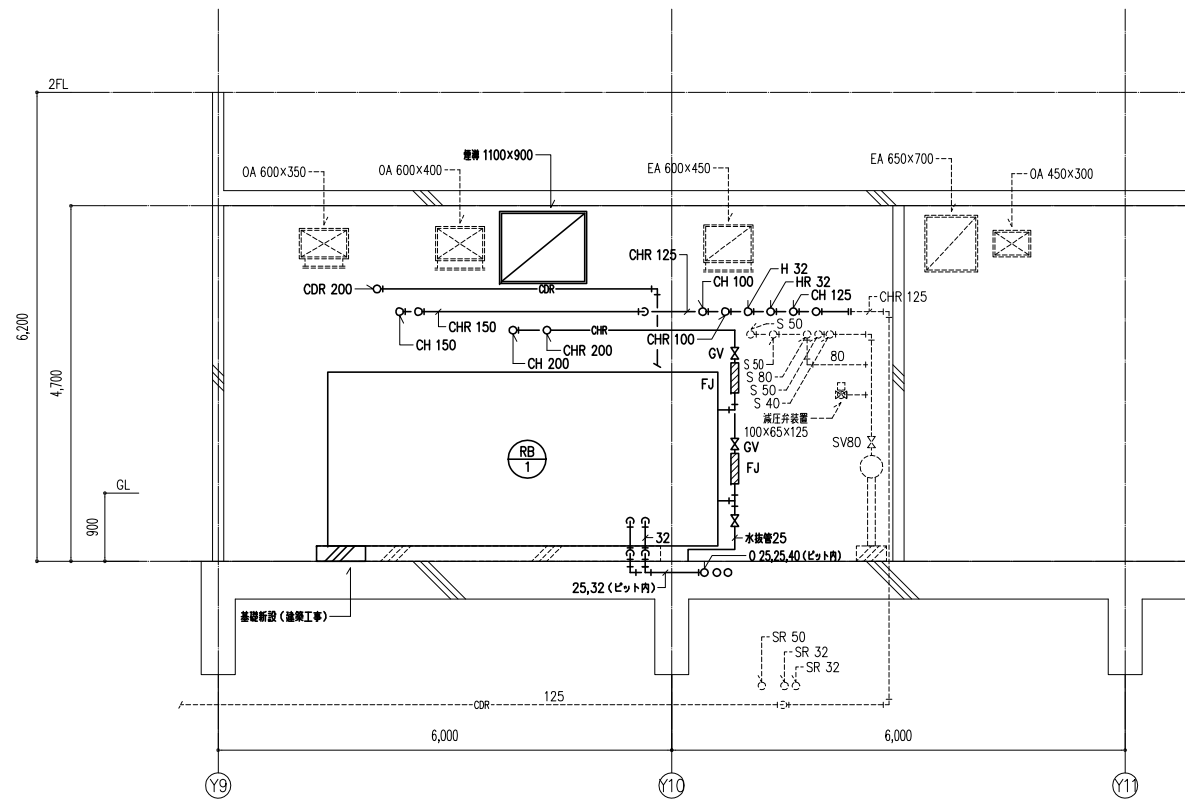
(改修)空調設備 3階機室(1)平面詳細図(ダクト) S=1/50



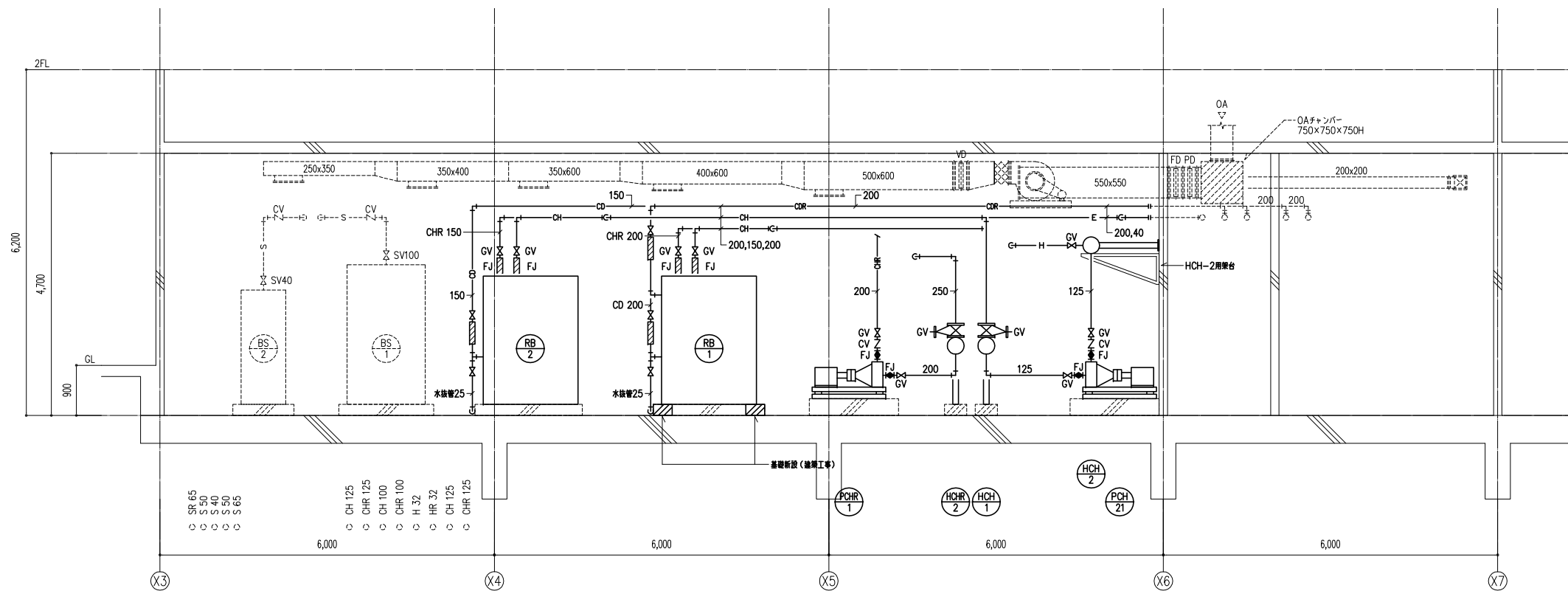
(改修)空調設備 3階機室(1)上部平面詳細図(ダクト) S=1/50

凡例	
——	更新部分を示す
----	既設部分を示す



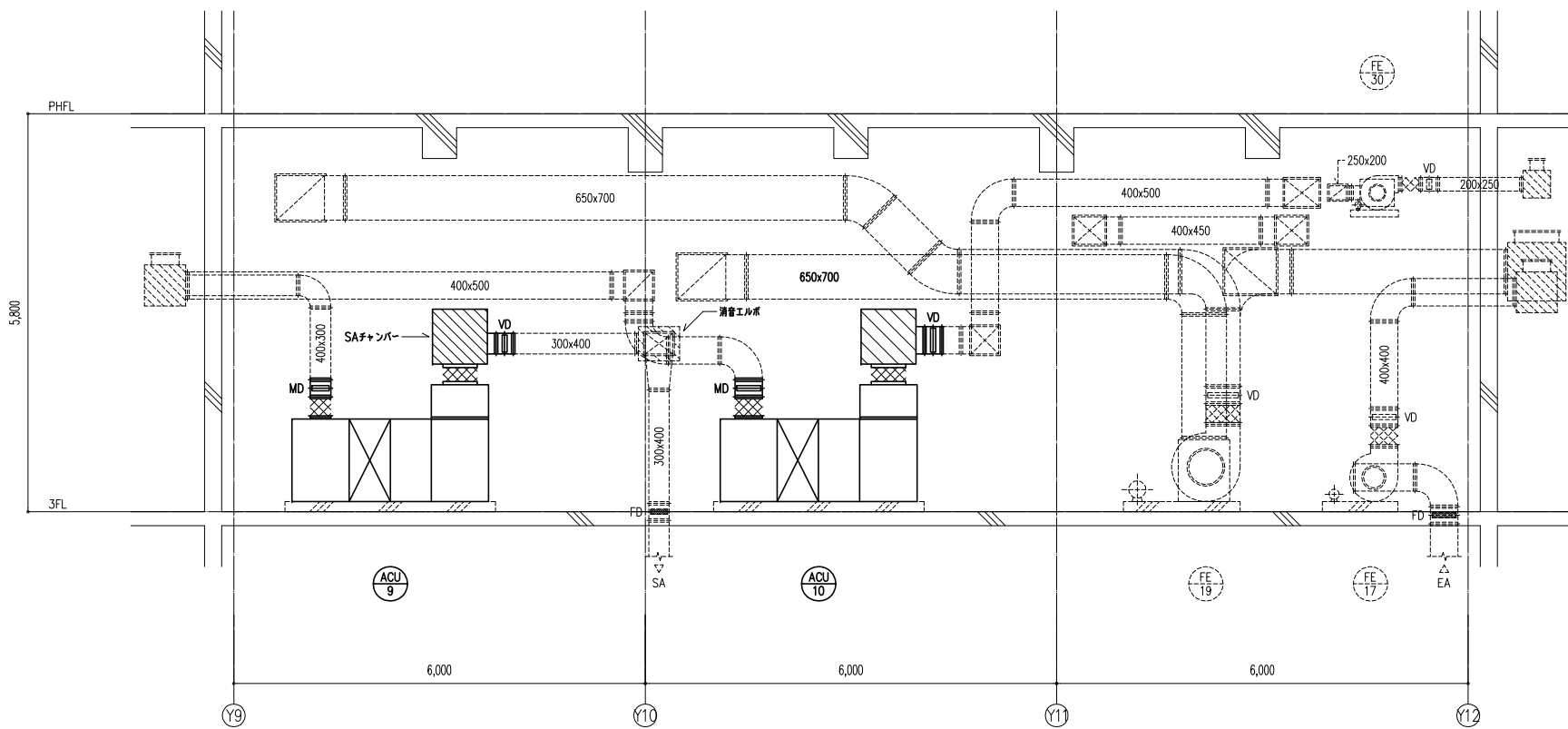


(改修)空調設備 1階機械室断面詳細図(配管・ダクト) S=1/50

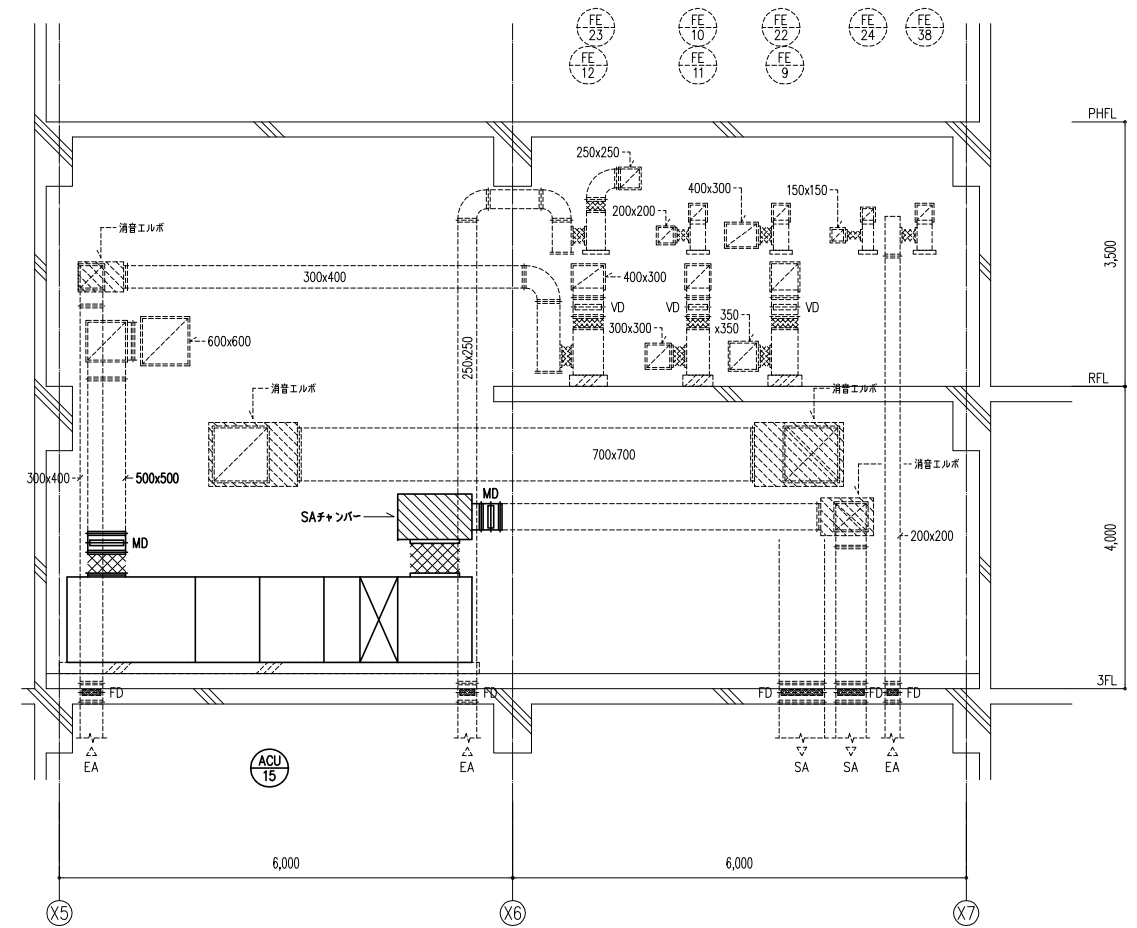


(改修)空調設備 1階機械室断面詳細図(配管・ダクト) S=1/50

凡例	
———	更新部分を示す
-----	既設部分を示す



(改修)空調設備 3階機械室(1)断面詳細図(ダクト) S=1/50



(改修)空調設備 3階機械室(2)断面詳細図(ダクト) S=1/50

凡 例	
—	更新部分を示す
---	既設部分を示す

空調機器表 < 撤去 >

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)				インテリロクテ-機能	遠方			防振設置	設置場所	備考
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式		非常電源	発	運			
RB-1	直吸取式冷凍機	型式 灯油焚 ( 240RT ) 暖房特大形 比例制御方式 冷凍能力 725760 kcal/h 加熱能力 740000 kcal/h 冷水量 2420 L/min ( 冷水出入口温度: 7℃ ~ 12℃ ) 冷却水量 4000 L/min ( 冷却水出入口温度: 37.4℃ ~ 32℃ ) 温水量 2420 L/min ( 温水出入口温度: 55℃ ~ 50℃ ) 灯油消費量 105 L/h 感震器付	1	3	200	6.4	L-S				G	1F 機械室		
RB-2	直吸取式冷凍機	型式 灯油焚 ( 100RT ) 暖房特大形 比例制御方式 冷凍能力 302400 kcal/h 加熱能力 325000 kcal/h 冷水量 1000 L/min ( 冷水出入口温度: 7℃ ~ 12℃ ) 冷却水量 1670 L/min ( 冷却水出入口温度: 37.4℃ ~ 32℃ ) 温水量 1000 L/min ( 温水出入口温度: 55℃ ~ 49.6℃ ) 灯油消費量 52 L/h 感震器付	1	3	200	3.6	L-S				G	1F 機械室		
92'	CH-1	空冷式チリングユニット (OP系統)	型式 年間冷房型 出口温度制御機能付 冷凍能力 67000 kcal/h ( 30HP ) 冷水量 233 L/min ( 冷水入口: 12℃, 出口: 5℃ ~ 7℃ ) 外気温度 35℃ DB 圧縮機 10.8x2 kW 容量制御 100-50-0% 送風機 460 m³/min ( 0.65kWx2 )	1	3	200	-	L-S				屋外	※冷媒ガス、冷凍機油の現地回収処分を見込む。 (処分量は別途参照)	
CT-1	冷却塔	型式 超低温音形 ( 240RT ) 省エネ形 冷却水量 4000 L/min ( 冷却水出入口温度: 32℃ ~ 37.4℃ ) 外気温度 27℃ WB	1	3	200	5.5x2	L-S			S	PH			
CT-2	冷却塔	型式 超低温音形 ( 100RT ) 省エネ形 冷却水量 1670 L/min ( 冷却水出入口温度: 32℃ ~ 37.4℃ ) 外気温度 27℃ WB	1	3	200	3.7	L-S			S	PH			
CL-2	薬液注入装置 (クーリングタワー用)	能力 20φ x 60 cc/min x 15 kgf/cm² x 2台 薬液タンク 100 L x 2台 (耐薬材、殺菌剤用) 附属品 ポンプカバー、操作盤 (自動プロ-付)	2	3	200	0.03x2	L-S				PH			
92'	BT-1	クッションタンク 容量 2000 L 外形寸法 1400φ x 1500 H ( SUS製 ) 架台 500 H 耐圧 5 kg/cm² 断熱 50t ( SUSラッキング )	1	-	-	-	-					屋外		

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)				インテリロクテ-機能	遠方			防振設置	設置場所	備考	
				相数	電圧 V	動力 kW	起動方式		非常電源	発	運				警
PCD-1	冷卻水ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 125φ x 4000 L/min x 20 m	1	3	200	30	A-Δ					S	1F 機械室		
PCD-2	冷卻水ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 100φ x 1670 L/min x 20 m	1	3	200	11	A-Δ					S	1F 機械室		
PCHR-1	冷温水一次ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 125φ x 2470 L/min x 15 m	1	3	200	11	A-Δ					S	1F 機械室		
PCHR-2	冷温水一次ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 80φ x 1090 L/min x 15 m	1	3	200	5.5	L-S					S	1F 機械室		
PCH-1	冷温水二次ポンプ	型式 渦巻ポンプ 能力 80φ x 1000 L/min x 30 m	4	3	200	11	A-Δ					S	1F 機械室	内2台はINVによる変流量形	
92'	CP-1	冷水ポンプ (CH-1系統)	型式 片吸込渦巻ポンプ ( 屋外設置型 ) 能力 50φ x 40φ x 223 L/min x 20 m	1	3	200	2.2	L-S						屋外	
HCH-1	冷温水サブパイプヘッダー	型式 床置形 (鋼管製) < STPG > 寸法 300φ x 3900 L	1	-	-	-	-						1F 機械室		
HCH-2	冷温水サブパイプヘッダー	型式 壁付形 (鋼管製) < STPG > 寸法 250φ x 3900 L	1	-	-	-	-						1F 機械室	ブケット共撤去	
HCHR-1	冷温水リターンヘッダー	型式 床置形 (鋼管製) < STPG > 寸法 350φ x 2800 L	1	-	-	-	-						1F 機械室		
HCHR-2	冷温水リターンヘッダー	型式 床置形 (鋼管製) < STPG > 寸法 350φ x 2050 L	1	-	-	-	-						1F 機械室		

冷媒回収リスト

機器番号	機器名称	台数	冷媒種別					
			R22	小計	R410A	小計	冷凍機油	小計
CH-1	空冷式チリングユニット	1	14.0 kg	14.0 kg			12.2 L	12.2 L
			(7.1x2)				(6.1x2)	
			計 14.0 kg		計		計 12.2 L	

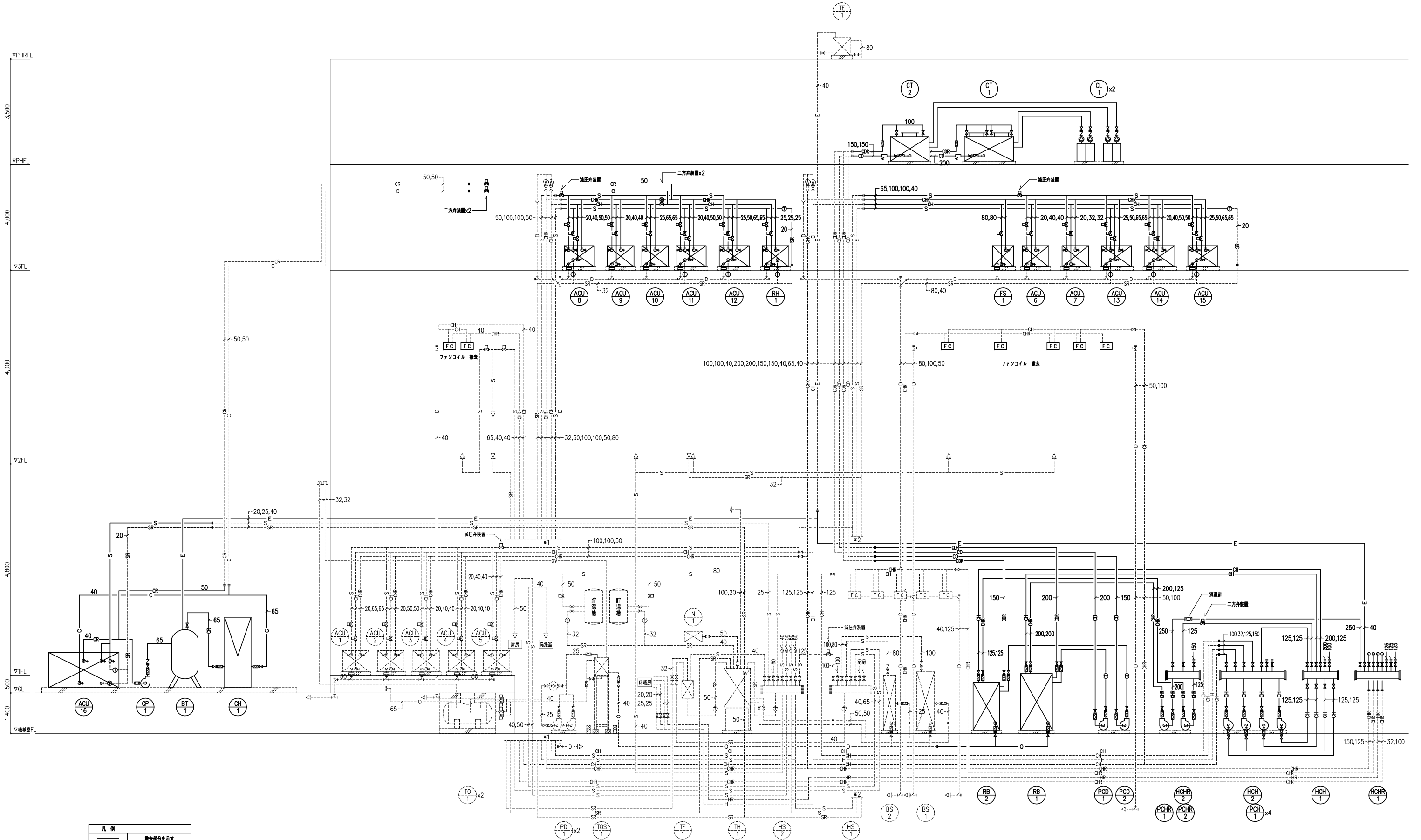
< 撤去 >

機器番号	機器名称 (系統名)	台数	型式	機 器 仕 様																			設置場所	備 考								
				送風機/送風機						インバーター	外気量 m³/h	排気量 m³/h	全外気	冷 却 コ イ ル				加 熱 コ イ ル				加湿			フィルター		防振装置		インテリジェント・運転	違 方 発 停 報		
				風 量 m³/h	全 静 圧 Pa	機外 静 圧 Pa	電 動 機 (60Hz)							冷却能力 kcal/h	冷水量 L/min 7→12℃ Δt=	空 気 条 件		加湿能力 kcal/h	温水量 L/min 50→55℃ Δt=	空 気 条 件					加湿量 kg/h	プレ	中性能	送風機部			本体架台	
							相	電 圧 V	動 力 kW							起 動 方 式	非常電源			DB	WB					入	口					蒸 気 式
φ	電 圧 V	動 力 kW	起 動 方 式	非常電源	DB	WB	DB	WB	DB	WB	DB	WB	DB	WB	DB	WB	DB	WB	DB	WB												
ACU-6	ユニット形空調和機 (管理室)	1	垂直型	2100 (SA)	620	343	3	200	1.5	-	-	-	2100	-	o	23700	79.0	34.2	27.2	16100	-	53.6	-0.4	-3.2	o	12	o			S	3F 機械室 (2)	
ACU-7	ユニット形空調和機 (薬局)	1	垂直型	1200 (SA)	540	294	3	200	1.5	-	-	-	1200	-	o	13600	45.3	34.2	27.2	9200	-	30.6	-0.4	-3.2	o	7	o			S	3F 機械室 (2)	
ACU-8	ユニット形空調和機 (解剖検査室)	1	垂直型	3900 (SA)	690	343	3	200	1.5	-	-	-	3900	-	o	48200	160.6	34.2	27.2	38700	38700	129.0	-0.4	-3.2	o	27	o			S	3F 機械室 (1)	
ACU-9	ユニット形空調和機 (中材<未消毒>)	1	垂直型	2400 (SA)	560	294	3	200	1.5	-	-	-	2400	-	o	27100	90.3	34.2	27.2	18400	-	61.3	-0.4	-3.2	o	14	o			S	3F 機械室 (1)	
ACU-10	ユニット形空調和機 (中材<既消毒>)	1	垂直型	4600 (SA)	860	343	3	200	2.2	-	-	-	4600	-	o	53500	178.3	34.2	27.2	50800	-	169.3	-0.4	-3.2	o	27	o	o		S	3F 機械室 (1)	
ACU-11	ユニット形空調和機 (OP室<1>)	1		6500 (SA) 4500 (RA)	1500	980	3	200	5.5	-	-	-	6500	-	o	36700	123.0	28.0	21.6	24500	24500	82.0	16.6	13.0	o	23	o	o		S	3F 機械室 (1)	上下2段組
				6500 (SA) 6500 (RA)	1400	980	3	200	5.5	-	-	-	0	-	o	6000	20.0	28.0	21.6	-	-	-	-	-	-	-	o	o		S		
ACU-12	ユニット形空調和機 (OP室<2>)	1		12000 (SA) 8500 (RA)	1600	1078	3	200	11	-	-	-	3500	-	o	86400	288.0	28.0	21.6	44600	44600	148.6	16.6	13.0	o	42	o	o		S	3F 機械室 (1)	
ACU-13	ユニット形空調和機 (ICU室)	1	垂直型	9200 (SA) 5700 (RA)	790	294	3	200	5.5	-	-	-	3500	-	o	56300	187.6	29.2	22.8	53900	53900	179.6	14.0	10.2	o	32	o	o		S	3F 機械室 (2)	
ACU-14	ユニット形空調和機 (病室<1>N)	1	水平型	1100 (SA)	750	294	3	200	1.5	-	-	-	1100	-	o	13400	45.0	34.2	27.2	9000	9000	30.0	-2.4	-4.5	o	8	o			S	3F 機械室 (2)	
	ユニット形空調和機 (病室<1>S)	1		1500 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	1500	-	o	18200	61.0	34.2	27.2	12300	12300	41.0	-2.4	-4.5	o	11	o			S		
ACU-15	ユニット形空調和機 (病室<2>N)	1	水平型	2700 (SA)	850	392	3	200	3.7	-	-	-	2700	-	o	32800	110.0	34.2	27.2	22100	22100	74.0	-2.4	-4.5	o	19	o			S	3F 機械室 (2)	
	ユニット形空調和機 (病室<2>S)	1		3600 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	3600	-	o	43700	146.0	34.2	27.2	29500	29500	99.0	-2.4	-4.5	o	25	o			S		
92' ACU-16	ユニット形空調和機 (OP-3系統)	1	水平型	3750 (SA) 2500 (RA)	-	539	3	200	2.2	L-S	-	-	1250	-	o	27000	90.0	26.5	20.6	-	14100	-	15.7	-	o	10.2 (1#100V 0.1kW)	o	o		S	屋外	屋外型、樹脂製ドレントラップ付
FS-1	(厨房)	1	水平型	15300 (SA)	760	441	3	200	5.5	-	-	-	15300	-	o	-	-	-	-	99400	99400	331.3	16.6	15.6	-	o			S	3F 機械室 (2)		
RH-1	(OP室<2>)	1		2800 (SA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	o	-	-	-	-	7000	7000	24	16.6	15.6	-	-			-	3F 機械室 (1)		
< ※特記仕様 >																																
1. 蒸気コイル圧は、2kg/cm2 とする。																																
2. 加湿蒸気圧は、0.35kg/cm2 とする。																																
3. 加熱コイルに、温水・蒸気共に数量表記あるものは二重コイルとする。																																

空調機器表 < 撤去 >

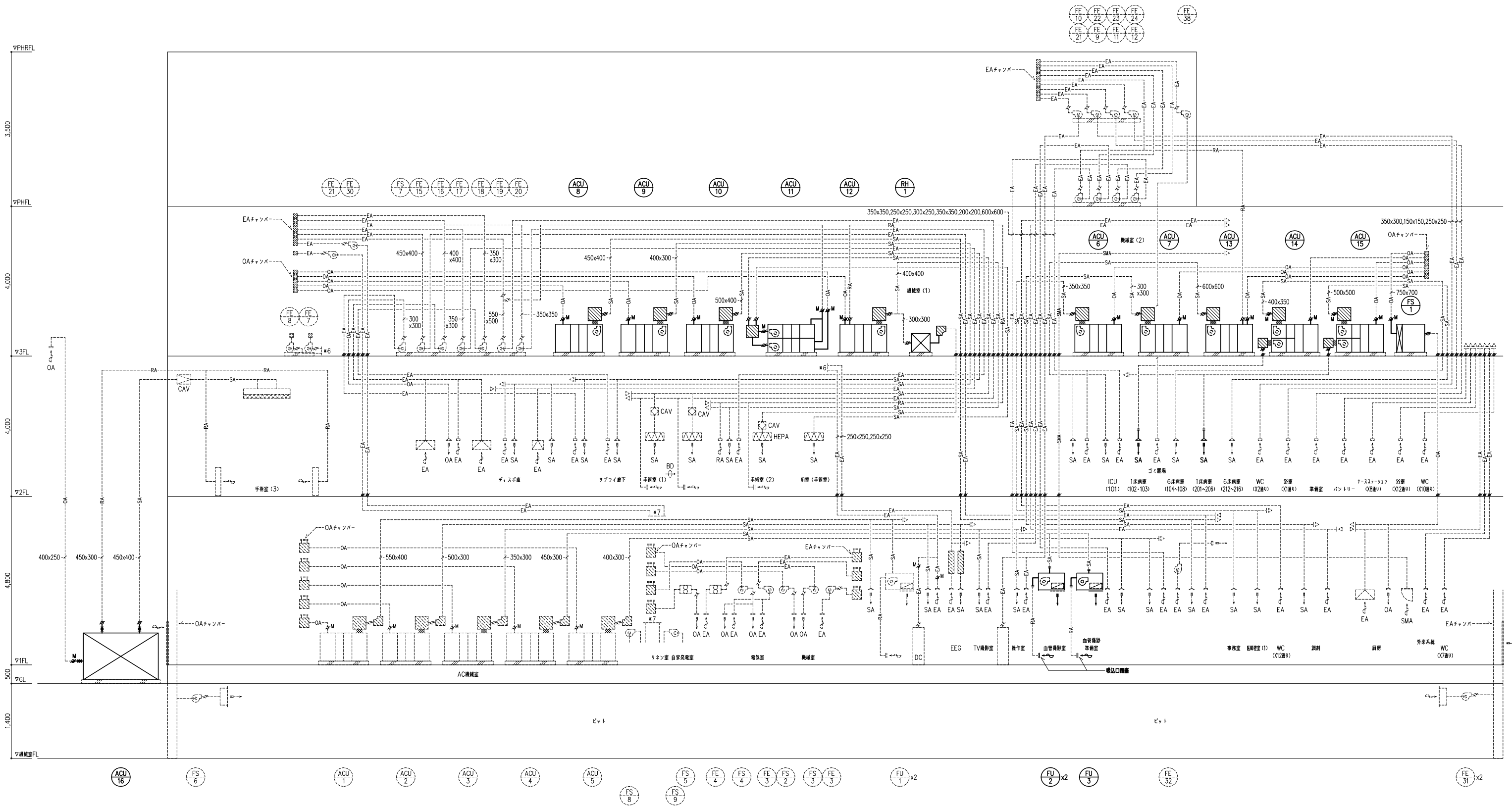
機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)			インテリロック・漏電	遠方			防振装置	設置場所	備考
				相	電圧 V	動力 kW		起動方式	非常電源	発停			
FCC-3	ファンコイルユニット	型式 天吊カセット形(面吹出中吸込タイプ) 冷房能力(A) (顕熱) 1440 kcal/h (全熱) 1900 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 1380 kcal/h (全熱) 1750 kcal/h 暖房能力 2400 kcal/h 水量 6 L/min 風量 420 m3/h 損失水頭 8.9 kPa	4	-	-	80 VA						2F 中央材料室(未消毒) x4	
FCC-8	ファンコイルユニット	型式 天吊カセット形(面吹出中吸込タイプ) 冷房能力(A) (顕熱) 3800 kcal/h (全熱) 5000 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 3640 kcal/h (全熱) 4600 kcal/h 暖房能力 6400 kcal/h 水量 16 L/min 風量 1120 m3/h 損失水頭 14.7 kPa	8	-	-	170 VA						2F 廊下Ax4 2F 廊下Bx3 2F チェスボード x1	
FCR-2	ファンコイルユニット	型式 天吊隠蔽ダクト形(ファンチャンバー付) 冷房能力(A) (顕熱) 950 kcal/h (全熱) 1250 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 910 kcal/h (全熱) 1150 kcal/h 暖房能力 1600 kcal/h 水量 4 L/min 風量 280 m3/h 損失水頭 2.5 kPa	1	-	-	60 VA						2F バントリー x1	
FCR-3	ファンコイルユニット	型式 天吊隠蔽ダクト形(ファンチャンバー付) 冷房能力(A) (顕熱) 1440 kcal/h (全熱) 1900 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 1380 kcal/h (全熱) 1750 kcal/h 暖房能力 2400 kcal/h 水量 6 L/min 風量 420 m3/h 損失水頭 6.9 kPa	8	-	-	80 VA						2F 処置室 x1 2F 面談室(1) x1 2F ナース休憩室(X8連) x1 2F 1床病室(201~203) x3 2F ナース休憩室(X4連) x1 2F 1床病室(102) x1	

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)			インテリロック・漏電	遠方			防振装置	設置場所	備考
				相	電圧 V	動力 kW		起動方式	非常電源	発停			
FCR-4	ファンコイルユニット	型式 天吊隠蔽ダクト形(ファンチャンバー付) 冷房能力(A) (顕熱) 1900 kcal/h (全熱) 2500 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 1820 kcal/h (全熱) 2300 kcal/h 暖房能力 3200 kcal/h 水量 8 L/min 風量 560 m3/h 損失水頭 13.8 kPa	36	-	-	85 VA						2F 観察室 x1 2F 1床病室(204・205) x2 2F 倉庫 x2 2F 会議室 2B x2 2F 院長室 x2 2F 6床病室(212~216) x10 2F 看護部長室 x2 2F 看護部長室 x2 2F 6床病室(104~108) x10 2F ナースステーション(X5連) x2 2F 1床病室(103) x1	
FCR-6	ファンコイルユニット	型式 天吊隠蔽ダクト形(ファンチャンバー付) 冷房能力(A) (顕熱) 2850 kcal/h (全熱) 3750 kcal/h 冷房能力(B) (顕熱) 2730 kcal/h (全熱) 3450 kcal/h 暖房能力 4800 kcal/h 水量 12 L/min 風量 840 m3/h 損失水頭 13.8 kPa	10	-	-	120 VA						2F デイルーム x4 2F ナースステーション(X8連) x3 2F 1床病室(206) x1 2F 準備室 x2	
		< FCC・FCR条件 > ※1. (A) 冷房時 室内: 27℃、50%、入口水温: 7℃ 暖房時 室内: 22℃、入口水温: 55℃ (B) 冷房時 室内: 26℃、50%、入口水温: 7℃ 暖房時 室内: 22℃、入口水温: 55℃ ※2. 附属品: 定流量弁(可変オリフィス形)、レターロック、 運転表示灯、操作スイッチ、防護用金物											



<撤去> 配管系統図 (注) 冷温水、冷却水配管のバルブ類のうち、ヘッダー廻り及び100以上のGVは、BVと読み替える。





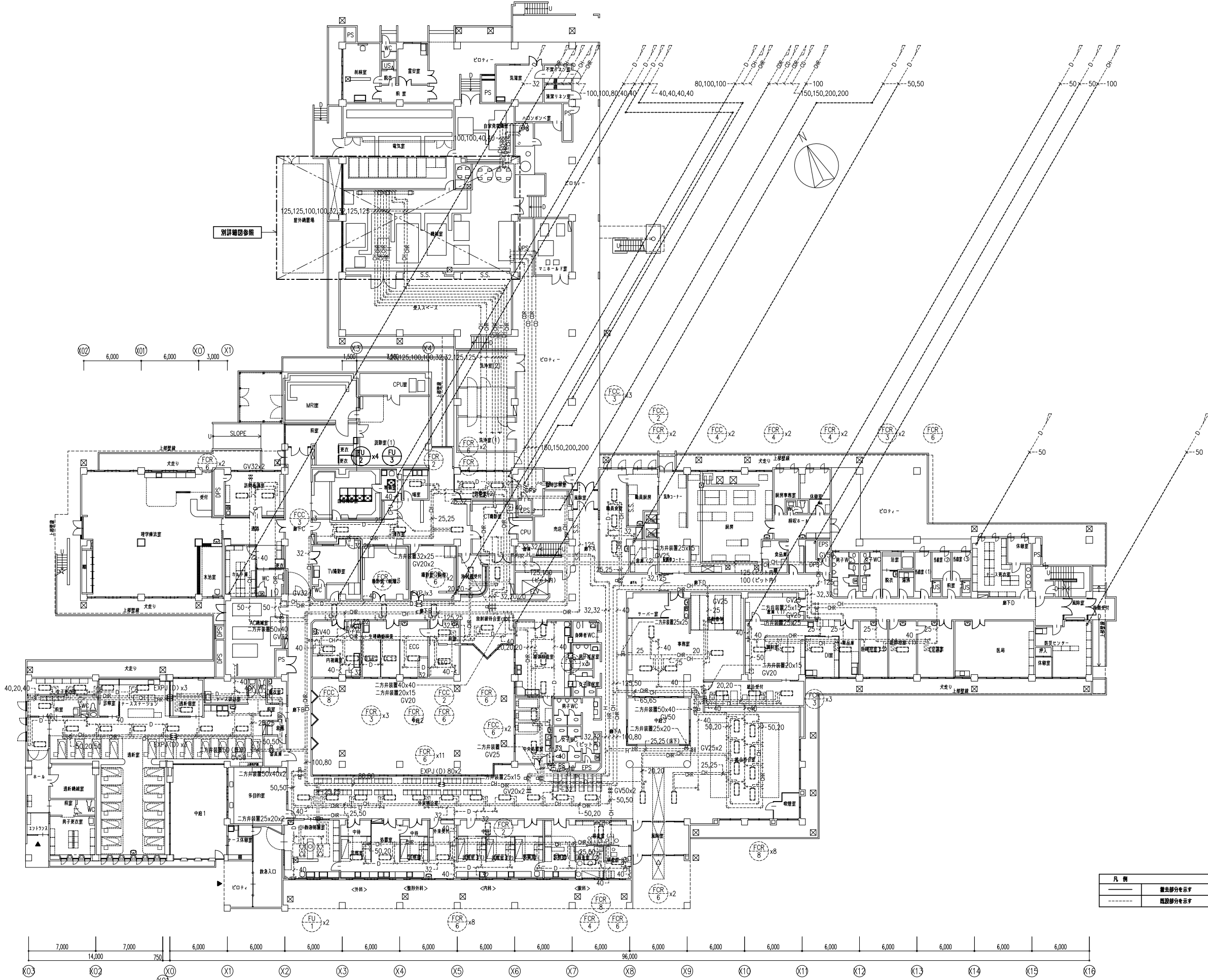
<撤去>ダクト系統図

(注) 1.  $\text{○}$ はFD,  $\text{○}$ はVD,  $\text{○}$ はMDを示す。

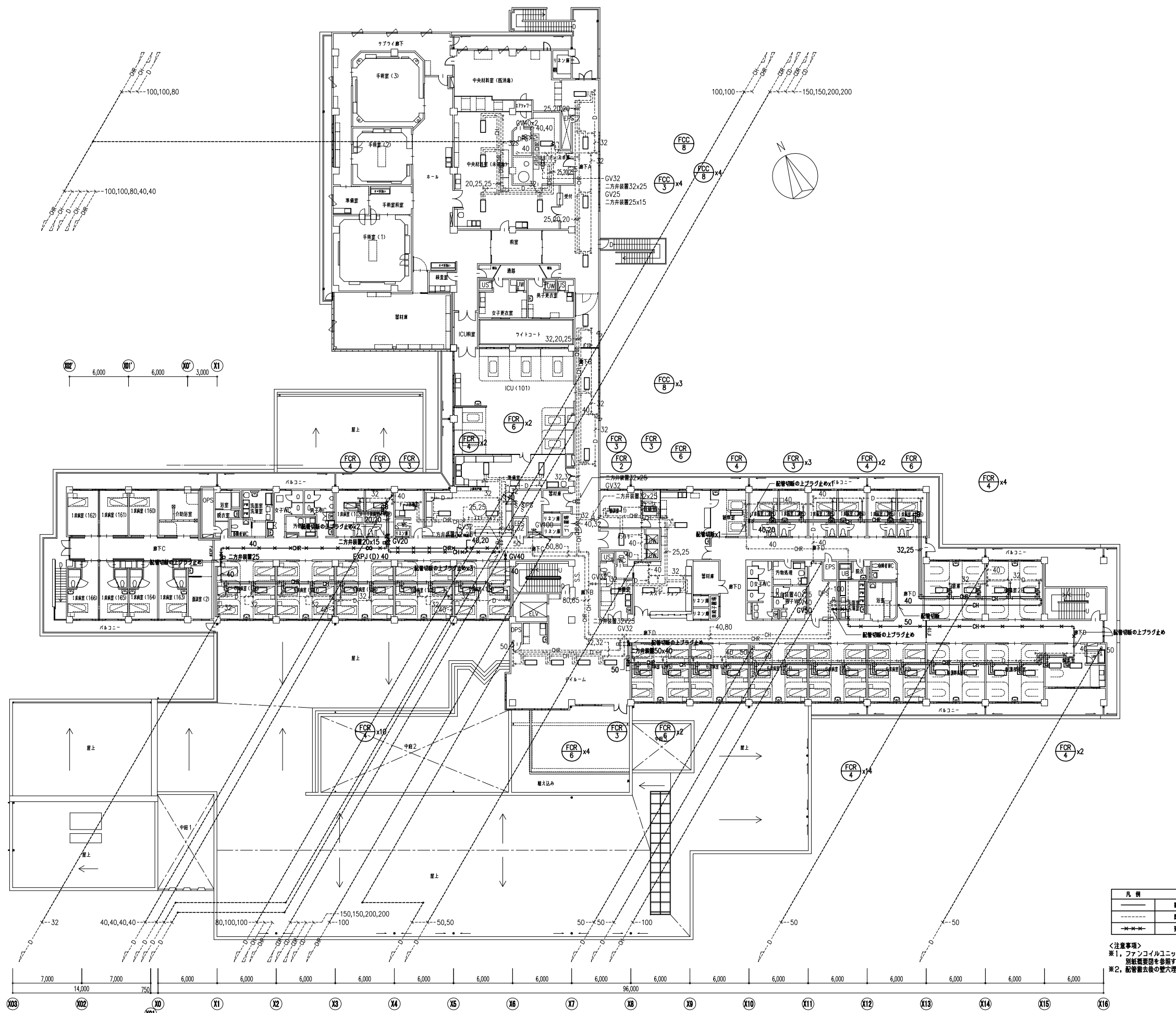
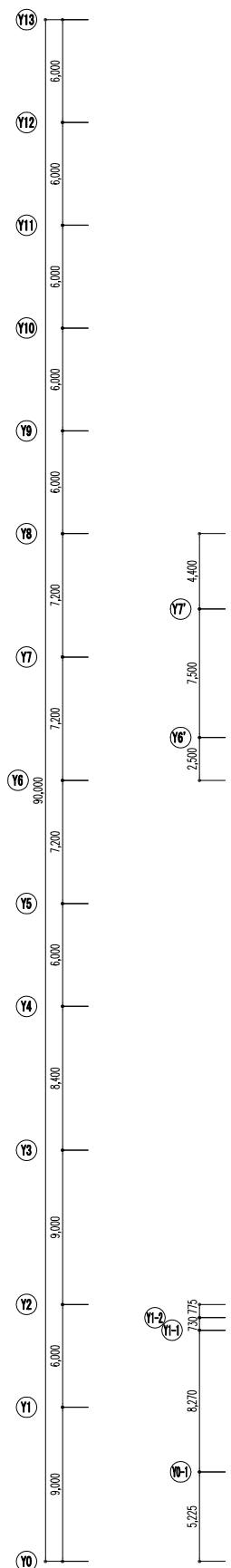
凡例	
	撤去部分を示す
	既設部分を示す

Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 6,000  
Y4 8,400  
Y3 9,000  
Y2 6,000  
Y1 6,000  
Y0 3,000

X16 6,000  
X15 6,000  
X14 6,000  
X13 6,000  
X12 6,000  
X11 6,000  
X10 6,000  
X9 6,000  
X8 6,000  
X7 6,000  
X6 6,000  
X5 6,000  
X4 6,000  
X3 6,000  
X2 6,000  
X1 6,000  
X0 3,000

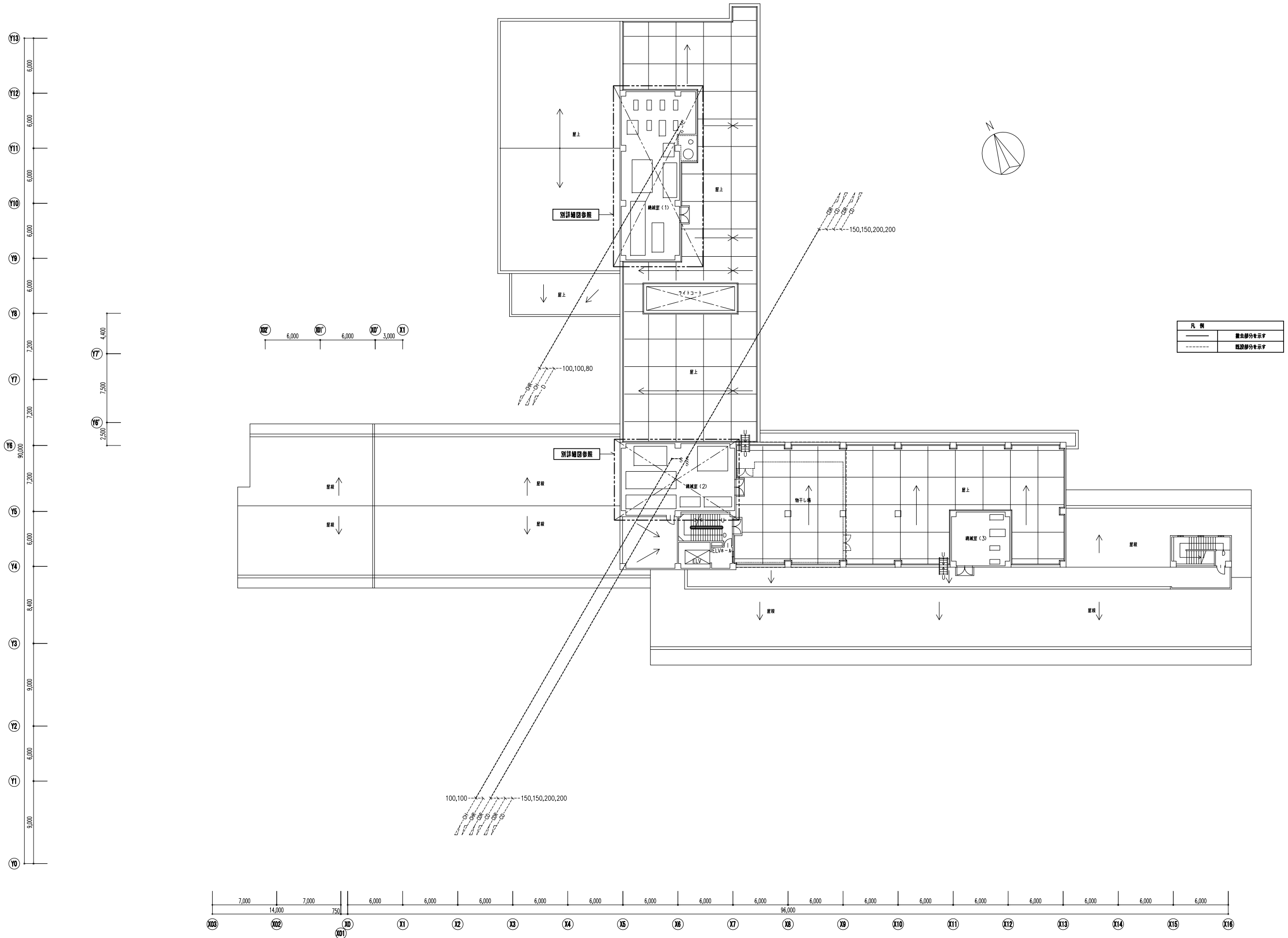


凡例	
	建設部分を示す
	既設部分を示す



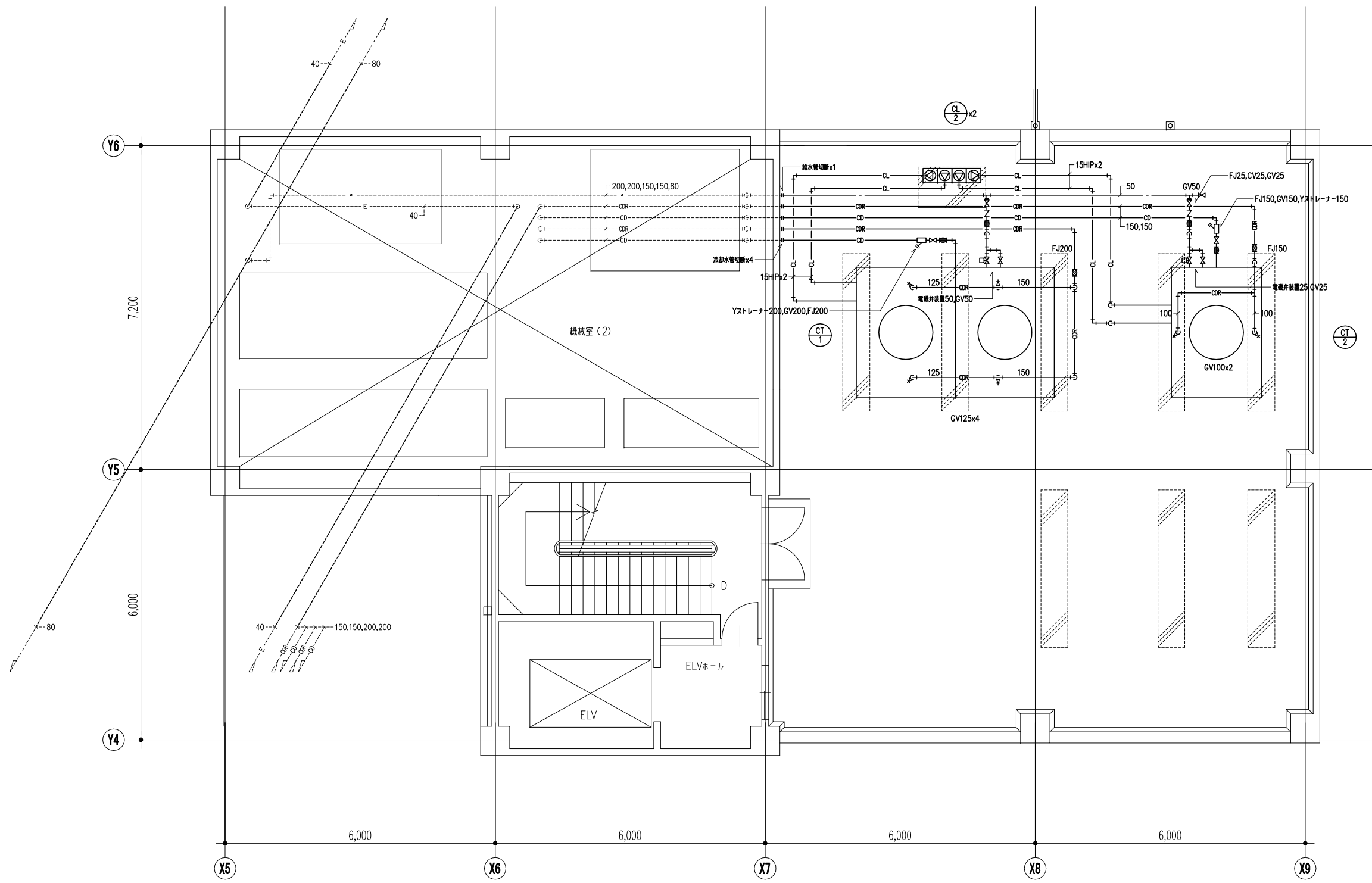
凡例	
—	撤去部分を示す
---	取替部分を示す
---x---	取替部分を示す

<注意事項>  
 ※1. ファンコイルユニット更新に伴う配管撤去については別紙取替図を参照すること。  
 ※2. 配管撤去後の壁穴埋めは本工事とする。



凡例	
—	撤去部分を示す
- - - - -	既設部分を示す

原簿	完成図作成 (施工者%)	完成図承認	法適合確認	法適合確認	制作日	代表設計者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理棟階士
	目付 〇〇.〇〇.〇〇	目付 〇〇.〇〇.〇〇	構造設計一級建築士	構造設計一級建築士	2012.3	舟橋 充男	亀山市立医療センター改修工事	105203-02	M-42	一級建築士
	管理技術者	監理者	証交付番号	証交付番号	ファイル名	設計者	図面名称	縮尺		登録第128269号
	目付 〇〇	目付 〇〇	第〇〇〇〇号	第〇〇〇〇号	〇〇〇〇	阿尾 隆一	(撤去) 空調配管設備 3階平面図	1/200		龍野 敬
	目付 〇〇	目付 〇〇	本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。	本図(仕様書)に記載された事項は、構造関係規定に適合することを確認した。						



凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す

1床病室 (103) <撤去>			1床病室 (102) <撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 100+560 m <sup>3</sup> /h	1	SA	VHS 450x150 Q = 100+420 m <sup>3</sup> /h	1
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	1	RA	HS 450x150 Q = 420 m <sup>3</sup> /h	1
BOX : 850x300x250H (SA・RA共)			BOX : 750x300x250H (SA・RA共)		
1床病室 (103) <増設し>			1床病室 (102) <増設し>		
EA	HS 150x150 Q = 100 m <sup>3</sup> /h	1	EA	HS 150x150 Q = 100 m <sup>3</sup> /h	1

6床病室 (104~108) <撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	10
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	10
BOX : 850x300x250H (SA・RA共)		
6床病室 (104~108) <増設し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	5
※天井の断熱・断気に伴う		



凡 例	
——	撤去部分を示す
-----	既設部分を示す

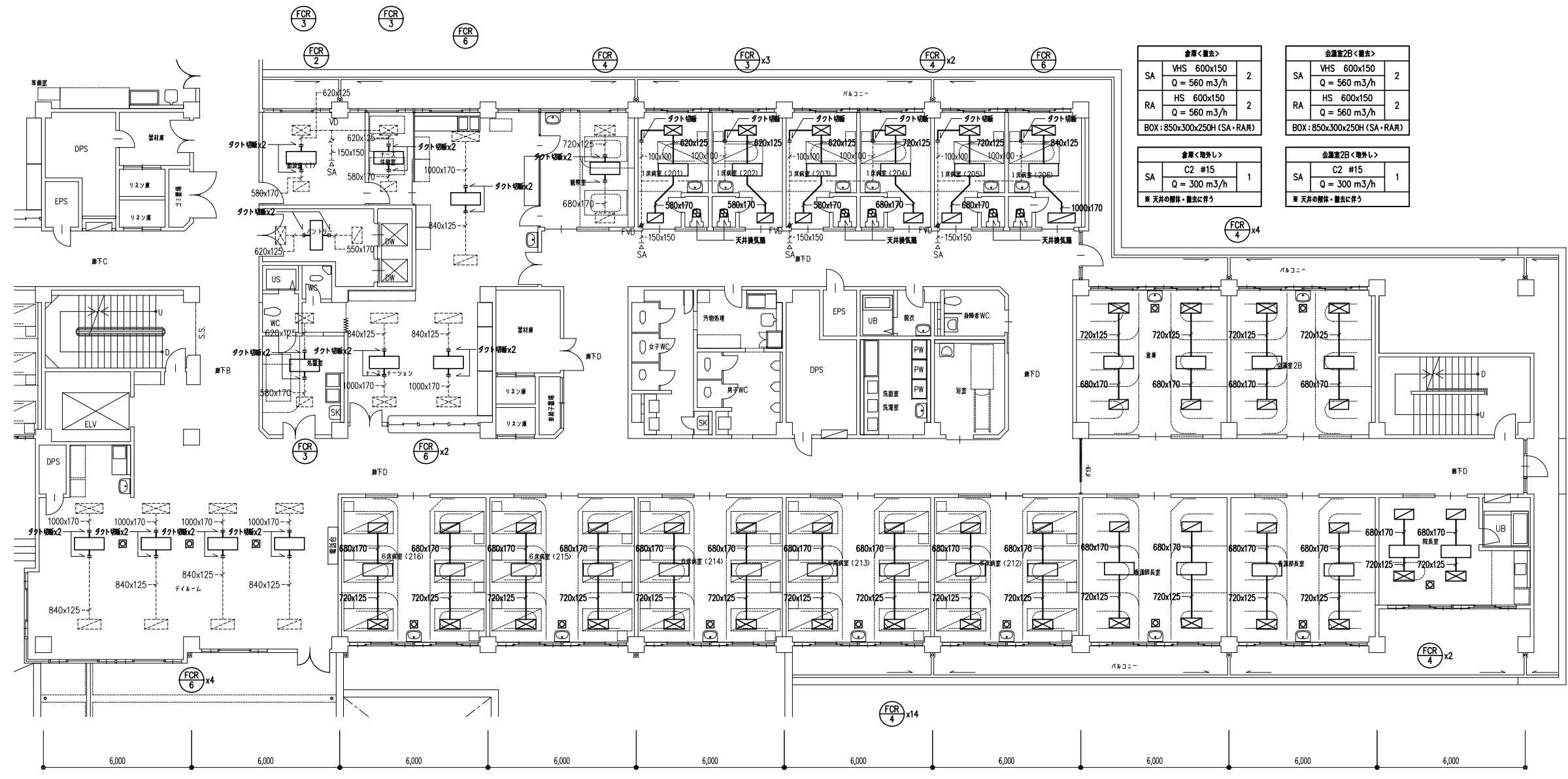
<注意事項>  
※1. ファンコイルユニット更新に伴うダクト撤去については別紙概要図を参照すること。

1床病室 (201~203) <撤去>			1床病室 (204~205) <撤去>			1床病室 (206) <撤去>		
SA	VHS 450x150 Q = 100+420 m <sup>3</sup> /h	3	SA	VHS 600x150 Q = 100+560 m <sup>3</sup> /h	2	SA	VHS 650x200 Q = 100+840 m <sup>3</sup> /h	1
RA	HS 450x150 Q = 420 m <sup>3</sup> /h	3	RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2	RA	HS 650x200 Q = 840 m <sup>3</sup> /h	1
BOX: 750x300x250H (SA・RA共)			BOX: 850x300x250H (SA・RA共)			BOX: 900x350x250H (SA・RA共)		
1床病室 (201~203) <除外し>			1床病室 (204~205) <除外し>			1床病室 (206) <除外し>		
EA	天井風カバ Q = 100 m <sup>3</sup> /h	3	EA	天井風カバ Q = 100 m <sup>3</sup> /h	2	EA	天井風カバ Q = 100 m <sup>3</sup> /h	1

倉庫<撤去>			会議室2B<撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2	SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2	RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
BOX: 850x300x250H (SA・RA共)			BOX: 850x300x250H (SA・RA共)		
倉庫<除外し>			会議室2B<除外し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	1	SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	1
※ 天井の解体・撤去に伴う			※ 天井の解体・撤去に伴う		

院長室<撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
BOX: 850x300x250H (SA・RA共)		

院長室<除外し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	1
※ 天井の解体・撤去に伴う		



ダイルム<除外し>		
SA	C2 #15 Q = 334 m <sup>3</sup> /h	3
※ 天井の解体・撤去に伴う		

6床病室 (212~216) <撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	10
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	10
BOX: 850x300x250H (SA・RA共)		

6床病室 (212~216) <除外し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	5
※ 天井の解体・撤去に伴う		

看護部長室<撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
BOX: 850x300x250H (SA・RA共)		

看護部長室<除外し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	1
※ 天井の解体・撤去に伴う		

看護部長室<撤去>		
SA	VHS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
RA	HS 600x150 Q = 560 m <sup>3</sup> /h	2
BOX: 850x300x250H (SA・RA共)		

看護部長室<除外し>		
SA	C2 #15 Q = 300 m <sup>3</sup> /h	1
※ 天井の解体・撤去に伴う		

凡例	
———	撤去部分を示す
-----	既設部分を示す

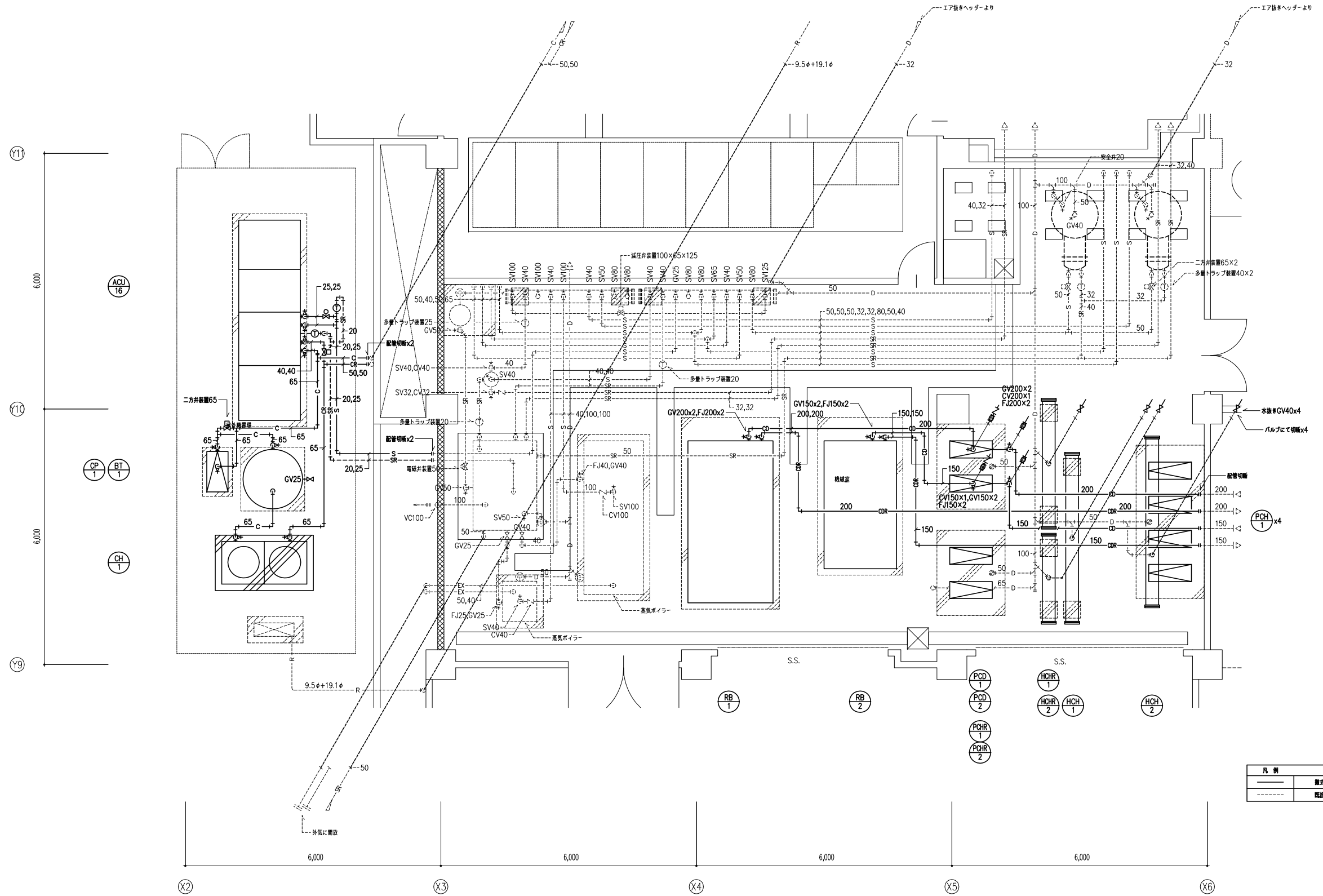
<注意事項>  
※1, ファンコイルユニット更新に伴うダクト撤去については別紙概要図を参照すること。

ACU-16		
浄水(一次)	GV40	1
浄水(二次)	GV40	1
蒸気(給湯:柱)	減圧弁装置 25x15 (2K~0.5K)	1
	SV25	1
	電磁弁装置25	1
蒸気(給湯:柱)	SV25	1
	電磁弁装置25	1
蒸気(露)	トラップ装置20	2
水抜き	GV20	1

CP-1		
浄水(一次)	GV40	1
	FJ40	1
	Yスト	1
浄水(二次)	GV40	1
	CV40	1
	FJ40	1
水抜き	GV20	1
	自動エア-抜弁20	1

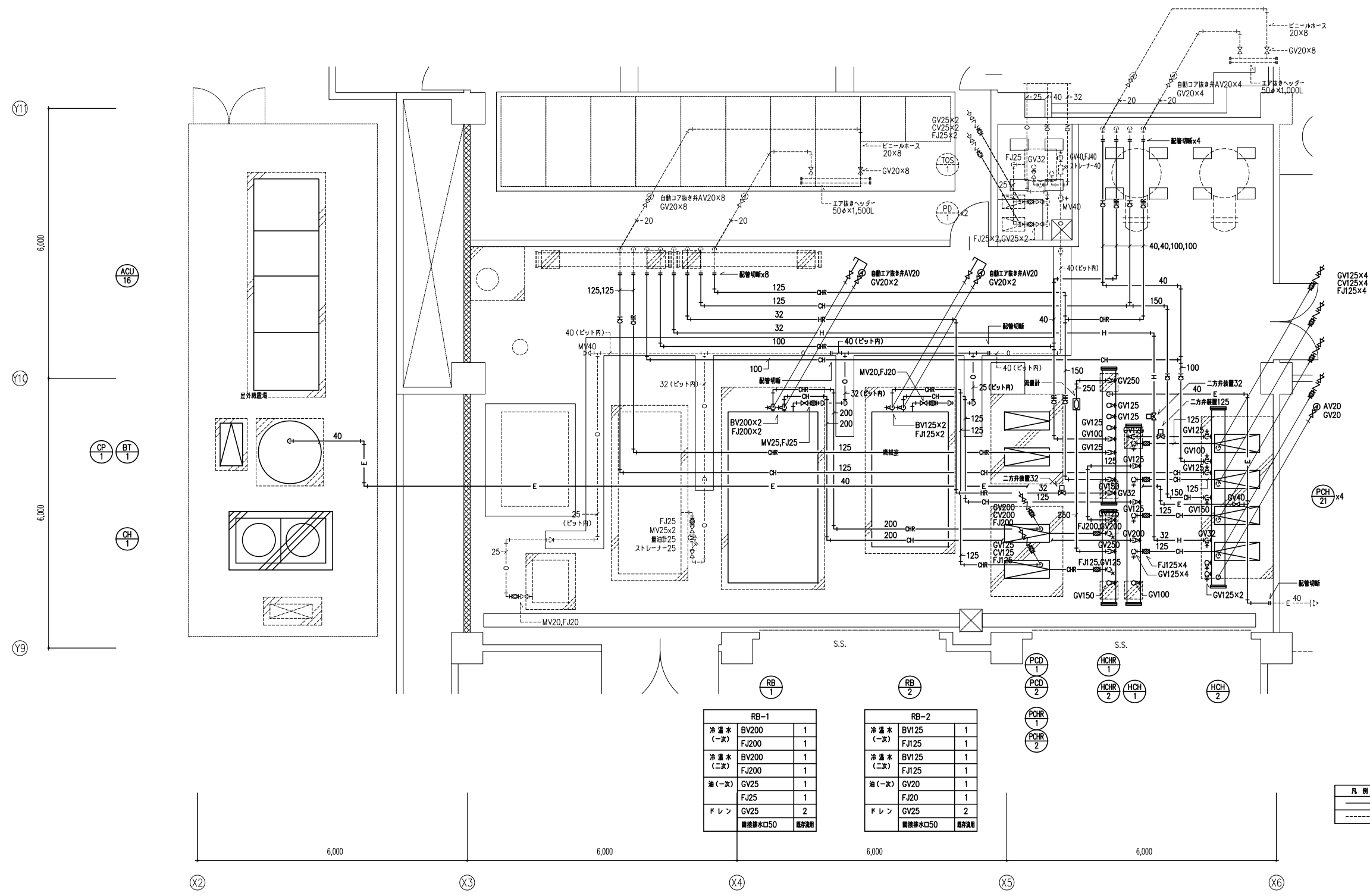
BT-1		
浄水(一次)	GV65	1
浄水(二次)	GV65	1

CH-1		
浄水(一次)	GV40	1
	FJ40	1
浄水(二次)	GV40	1
	FJ40	1
水抜き	GV20	1



(撤去)空調設備 1階機械室平面詳細図(配管) S=1/50



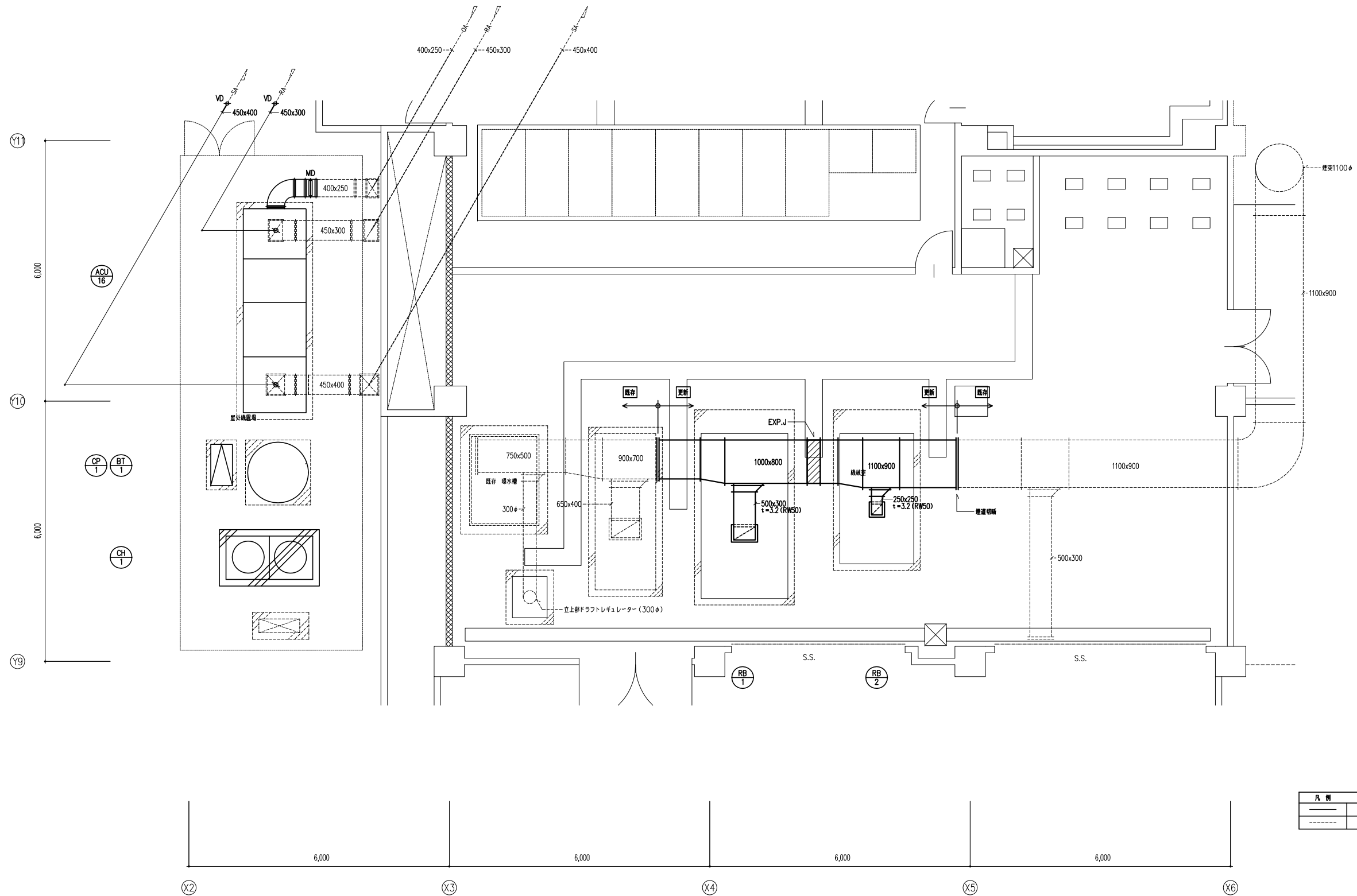


RB-1	
冷凍水 (一次)	BV200 1
	FJ200 1
冷凍水 (二次)	BV200 1
	FJ200 1
油 (一次)	GV25 1
	FJ25 1
ドレン	GV25 2
	簡排水口50 簡排水

RB-2	
冷凍水 (一次)	BV125 1
	FJ125 1
冷凍水 (二次)	BV125 1
	FJ125 1
油 (一次)	GV20 1
	FJ20 1
ドレン	GV25 2
	簡排水口50 簡排水

凡例	
———	撤去部分を示す
---	既設部分を示す

(撤去)空調設備 1階機械室平面詳細図(配管) S=1/50



(撤去)空調設備 屋外機械室平面詳細図(ダクト) S=1/50

RH-1		
冷温水 (一次)	二方弁装置40	1
	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	電磁弁装置25	1
蒸気 (暖房: 還)	トラップ装置20	1
ドレン	ドレントラップ50	1

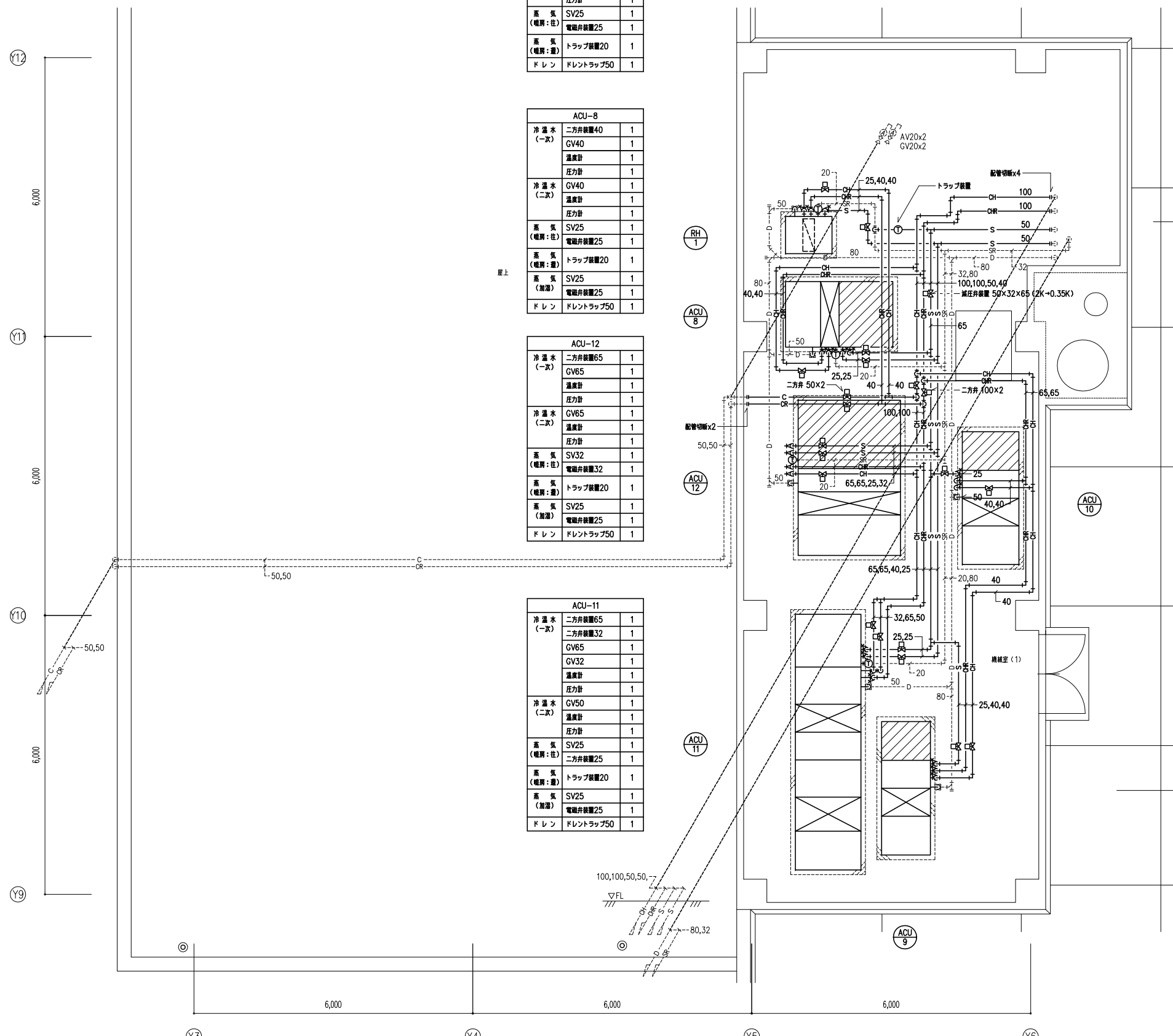
ACU-8		
冷温水 (一次)	二方弁装置40	1
	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	電磁弁装置25	1
蒸気 (暖房: 還)	トラップ装置20	1
ドレン	ドレントラップ50	1

ACU-12		
冷温水 (一次)	二方弁装置65	1
	GV65	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV65	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	電磁弁装置32	1
蒸気 (暖房: 還)	トラップ装置20	1
ドレン	ドレントラップ50	1

ACU-11		
冷温水 (一次)	二方弁装置65	1
	GV65	1
	GV32	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV50	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	二方弁装置25	1
蒸気 (暖房: 還)	トラップ装置20	1
ドレン	ドレントラップ50	1

ACU-10		
冷温水 (一次)	二方弁装置40	1
	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	電磁弁装置25	1
ドレン	ドレントラップ50	1

ACU-9		
冷温水 (一次)	二方弁装置40	1
	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
冷温水 (二次)	GV40	1
	温度計	1
	圧力計	1
蒸気 (暖房: 往)	電磁弁装置25	1
ドレン	ドレントラップ50	1

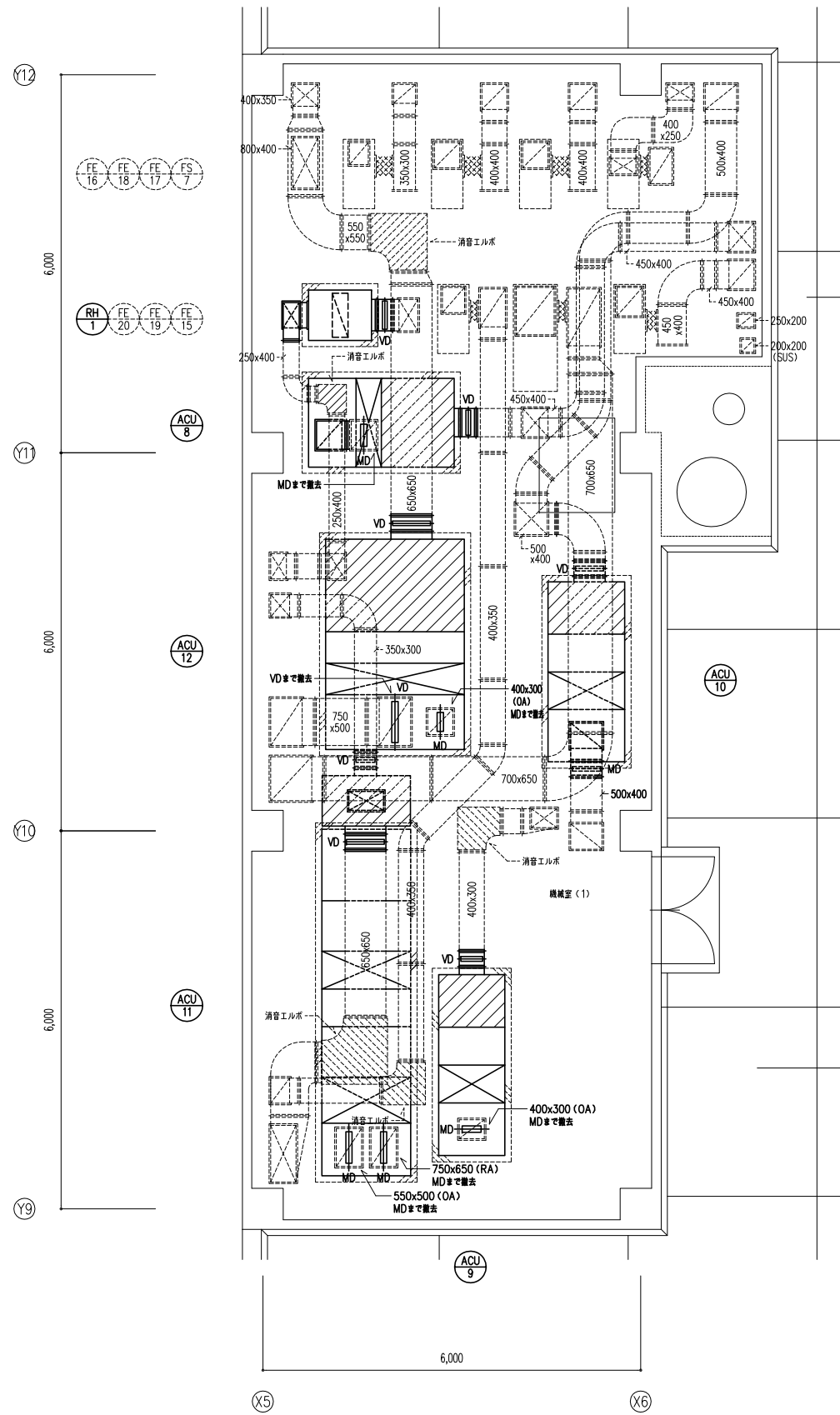


凡例	
———	備設部分を示す
----	既設部分を示す

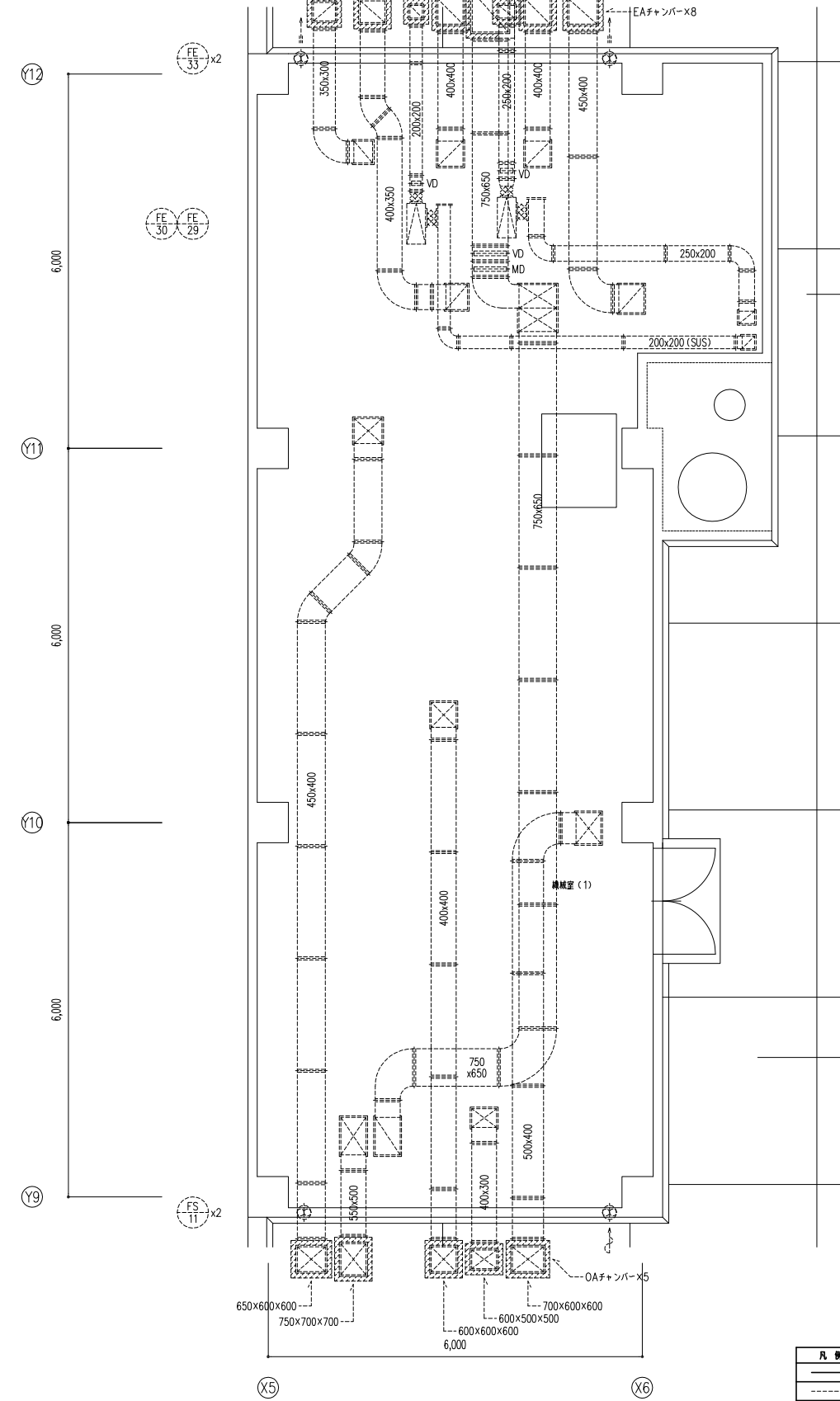
<特記事項>  
 ※1. 蒸気の圧力は下記による。  
 1) 蒸気コイル 2.0 kg/cm<sup>2</sup>  
 2) 加温 0.35 kg/cm<sup>2</sup>

(撤去)空調設備 3階機械室(1)平面詳細図(配管) S=1/50

SAチャンパーリスト	
機種No	GW消音内径50mm
ACU-8	1,400×800×800H
ACU-9	1,000×800×800H
ACU-10	1,200×800×800H
ACU-11	1,400×800×800H
ACU-12	2,000×1,000×1,000H



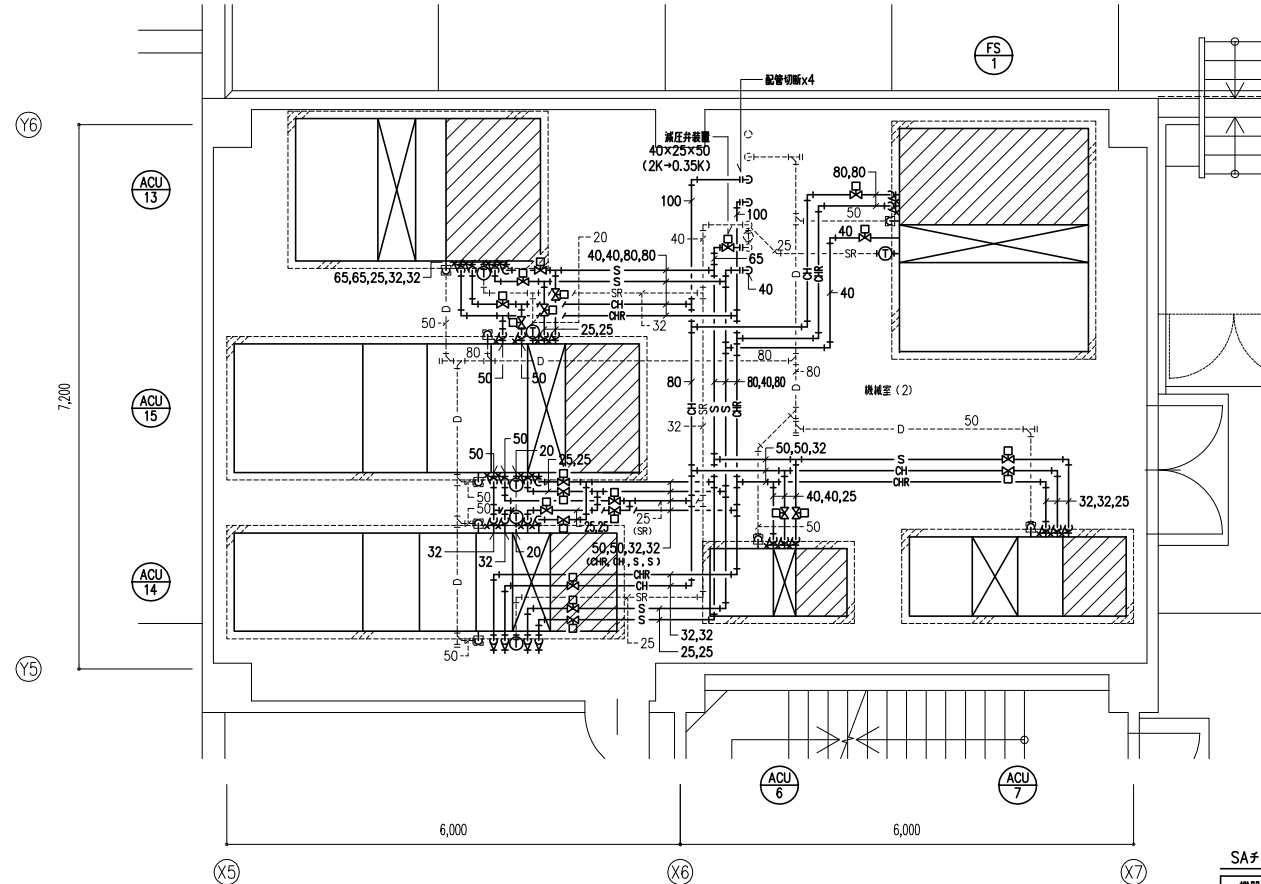
(撤去)空調設備 3階機械室(1)平面詳細図(ダクト) S=1/50



(撤去)空調設備 3階機械室(1)上部平面詳細図(ダクト) S=1/50

凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す

ACU-13			ACU-15<前室2(N)系統>			ACU-15<前室2(S)系統>			FU-1		
冷温水 (一次)	二方弁装置65	1	冷温水 (一次)	二方弁装置50	1	冷温水 (一次)	二方弁装置50	1	冷温水 (一次)	二方弁装置80	1
	GV65	1		GV50	1		GV50	1		GV80	1
	温度計	1		温度計	1		温度計	1		温度計	1
	圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1
冷温水 (二次)	GV65	1	冷温水 (二次)	GV50	1	冷温水 (二次)	GV50	1	冷温水 (二次)	GV80	1
	温度計	1		温度計	1		温度計	1		温度計	1
	圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1
蒸気 (暖房:往)	SV32	1	蒸気 (暖房:往)	SV25	1	蒸気 (暖房:往)	SV25	1	蒸気 (暖房:往)	SV40	1
	電磁弁装置32	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置40	1
蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置20	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置20	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1
蒸気 (加温)	SV32	1	蒸気 (加温)	SV25	1	蒸気 (加温)	SV25	1	蒸気 (加温)	トラップ装置25	1
	電磁弁装置32	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		ドレントラップ50	1
ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1



(撤去)空調設備 3階機械室(2)平面詳細図(ダクト) S=1/50

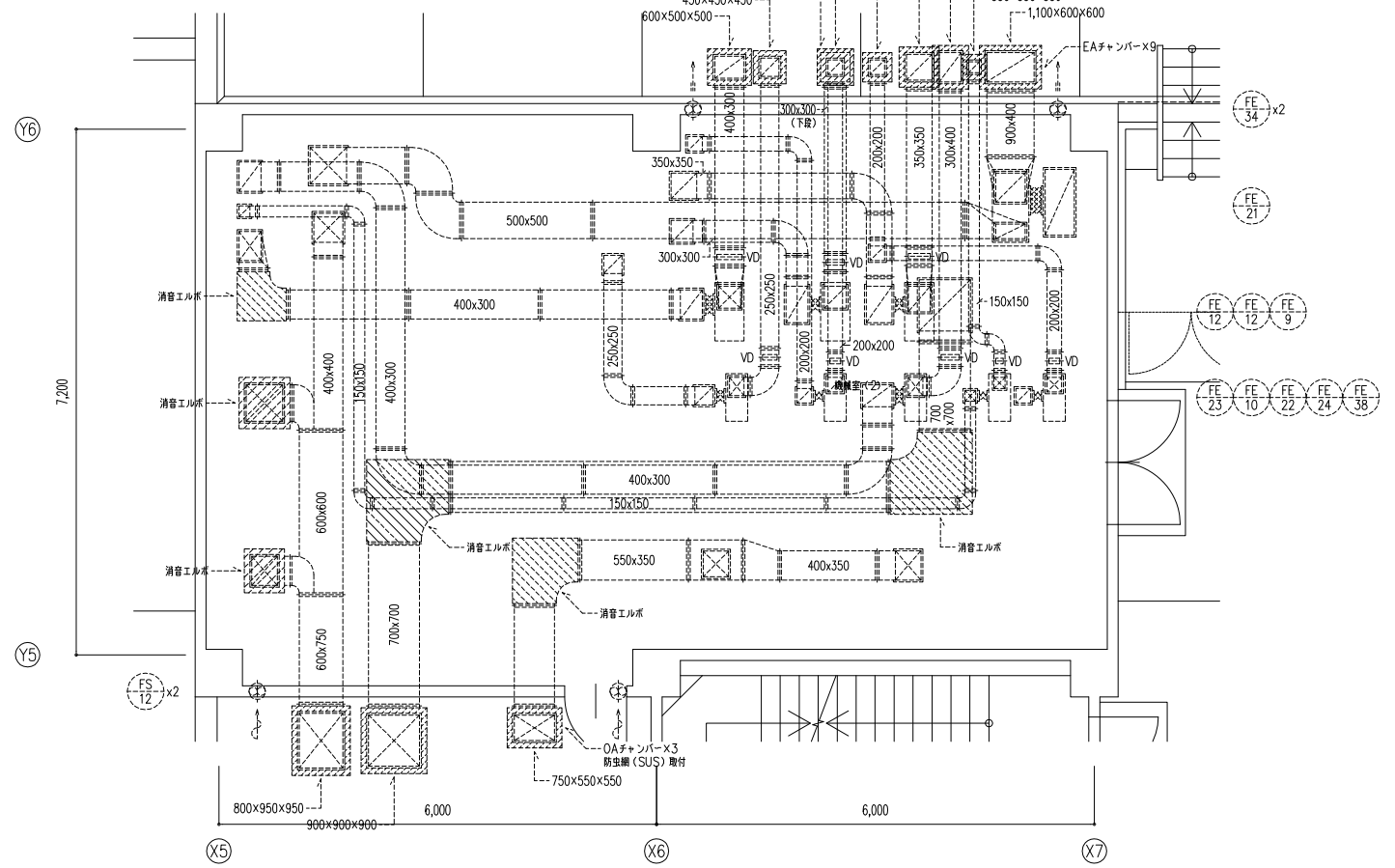
ACU-14<前室1(N)系統>			ACU-14<前室1(S)系統>			ACU-6			ACU-7		
冷温水 (一次)	二方弁装置32	1	冷温水 (一次)	二方弁装置32	1	冷温水 (一次)	二方弁装置40	1	冷温水 (一次)	二方弁装置40	1
	GV32	1		GV32	1		GV40	1		GV40	1
	温度計	1		温度計	1		温度計	1		温度計	1
	圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1
冷温水 (二次)	GV32	1	冷温水 (二次)	GV32	1	冷温水 (二次)	GV40	1	冷温水 (二次)	GV40	1
	温度計	1		温度計	1		温度計	1		温度計	1
	圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1		圧力計	1
蒸気 (暖房:往)	SV25	1	蒸気 (暖房:往)	SV25	1	蒸気 (暖房:往)	SV25	1	蒸気 (暖房:往)	SV25	1
	電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1
蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1	蒸気 (暖房:還)	トラップ装置25	1
蒸気 (加温)	SV25	1	蒸気 (加温)	SV25	1	蒸気 (加温)	SV25	1	蒸気 (加温)	SV25	1
	電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1		電磁弁装置25	1
ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1	ドレン	ドレントラップ50	1

SAチャンパー

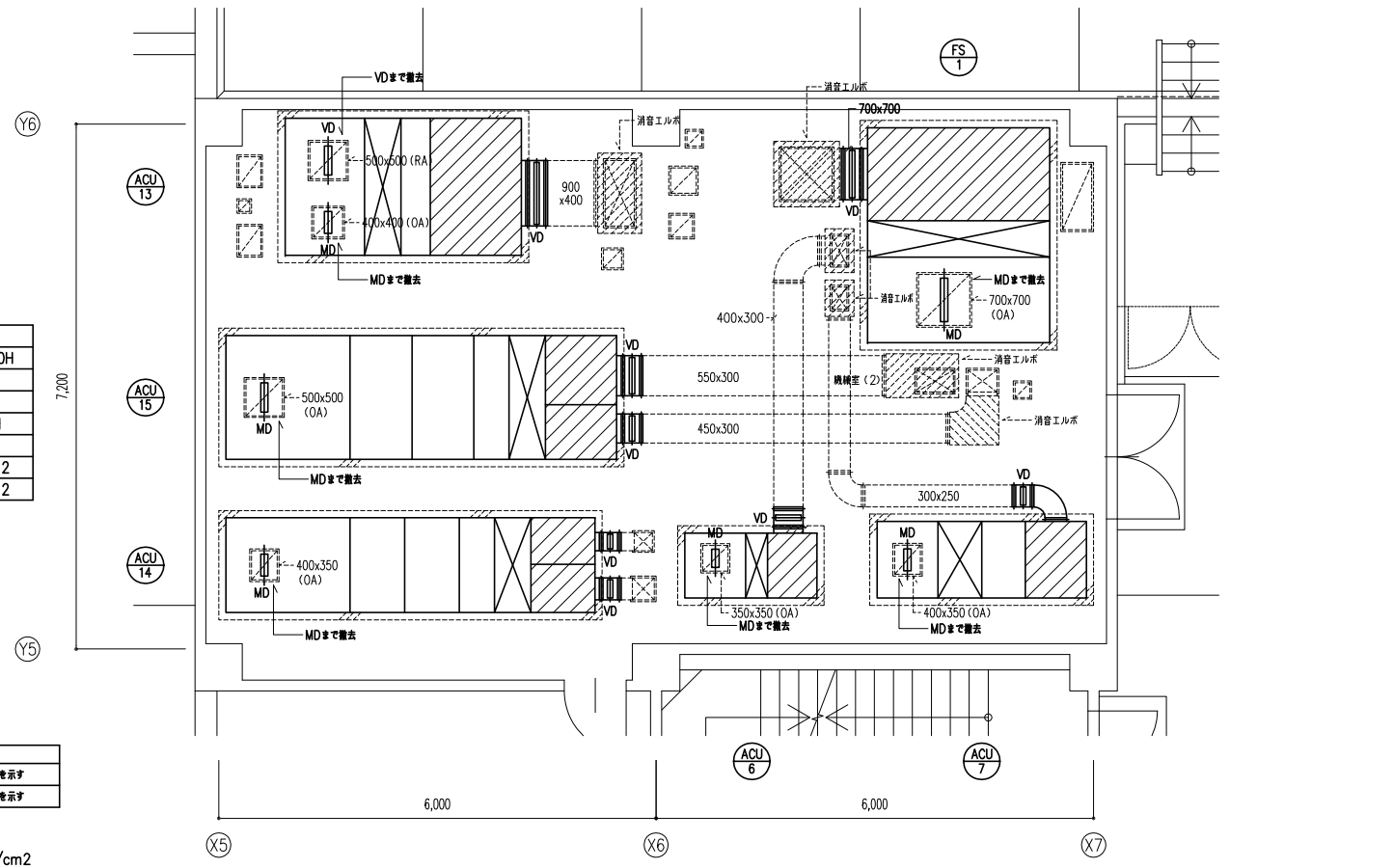
機器No	GW消音内貼50mm
FS-1	2,500x1,200x1,000H
ACU-6	900x800x800H
ACU-7	1,100x800x800H
ACU-13	1,900x1,200x800H
ACU-14	600x1,000x600Hx2
ACU-15	800x1,000x600Hx2

凡例  
 〃 撤去部分を示す  
 - - - 既設部分を示す

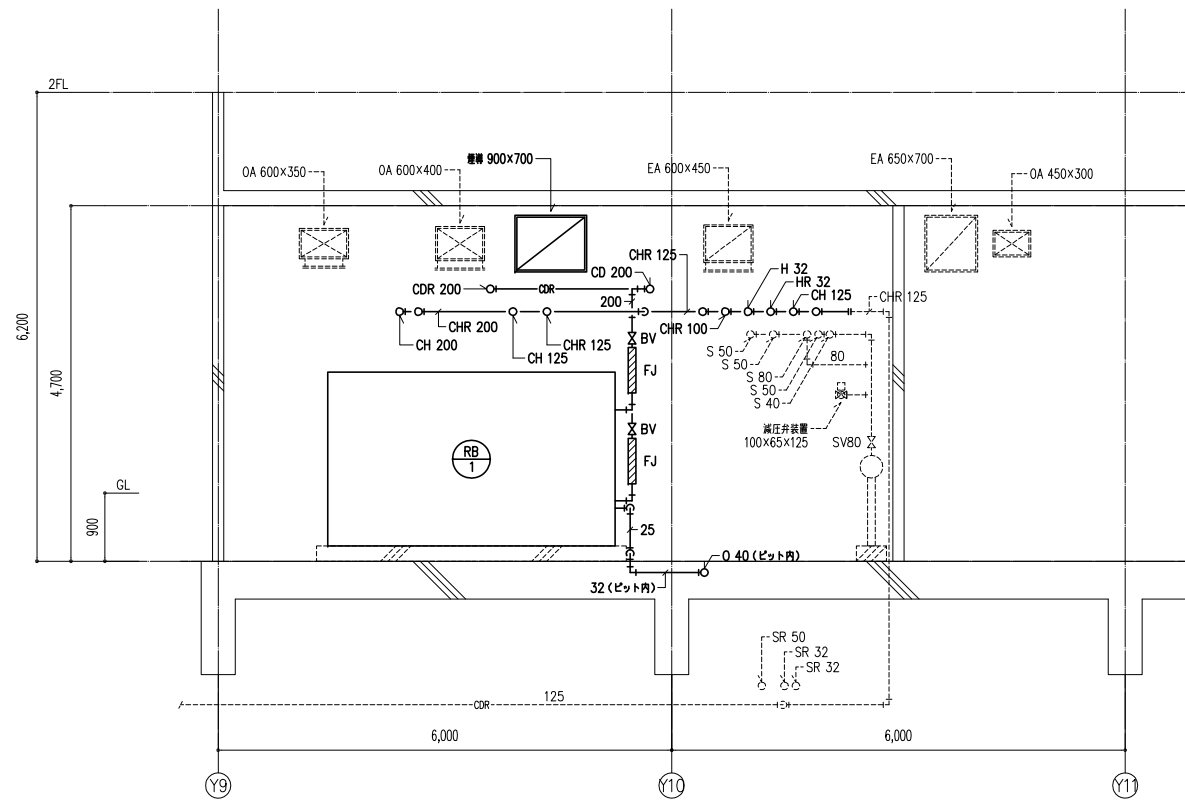
※特記事項  
 \*1, 蒸気の圧力は下記による。  
 1) 蒸気コイル 2.0 kg/cm<sup>2</sup>  
 2) 加温 0.35 kg/cm<sup>2</sup>



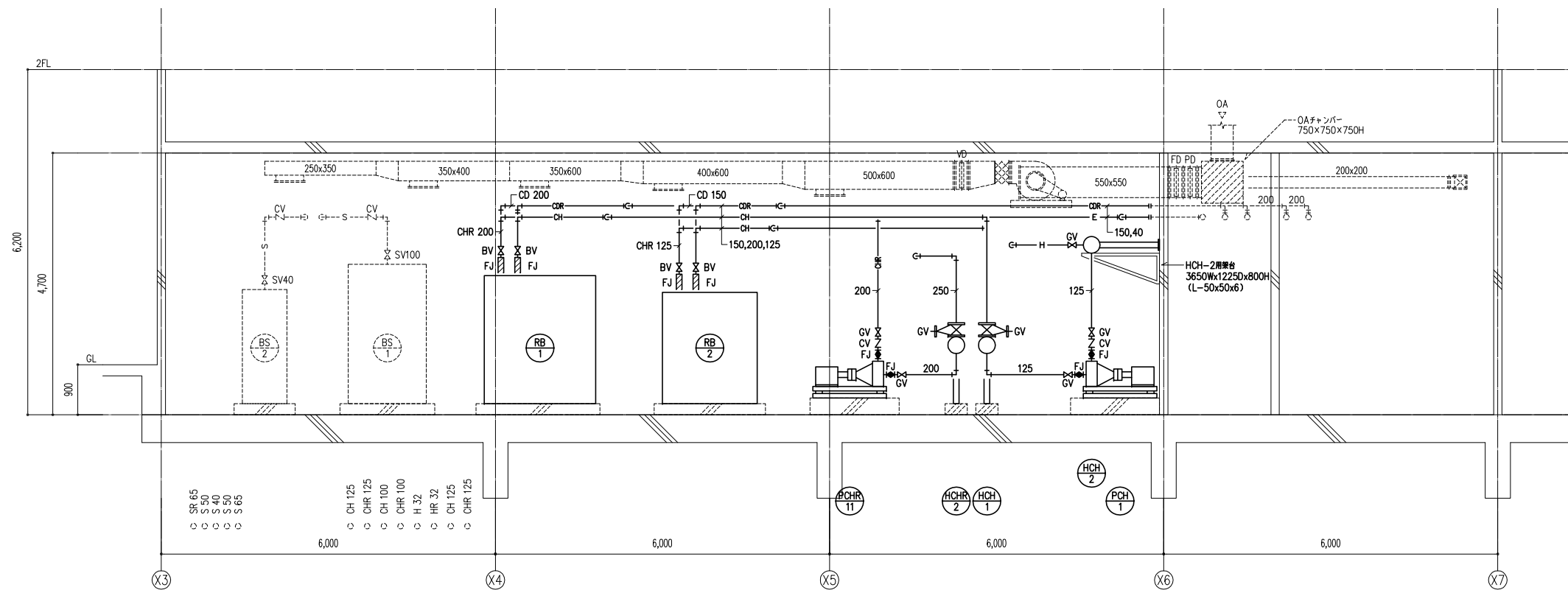
(撤去)空調設備 3階機械室(2)上部平面詳細図(ダクト) S=1/50



(撤去)空調設備 3階機械室(2)平面詳細図(ダクト) S=1/50

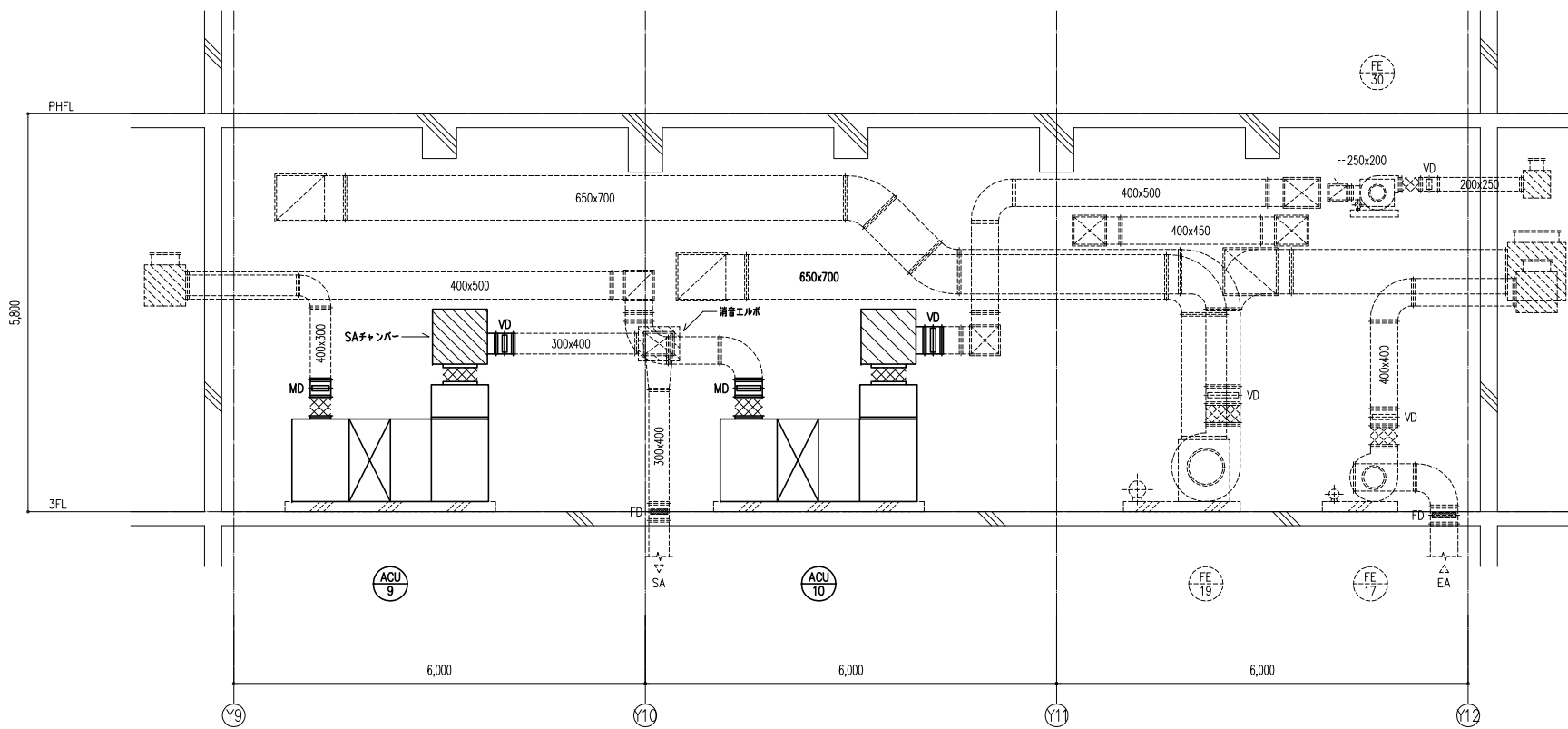


(撤去)空調設備 1階機械室断面詳細図(配管・ダクト) S=1/50

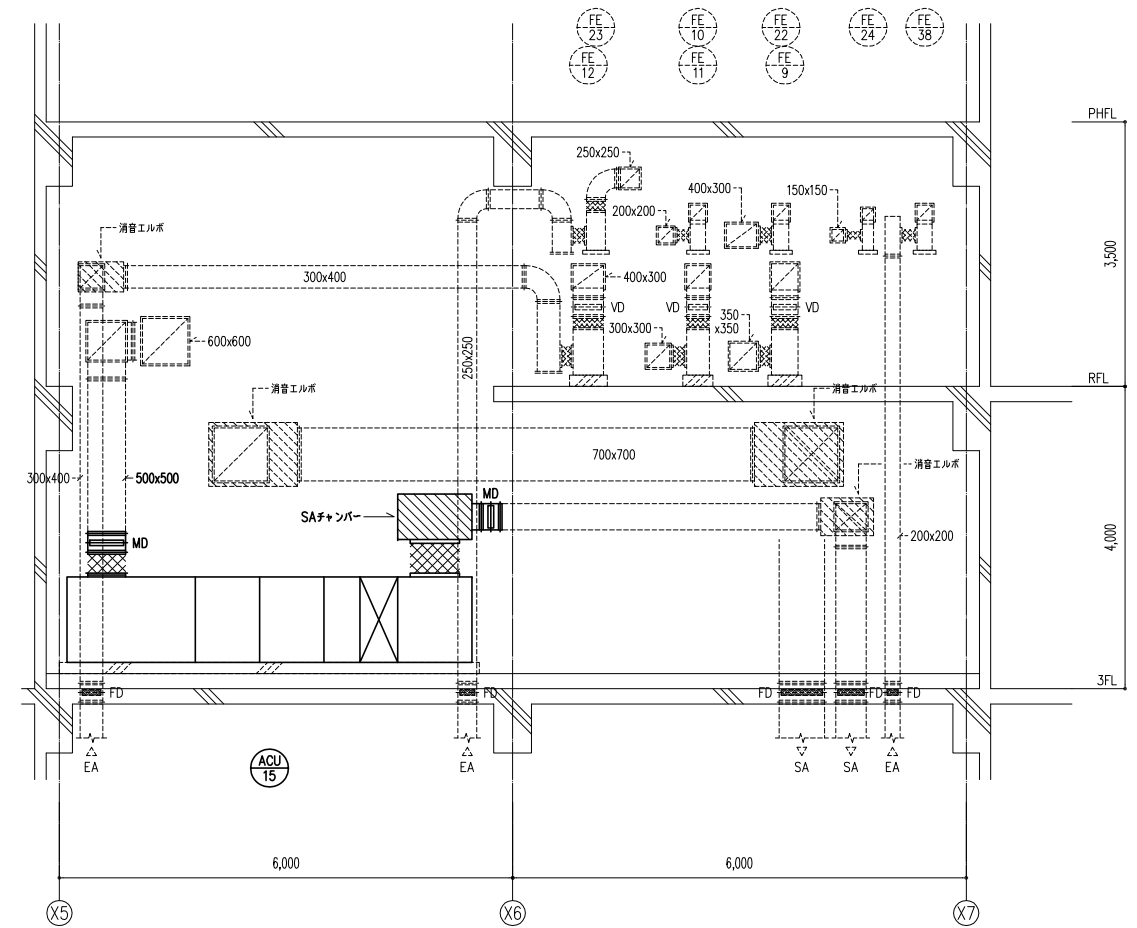


(撤去)空調設備 1階機械室断面詳細図(配管・ダクト) S=1/50

凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す



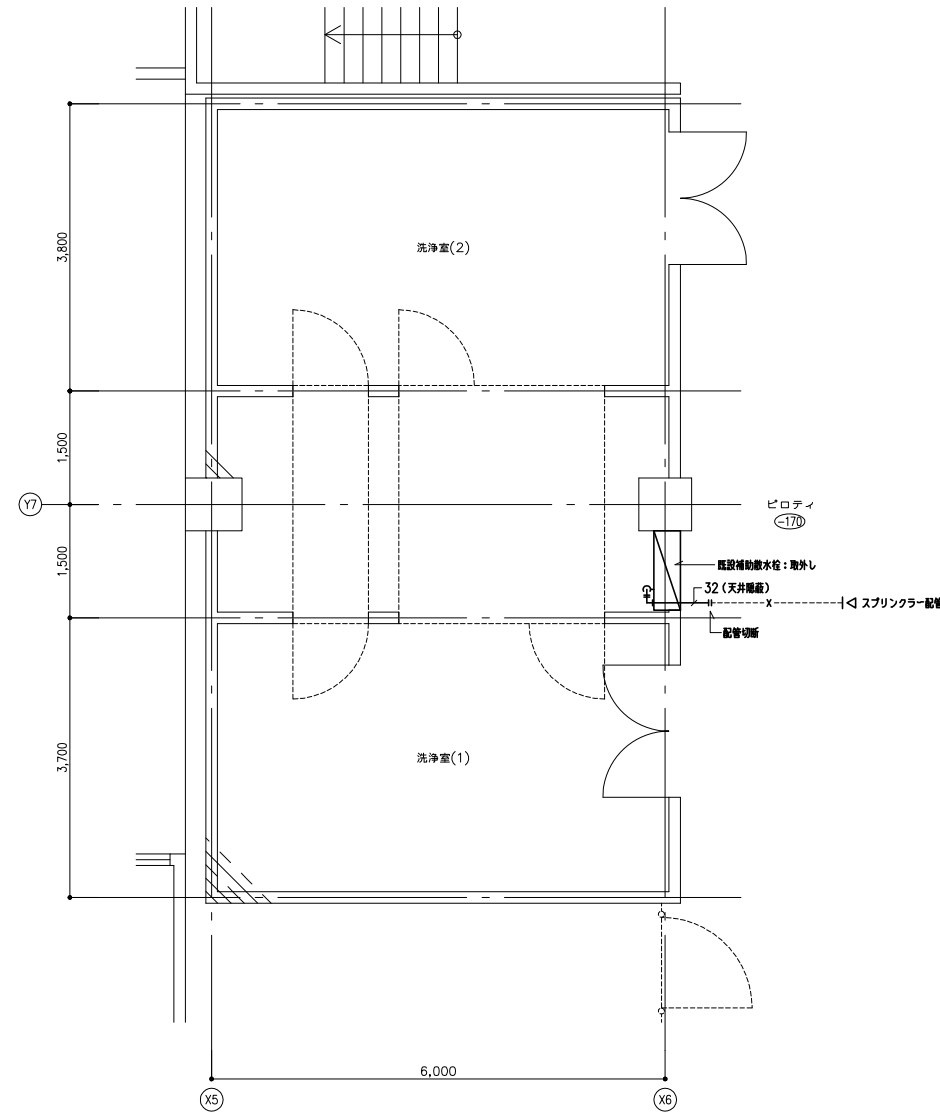
(撤去)空調設備 3階機械室(1)断面詳細図(ダクト) S=1/50



(撤去)空調設備 3階機械室(2)断面詳細図(ダクト) S=1/50

凡 例	
—	撤去部分を示す
---	既設部分を示す

(撤去) 1階休憩室平面詳細図 S=1/50



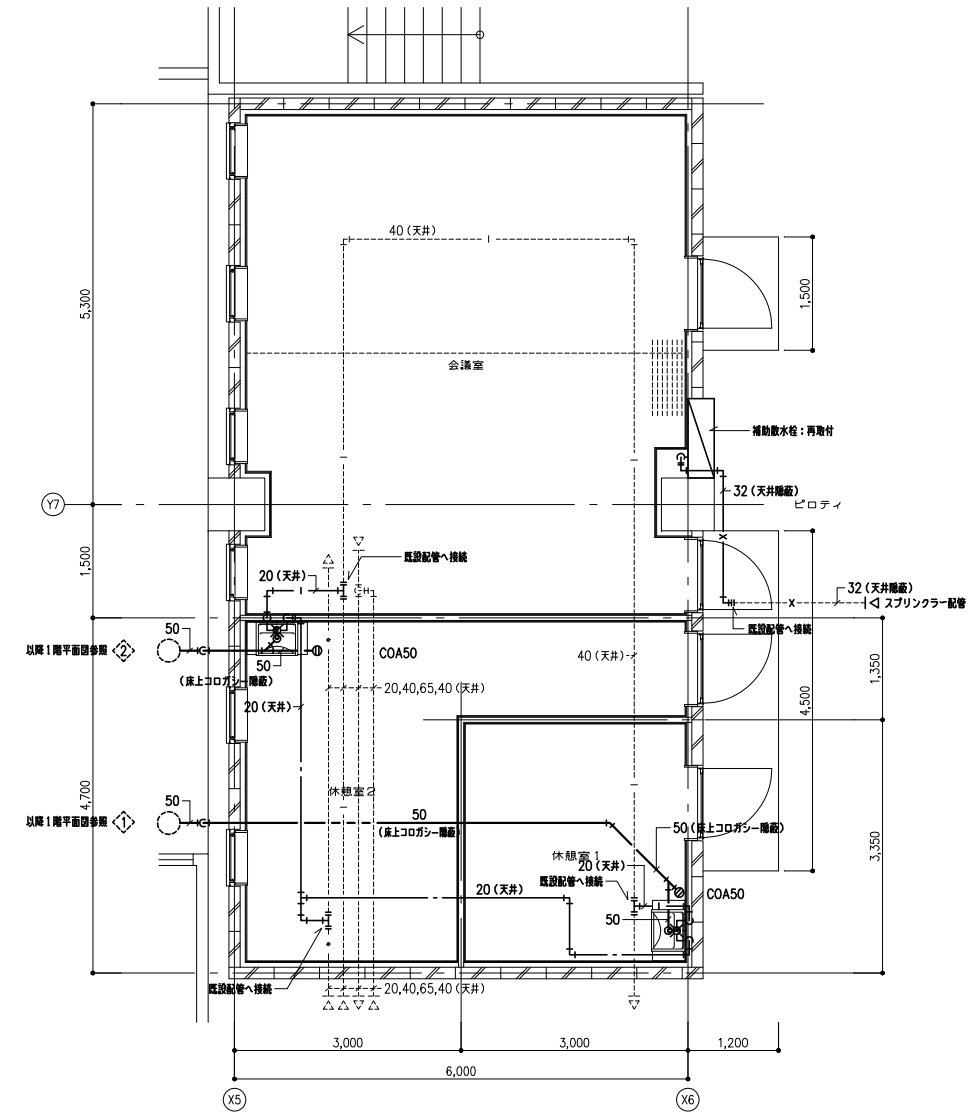
凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す

<注意事項>  
 ※1. 特記無き配管は、埋設配管とする。  
 ※2. 消火管は、保温有りとする。(給水管同等)

(改修) 1階休憩室平面詳細図 S=1/50

衛生器具表<新設>

器具名称	器具番号	附属品	休 室 1	休 室 2	合 計	備 考
洗面化粧台	<建築工事>	水栓共	(1)	(1)	(2)	
		※配管接続は本工事に含む				



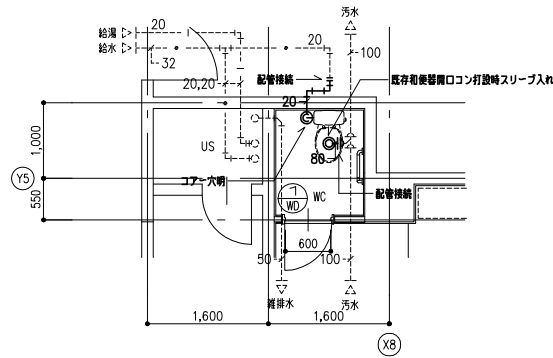
凡例	
——	新設部分を示す
----	既設部分を示す

<注意事項>  
 ※1. 特記無き配管は、埋設配管とする。  
 ※2. 消火管は、保温有りとする。(給水管同等)



衛生器具表<改修>

器具名称	器具番号	用 品 名	ナースステーションWC	合 計	備 考
洋風大便器	CS670B	SH671BA (手洗付ロータンク)、TCF5501E (洗浄機・リモコン付)	1	1	AC100V
		YH61MR (備付二連紙巻機)、YHT20 (タオル機)			
手すり	<建築工事>		(1)	(1)	

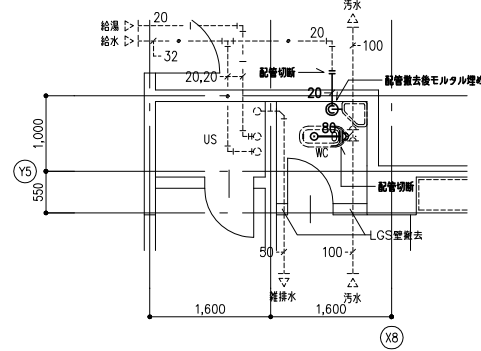


凡 例	
-----	新設部分を示す
-----	既設部分を示す

<注意事項>  
※1、便所改修に伴う、1階天井の復旧工事は建築工事とする。  
(天井撤去範囲は別図参照)

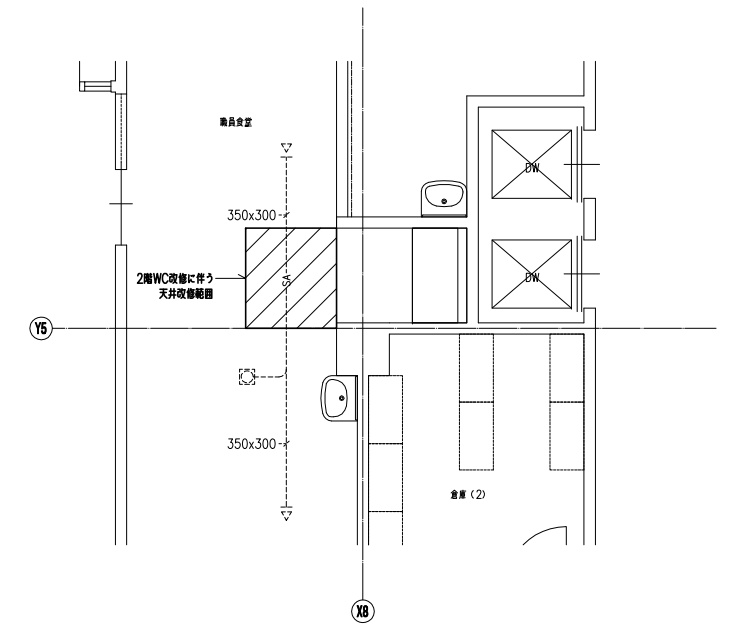
衛生器具表<撤去>

器具名称	器具番号	用 品 名	ナースステーションWC	合 計	備 考
洋風大便器	C750	ロータンク式	1	1	



凡 例	
-----	撤去部分を示す
-----	既設部分を示す

<注意事項>  
※1、便所改修に伴う、1階天井の撤去工事は建築工事とする。  
(天井撤去範囲は別図参照)  
※2、和便器撤去後のスラブ理めは建築工事とする。



凡 例	
-----	既設部分を示す
-----	天井撤去範囲を示す (建築工事)

<注意事項>  
※1、天井の撤去・復旧に関する機械設備工事はしないものとする。

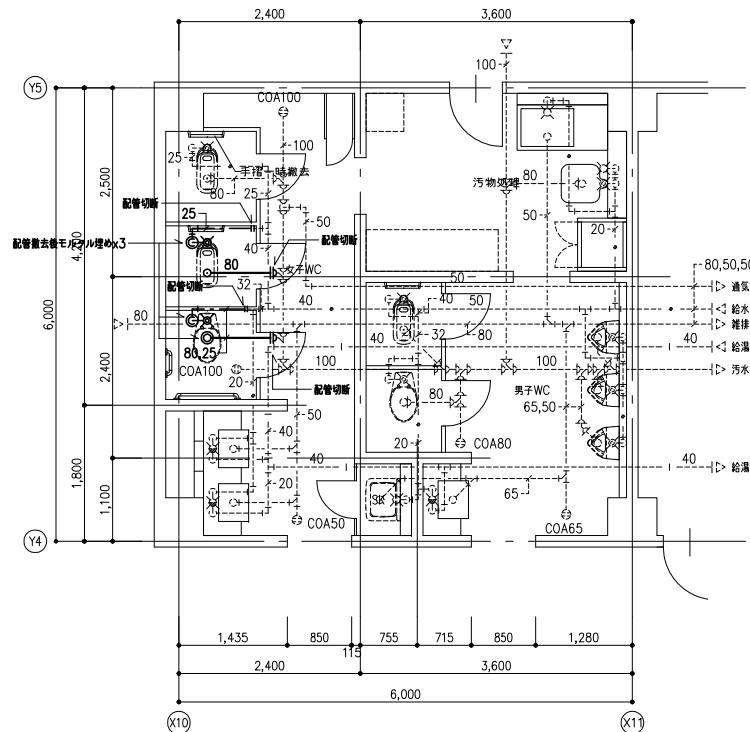
衛生器具表<撤去>

器具名称	器具番号	附属品	女子WC	合計	備考
扇風機	C750VF	フラッシュバルブ	1	1	
洋風大便器	C21	フラッシュバルブ	1	1	

※ 手すりの撤去は建築工事とする。

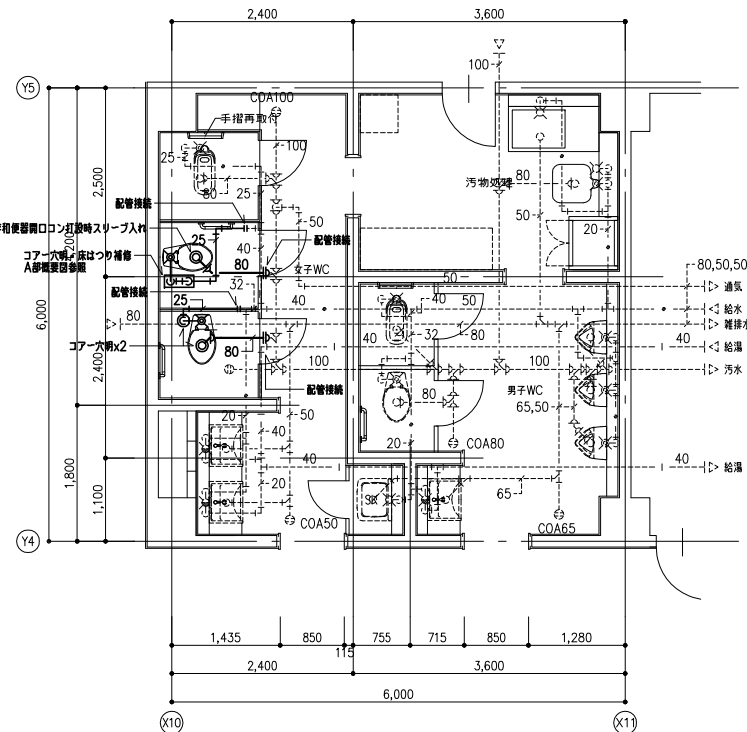
衛生器具表<改修>

器具名称	器具番号	附属品	女子WC	合計	備考
洋風大便器	C480N	TEF70CISX (自動ペルゴユニット)、TES26E (露出形センサーユニット)、TCF5501E (洗浄便座・リモコン付) <兼音響装置>、YH150R (スベア付機型便器)	2	2	AC100V
手すり	<建築工事>		(2)	(2)	



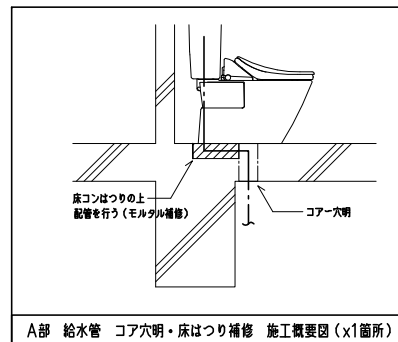
凡例	
——	撤去部分を示す
----	既設部分を示す

<注意事項>  
 ※1, 便器撤去後のスラブ埋めは建築工事とする。  
 ※2, 便所改修に伴う1F天井の撤去工事は建築工事とする。

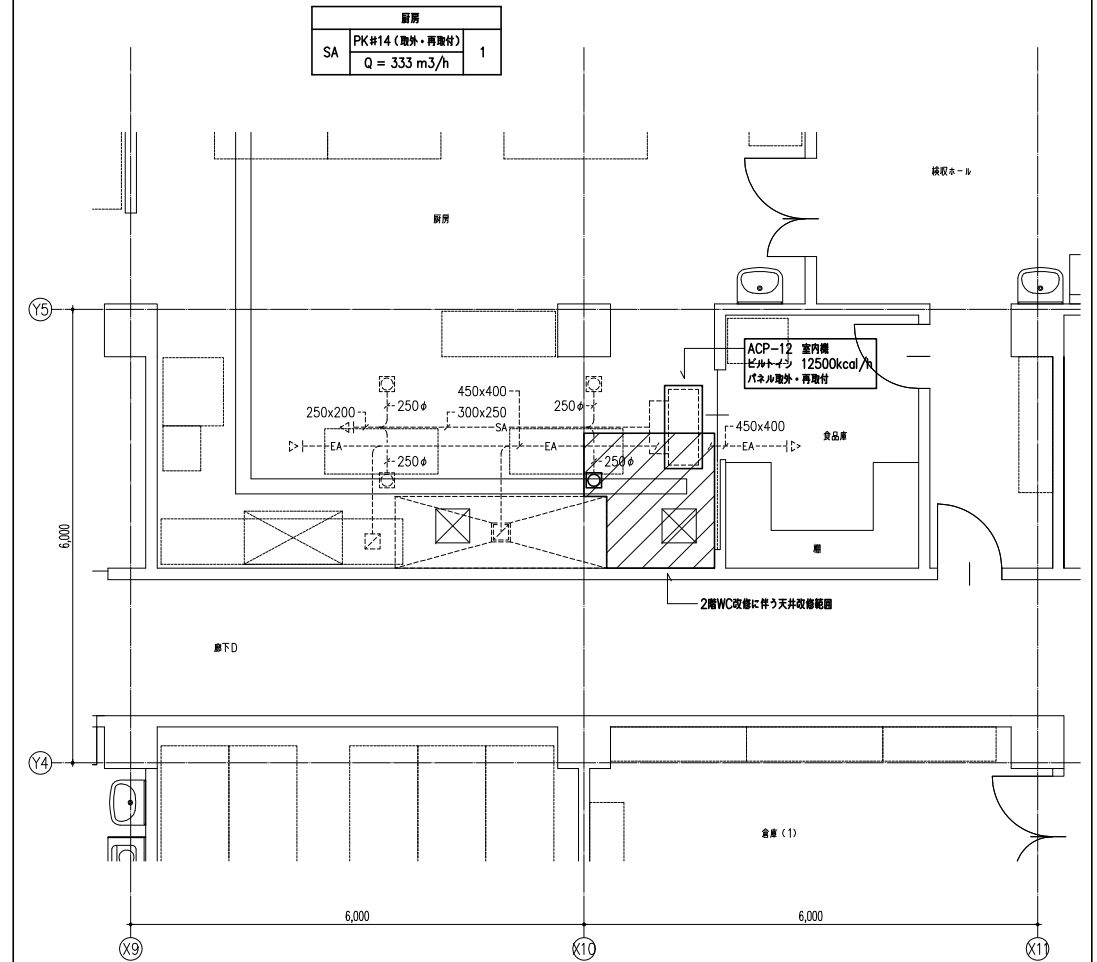


凡例	
——	新設部分を示す
----	既設部分を示す

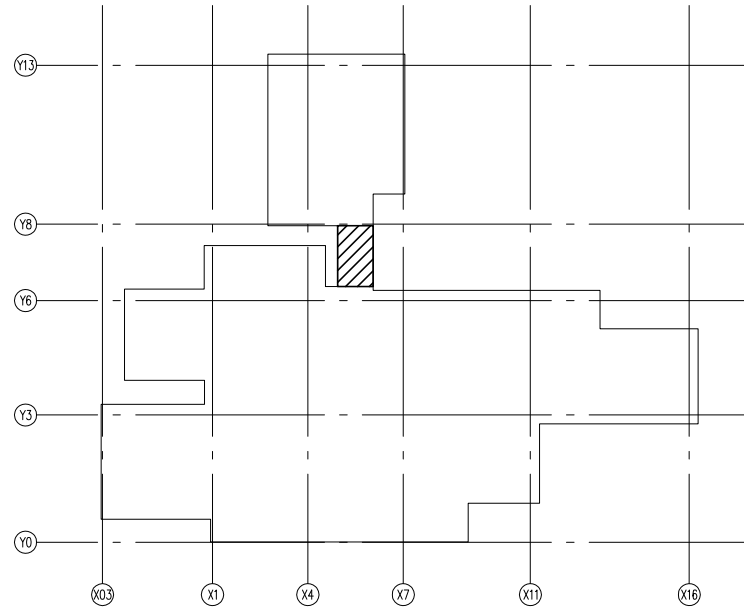
<注意事項>  
 ※1, 便所改修に伴う1F天井の復旧工事は建築工事とする。



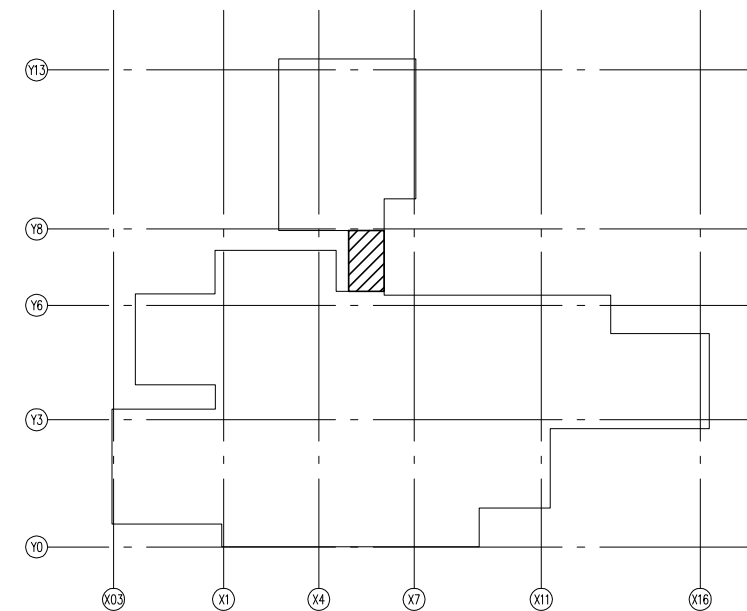
屋形	
SA	PK#14 (撤去・再設付) Q = 333 m3/h
	1



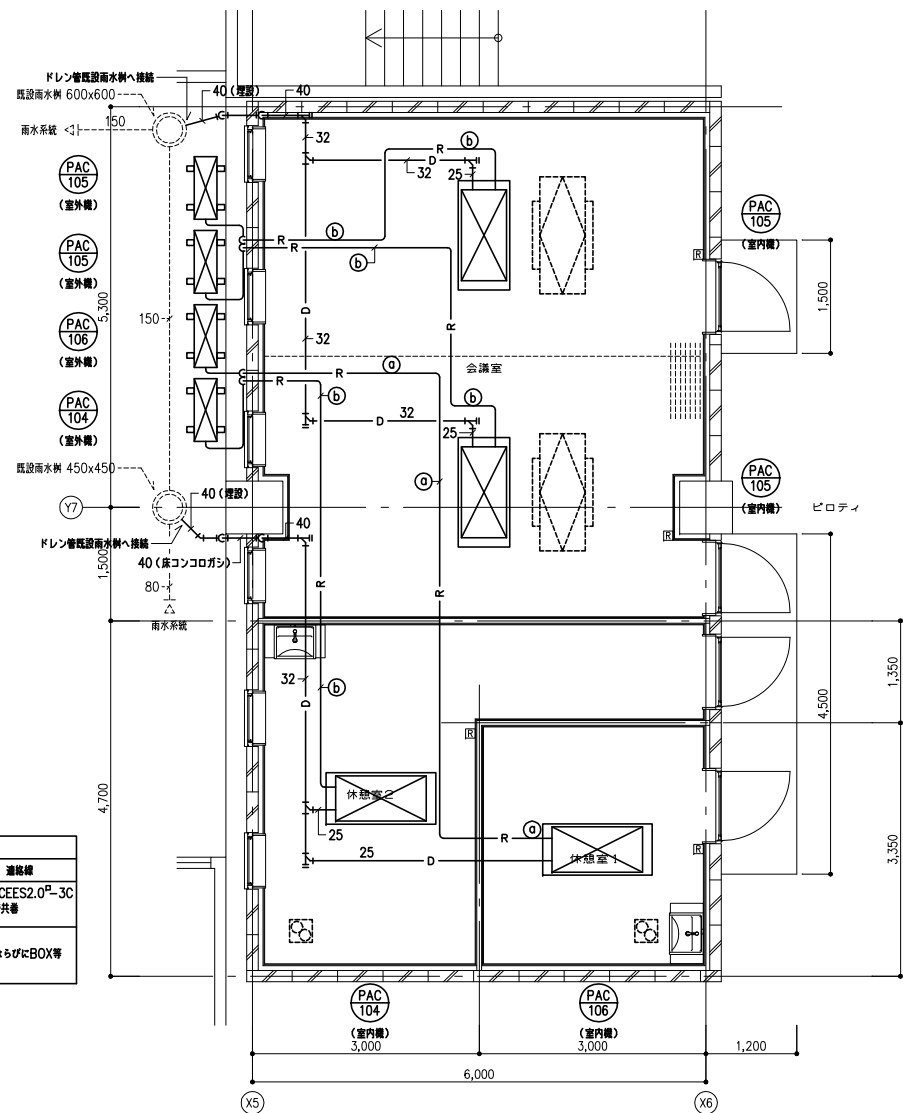
凡例	
——	撤去・再設付部分を示す
----	既設部分を示す
▨	天井撤去範囲を示す (建築工事)



1階 キープラン



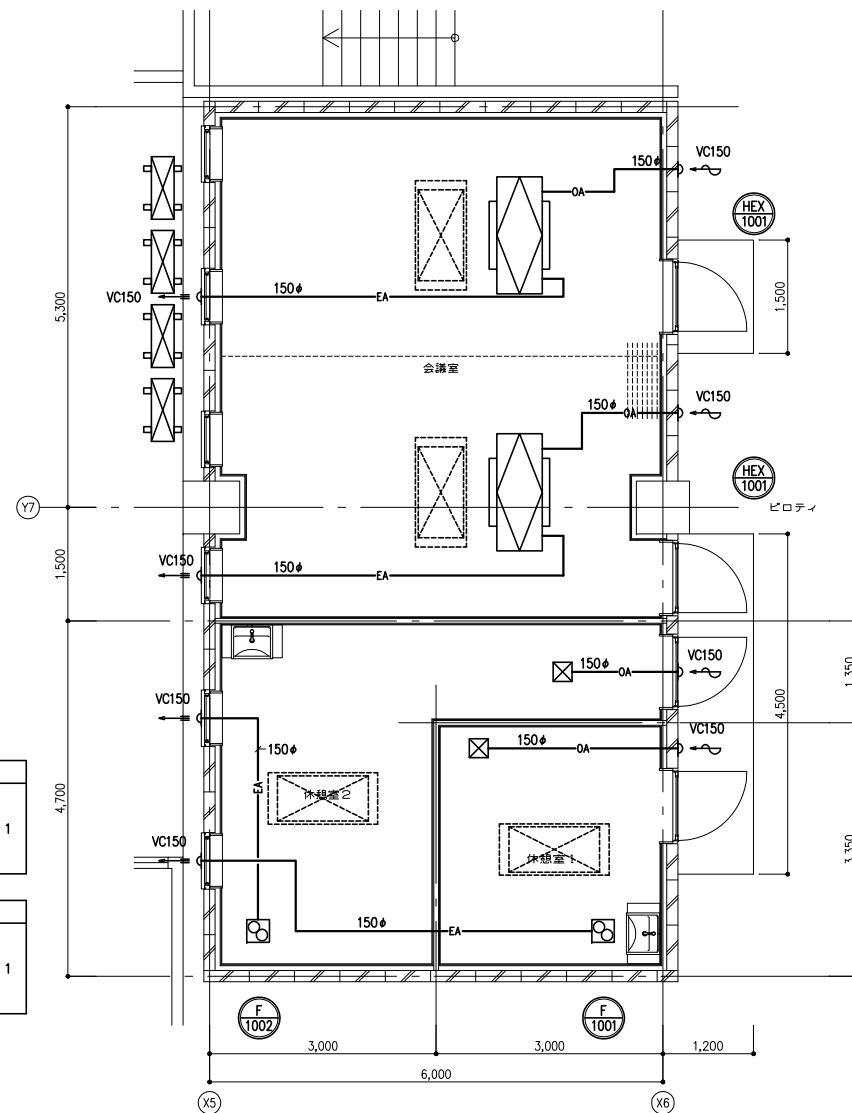
1階 キープラン



冷暖管リスト			
記号	冷管	ガス管	連絡線
⊙	6.4φ	12.7φ	EM-CEES2.0 <sup>2</sup> -3C
⊖	9.5φ	15.9φ	冷暖管共有

<注意事項>  
※1, リモコンの動作及びリモコン配線、配管ならびにBOX等は自動作業工事とする。

凡 例	
—	新設部分を示す
---	既設部分を示す



休憩室-1	
OA	VHS (F#) 200x200 Q = 200 m3/h BOX: 350x350x300H GWL25内貼
	1

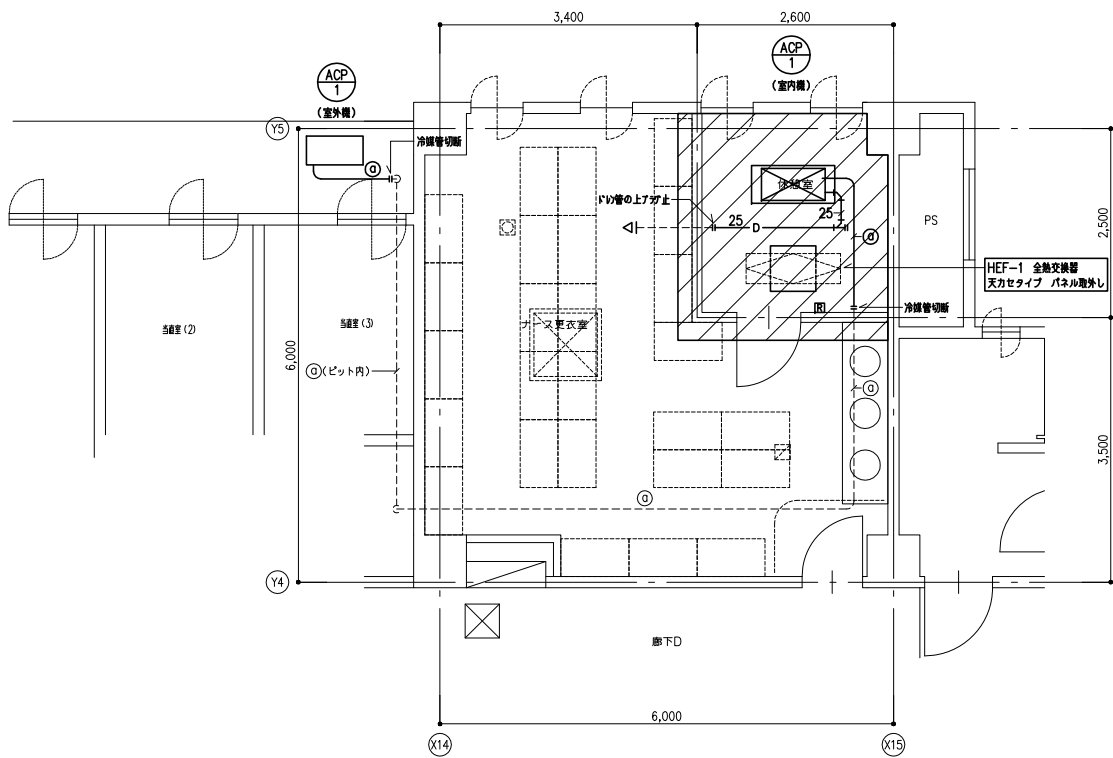
休憩室-2	
OA	VHS (F#) 250x250 Q = 300 m3/h BOX: 400x400x300H GWL25内貼
	1

凡 例	
—	新設部分を示す
---	既設部分を示す
⊙	24時間対応換気機を示す

<注意事項>  
※1, EA・OAダクトは全て保温巻きを行う。

空調機器表 <撤去>

機器番号	機器名称 (系統名)	機器仕様	台数	電動機(60Hz)					インバータロック・遮断	遠方発	遠方警報	防振装置	設置場所	備考
				相数	電圧 V	動力力 kw	起動方式	非常電源						
ACP-1	空冷ヒートポンプ パッケージエアコン	型式 天吊カセット形1方向 冷房能力 2500 kcal/h 暖房能力 3500 kcal/h 圧縮機 0.75kW 送風機 (内) 22W (外) 22W  冷媒量 R22 0.89kg *冷媒回収は、現地回収・運搬・破壊・証明書発行までを含む	1	1	200							1階 休憩室		

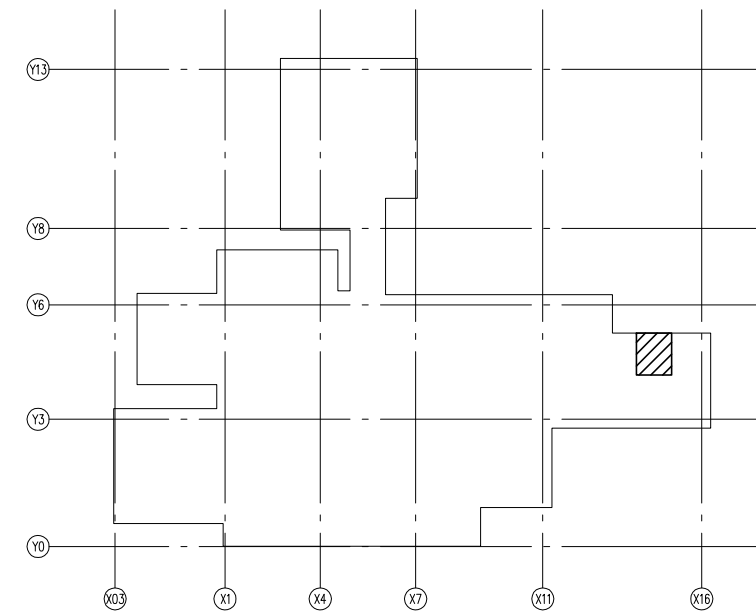


記号	冷管	ガス管	連絡線
㊦	6.4φ	9.5φ	CWS-2.0 <sup>2</sup> -3C 冷媒管共有

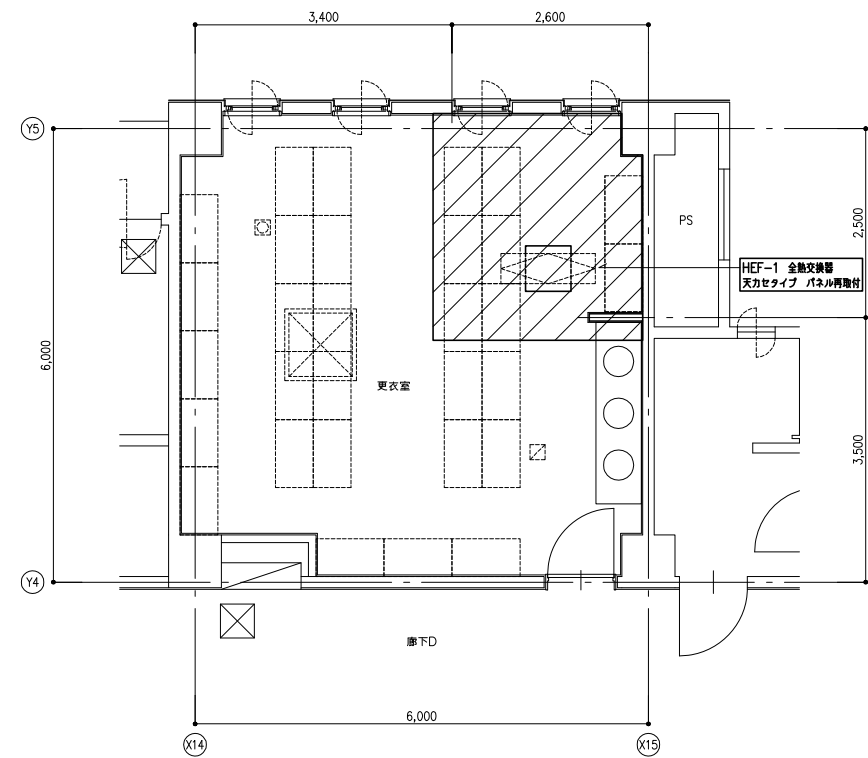
<注意事項>  
※1. リモコン、リモコン配線の撤去は自動制御工事とする  
※2. リモコン配線はCWS-1.2<sup>2</sup>-2Cとする。

	撤去部分を示す
	既設部分を示す
	天井撤去範囲を示す (撤去工事)

<注意事項>  
※1. 全熱交換器スイッチの撤去は電気工事とする。  
※2. ACP-1の(内)及び(外)配線の撤去は自動制御とする。



1階 ケーブル

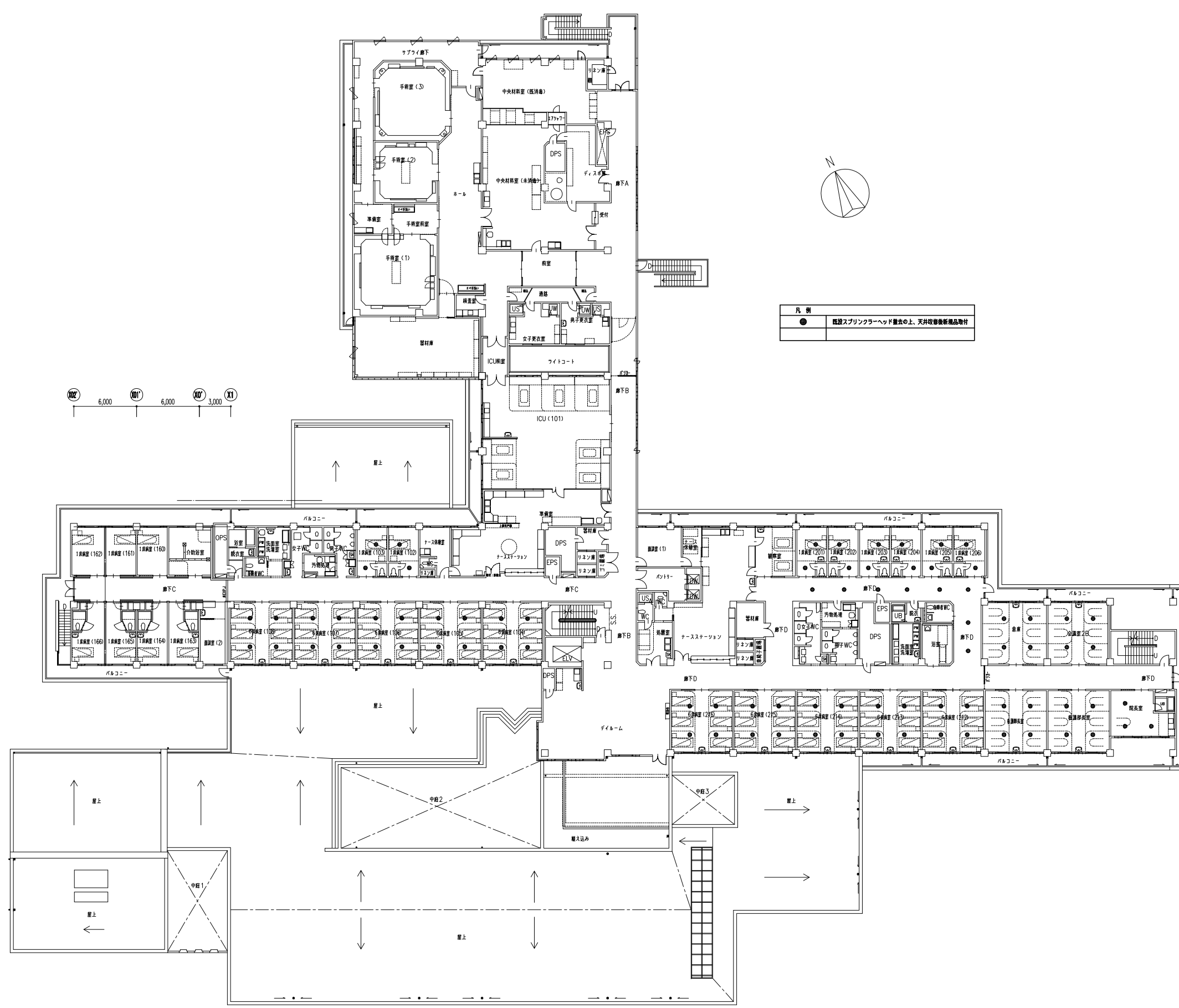


	新設部分を示す
	既設部分を示す
	天井撤去範囲を示す (撤去工事)

<注意事項>  
※1. 全熱交換器スイッチの再取付は電気工事とする。

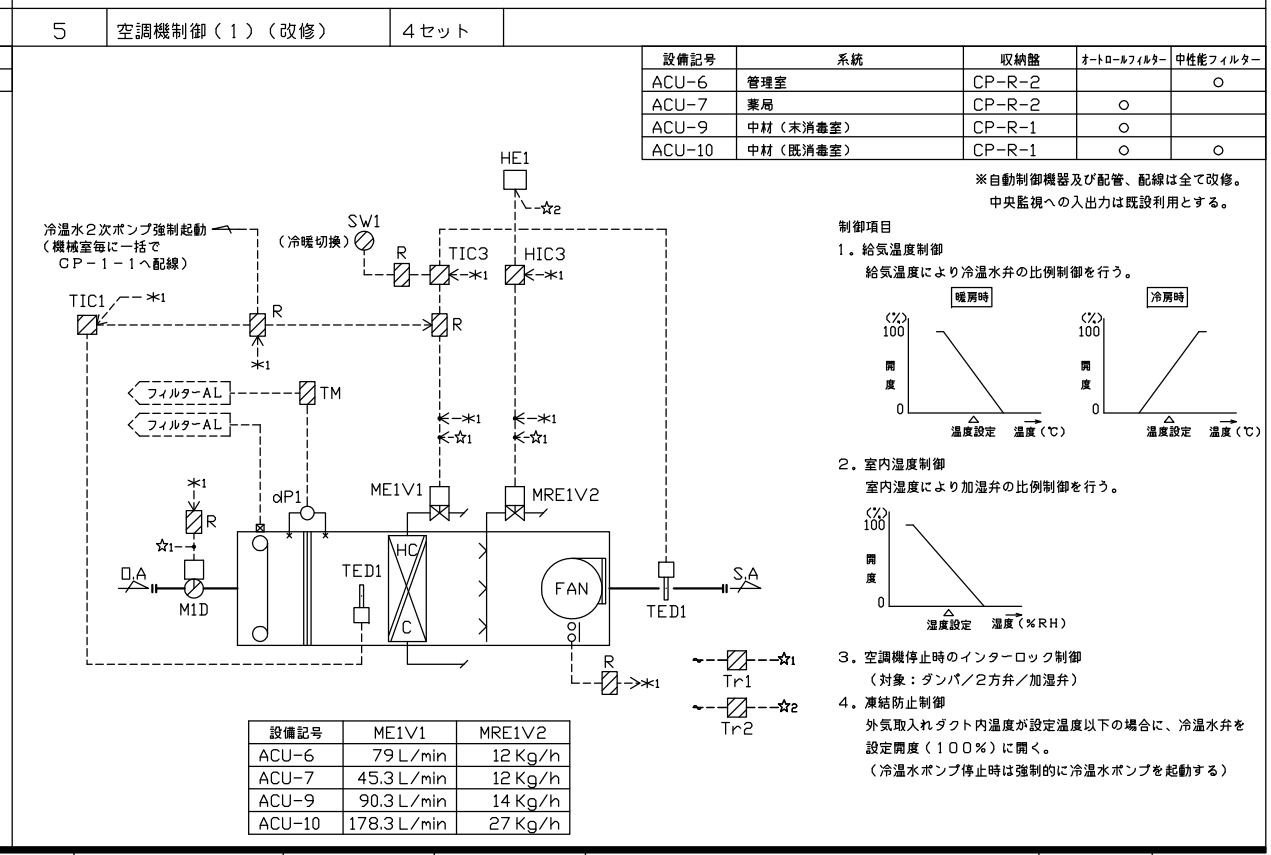
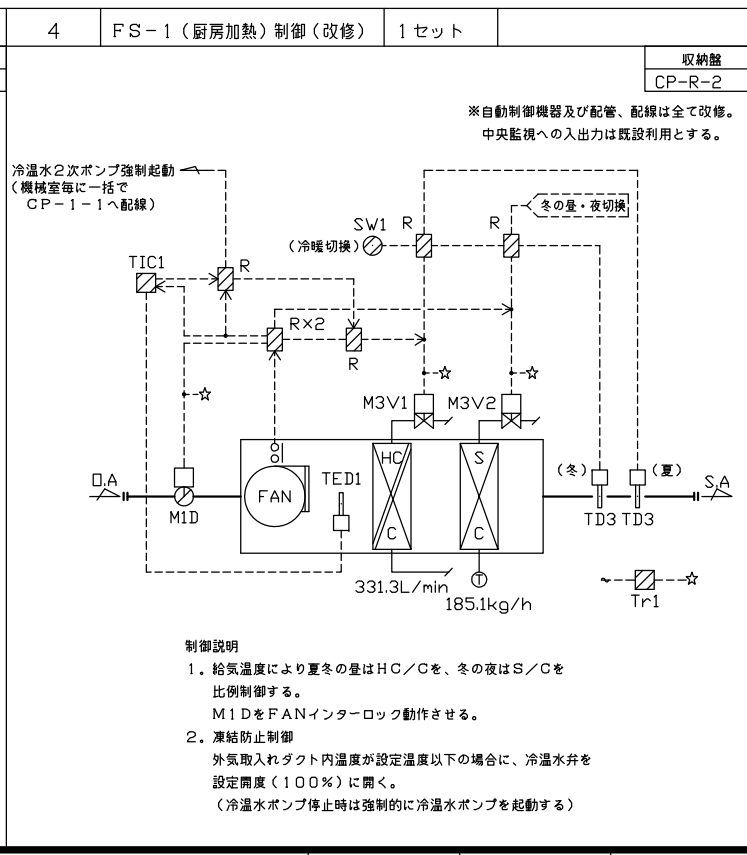
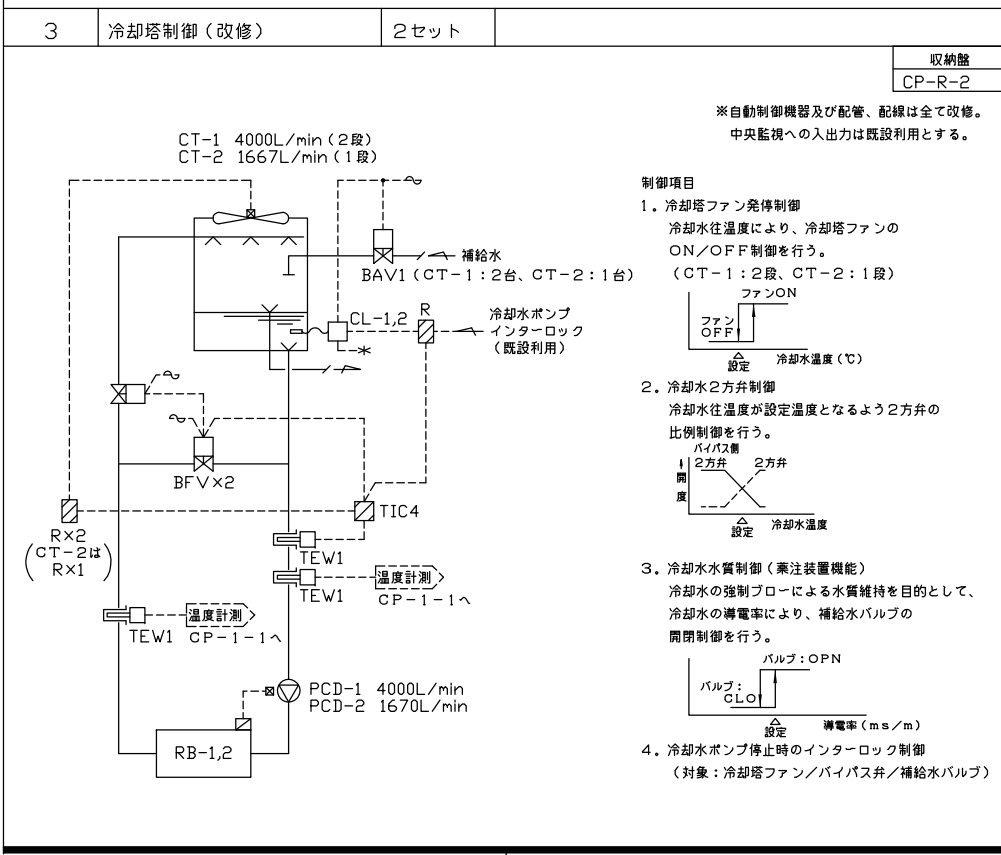
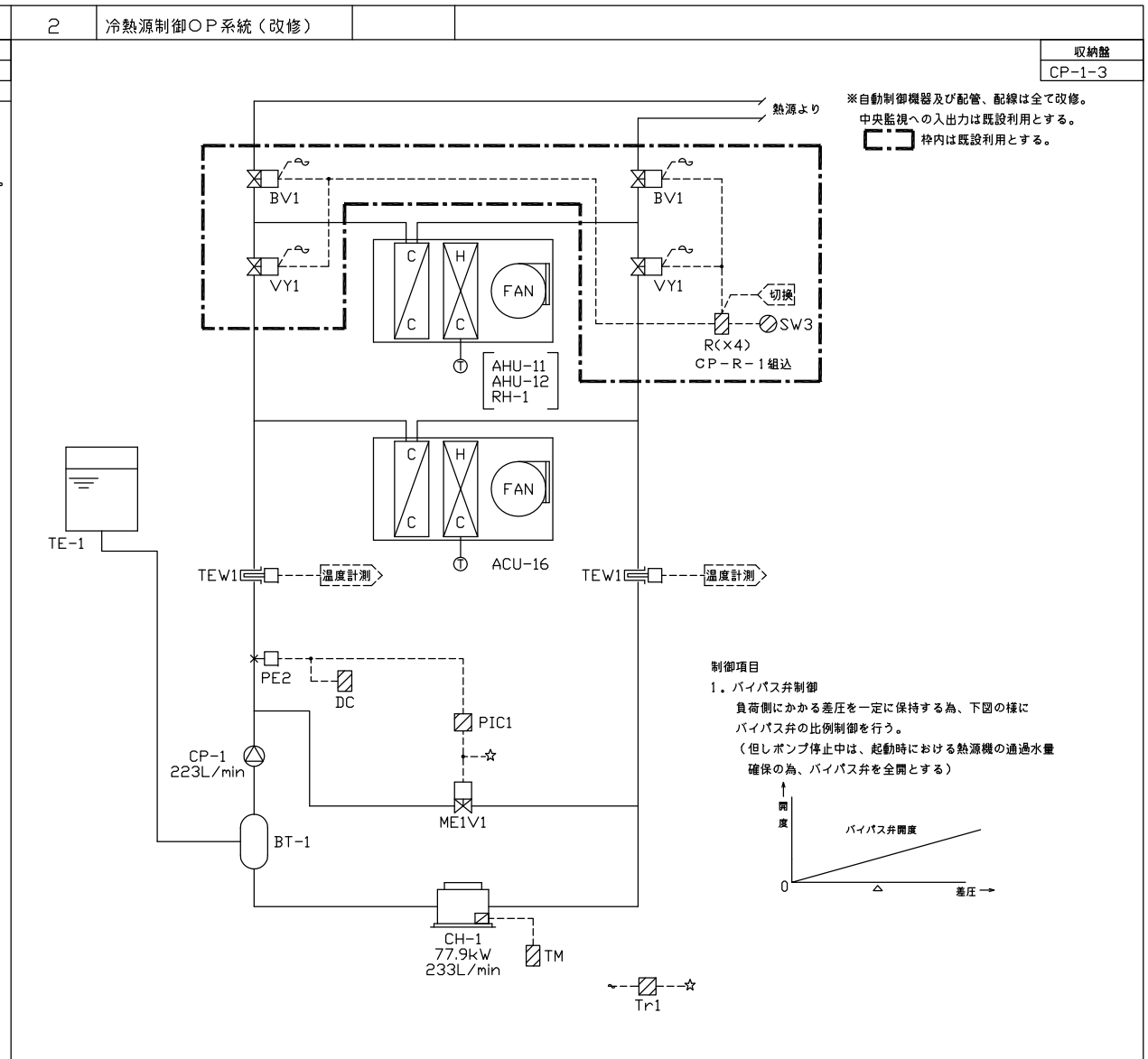
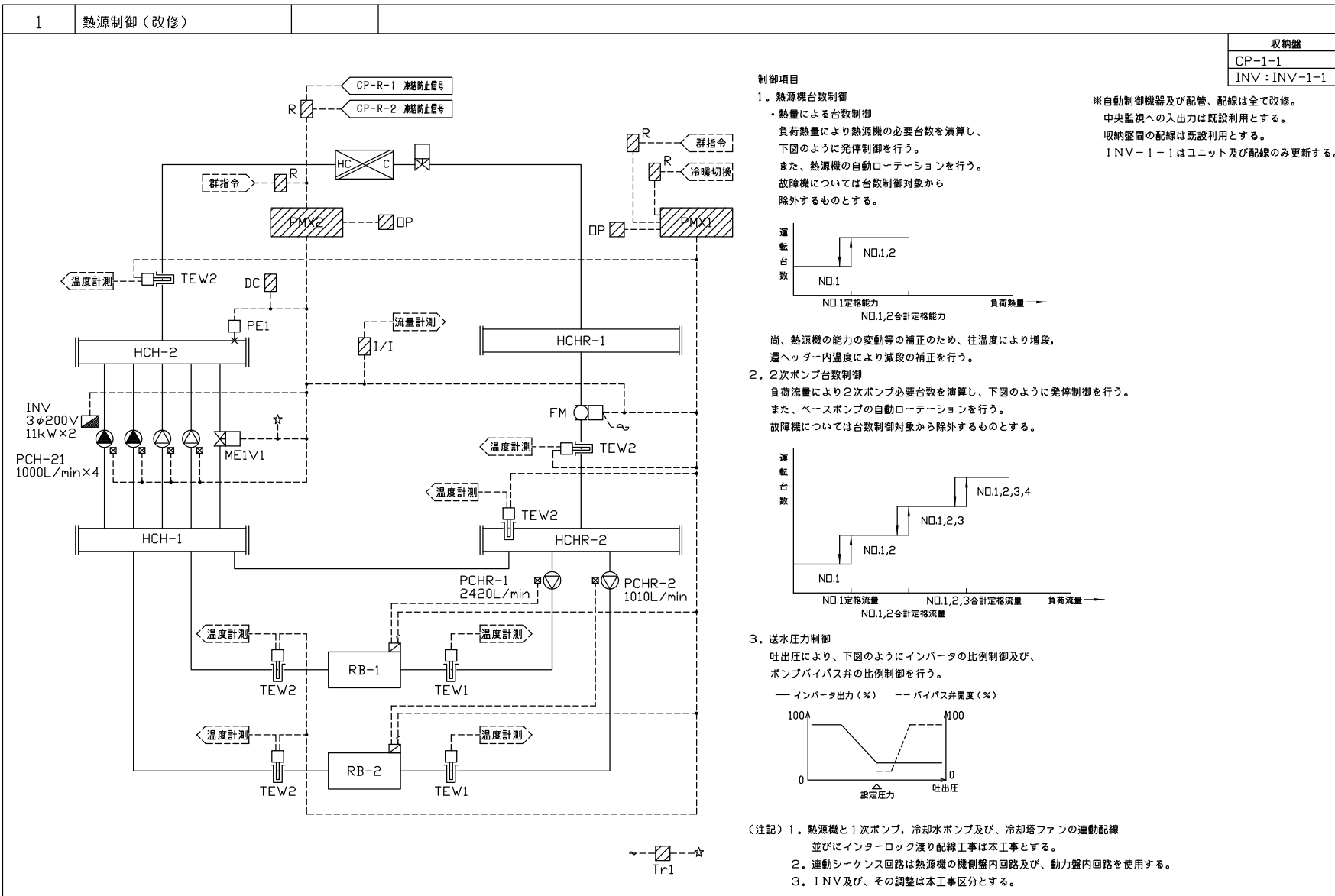
Y13 6,000  
Y12 6,000  
Y11 6,000  
Y10 6,000  
Y9 6,000  
Y8 6,000  
Y7 7,200  
Y6 7,200  
Y5 9,000  
Y4 7,200  
Y3 6,000  
Y2 9,000  
Y1 6,000  
Y0 9,000

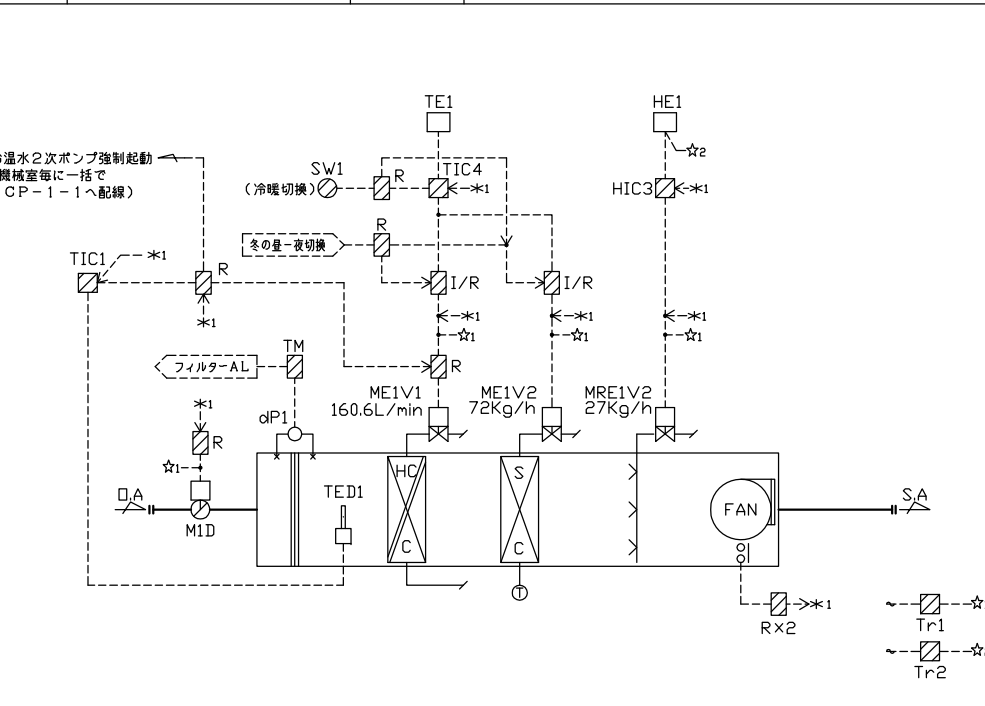
X11 4,400  
X10 7,500  
X9 2,500  
X8 4,400  
X7 7,500  
X6 2,500  
X5 4,400  
X4 7,500  
X3 2,500  
X2 4,400  
X1 7,500  
X0 2,500



凡例	
●	既設スプリンクラーヘッド撤去の上、天井改修後新品取付

X03 7,000 | X02 14,000 | X01 750 | X0 6,000 | X1 6,000 | X2 6,000 | X3 6,000 | X4 6,000 | X5 6,000 | X6 6,000 | X7 6,000 | X8 96,000 | X9 6,000 | X10 6,000 | X11 6,000 | X12 6,000 | X13 6,000 | X14 6,000 | X15 6,000 | X16 6,000

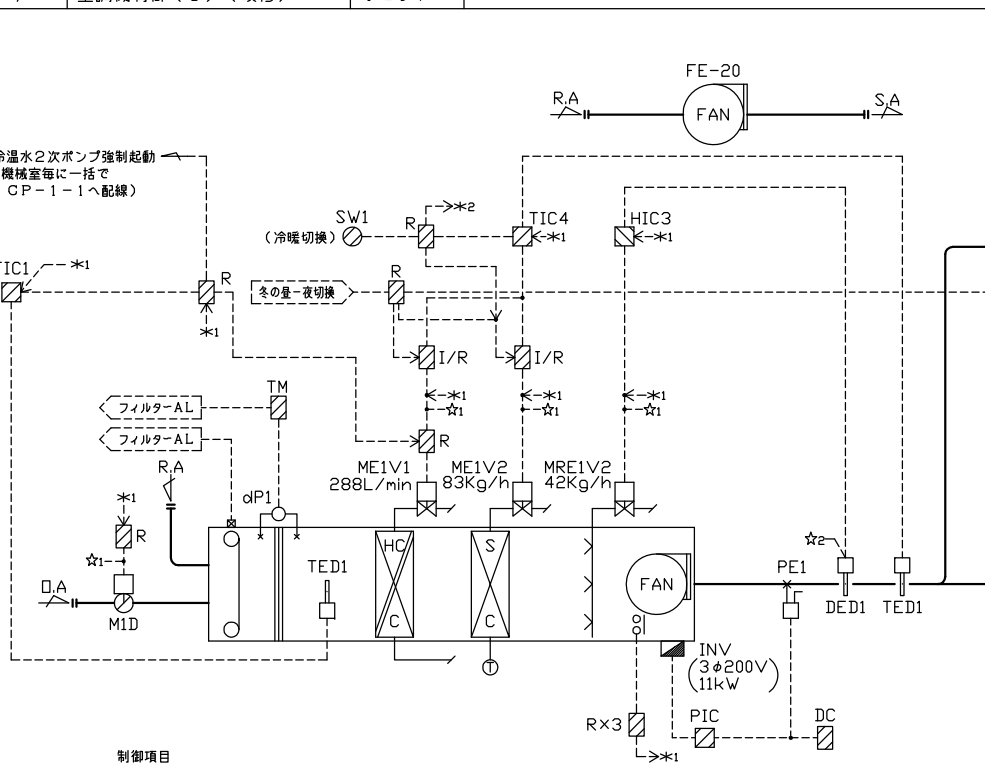




設備記号	系統	収納盤
ACU-8	解凍検査室	CP-R-1

※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。中央監視への入出力は既設利用とする。

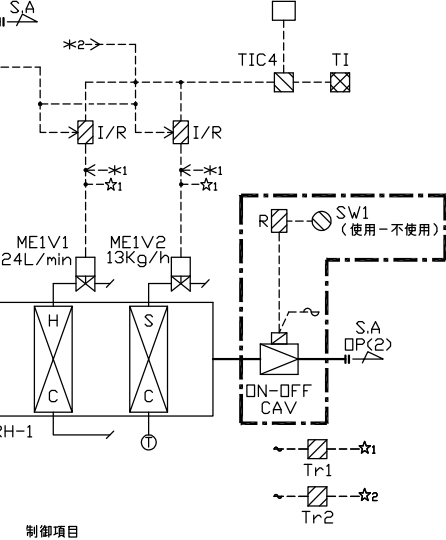
- 制御項目
1. 室内温度制御  
室内温度により冷温水弁の比例制御を行う。  
また、夏の昼は冷温水弁、冬の夜は加温コイルで制御を行う。
  2. 室内湿度制御(加湿)  
室内湿度により蒸気発生機の比例制御を行う。
  3. 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: ダンパ/2方弁/加湿弁)
  4. 凍結防止制御  
外気取入れダクト内温度が設定温度以下の場合に、冷温水弁を設定開度(100%)に開く。  
(冷温水ポンプ停止時は強制的に冷温水ポンプを起動する)



設備記号	系統	収納盤
ACU-12	OP室2	CP-R-1 CP-H-1 CP-OP-2 INV: INV-R-1

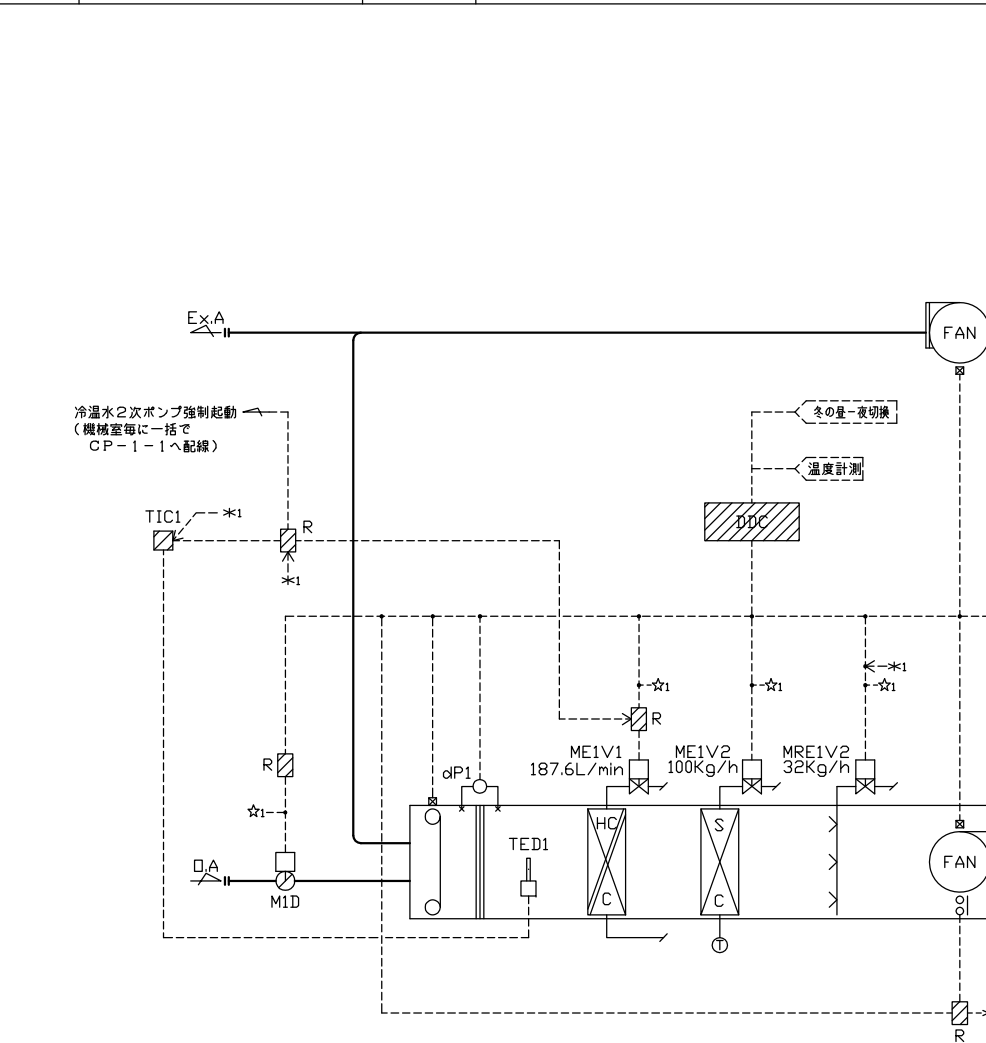
※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。中央監視への入出力は既設利用とする。収納盤間の配線は既設利用とする。INV-R-1はユニット及び配線のみ更新する

- 制御項目
1. 給気温度制御  
給気温度により冷温水弁、加湿弁の比例制御を行う。  
また、冬の昼は冷温水コイル、夜は加熱コイルで制御を行う。
  2. 給気露点温度制御(加湿)  
給気露点温度により加湿弁の比例制御を行う。
  3. 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: ダンパ/2方弁/加湿弁)
  4. 凍結防止制御  
外気取入れダクト内温度が設定温度以下の場合に、冷温水弁を設定開度(100%)に開く。  
(冷温水ポンプ停止時は強制的に冷温水ポンプを起動する)



※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。中央監視への入出力は既設利用とする。収納盤間の配線は既設利用とする。INV-R-1はユニット及び配線のみ更新する

- 制御項目
1. 室内温度制御  
室内温度により温水弁、加熱弁の比例制御を行う。  
また、冬の昼は温水コイル、夜は加熱コイルで制御を行う。
  2. 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: 2方弁)



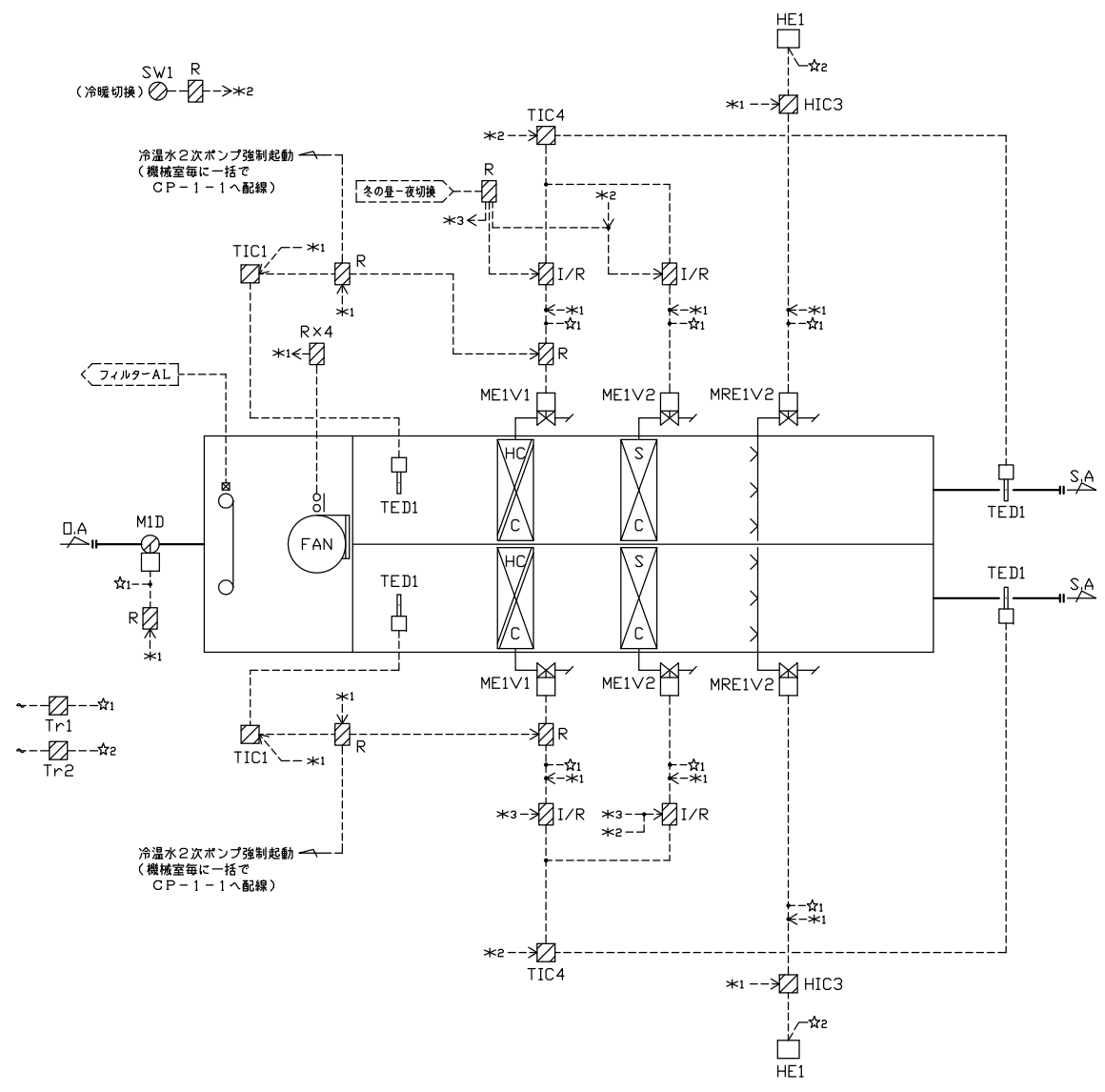
設備記号	系統	収納盤
ACU-13	ICU室	CP-R-2

※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。中央監視への入出力は既設利用とする。

- 制御項目
1. 室内温度制御  
室内温度により冷温水弁、加熱弁の比例制御を行う。  
また、冬の昼は冷温水コイル、夜は加熱コイルで制御を行う。
  2. 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: ダンパ/2方弁/加湿弁/還気ファン)
  3. 凍結防止制御  
外気取入れダクト内温度が設定温度以下の場合に、冷温水弁を設定開度(100%)に開く。  
(冷温水ポンプ停止時は強制的に冷温水ポンプを起動する)

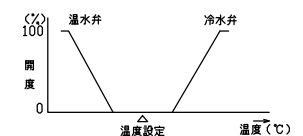
設備記号	系統	収納盤
ACU-14	西病棟	CP-R-2
ACU-15	東病棟	CP-R-2

※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。  
中央監視への入出力は既設利用とする。



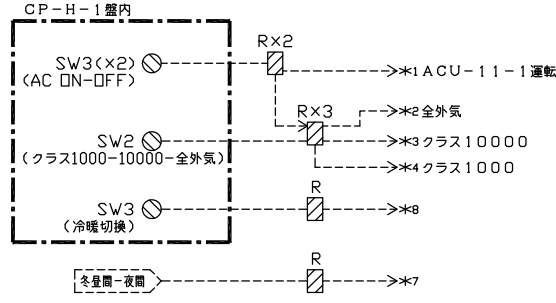
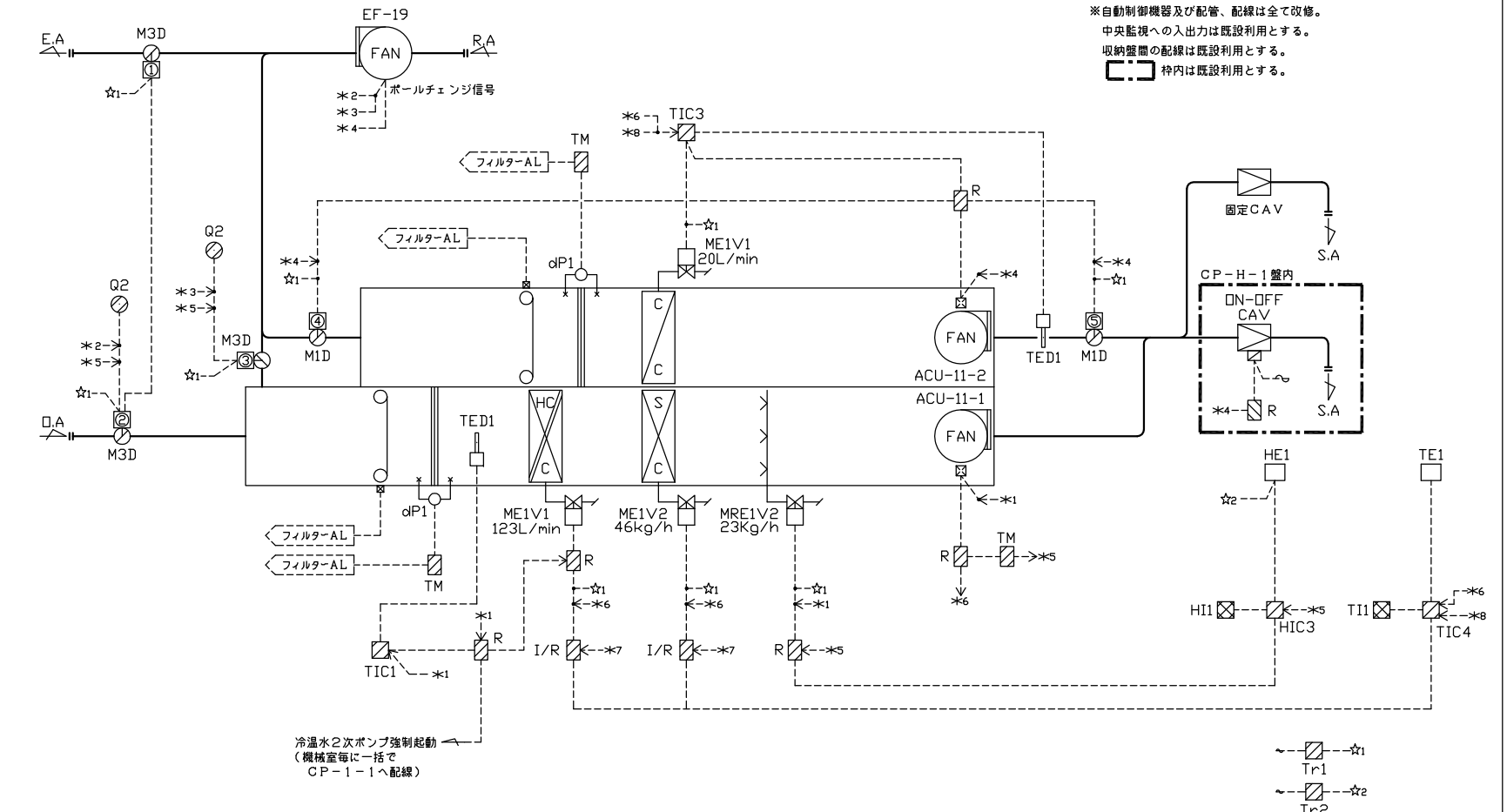
設備記号	ME1V1	ME1V2	MRE1V2
AC-14(N)	45 L/min	17 Kg/h	8 Kg/h
AC-14(S)	61 L/min	23 Kg/h	11 Kg/h
AC-15(N)	110 L/min	41 Kg/h	19 Kg/h
AC-15(S)	146 L/min	55 Kg/h	25 Kg/h

- 制御項目
- 給気温度制御  
給気温度により冷水弁、加熱弁の比例制御を行う。  
また、冬の量は冷水水コイル、夜は加熱コイルで制御を行う
  - 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: ダンパ/2方弁/加温弁)
  - 凍結防止制御  
外気取入れダクト内温度が設定温度以下の場合に、冷水水弁を設定開度(100%)に開く。  
(冷水水ポンプ停止時は強制的に冷水水ポンプを起動する)



設備記号	系統	収納盤
ACU-11	OP室1	CP-R-1 CP-H-1 CP-OP-1

※自動制御機器及び配管、配線は全て改修。  
中央監視への入出力は既設利用とする。  
収納盤間の配線は既設利用とする。  
枠内は既設利用とする。



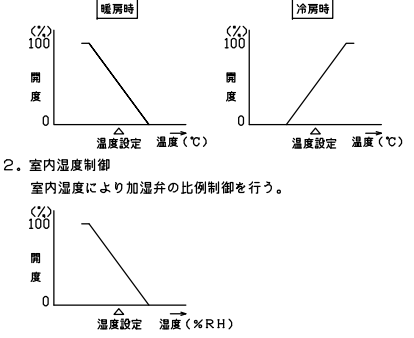
MD他動作表

		M3D①	M3D②	M3D③	M1D④	M1D⑤	11-1 FAN	11-2 FAN	EF-19 FAN	ON-OFF CAV
クラス	ウォーミングUP 中	0	0	6500	6500	6500	ON	ON	13000	開
クラス	ウォーミングUP 後	2000	2000	4500	6500	6500	ON	ON	13000	開
クラス	ウォーミングUP 中	0	0	6500	0	0	ON	OFF	6500	閉
クラス	ウォーミングUP 後	2000	2000	4500	0	0	ON	OFF	6500	閉
全外気		6500	6500	0	0	0	ON	OFF	6500	閉
FAN OFF		0	0	6500	0	0	OFF	OFF	OFF	閉

MD ~ は全開6500  
EF-19 1300 ↔ 6500はホルチェンジ  
又、ACU-11-1と連動は電気工事

制御項目

- 室内温度制御  
室内温度により冷水水弁の比例制御を行う。  
また、冬の量は冷水水コイル、夜は加熱コイルで制御を行う
- 室内湿度制御  
室内湿度により加温弁の比例制御を行う。
- ACU-11-2割給気温度制御  
ACU-11-2運転時(クラス1000)かつ、冷房の場合給気温度により冷水水弁の比例制御を行う。
- ウォーミングアップ制御  
立ち上がり時、外気ダンパを用い予冷/予熱を行う。  
又、加湿は禁止とする。
- 空調機停止時のインターロック制御  
(対象: ダンパ/2方弁/加温弁)
- 凍結防止制御  
外気取入れダクト内温度が設定温度以下の場合に、冷水水弁を設定開度(100%)に開く。  
(冷水水ポンプ停止時は強制的に冷水水ポンプを起動する)

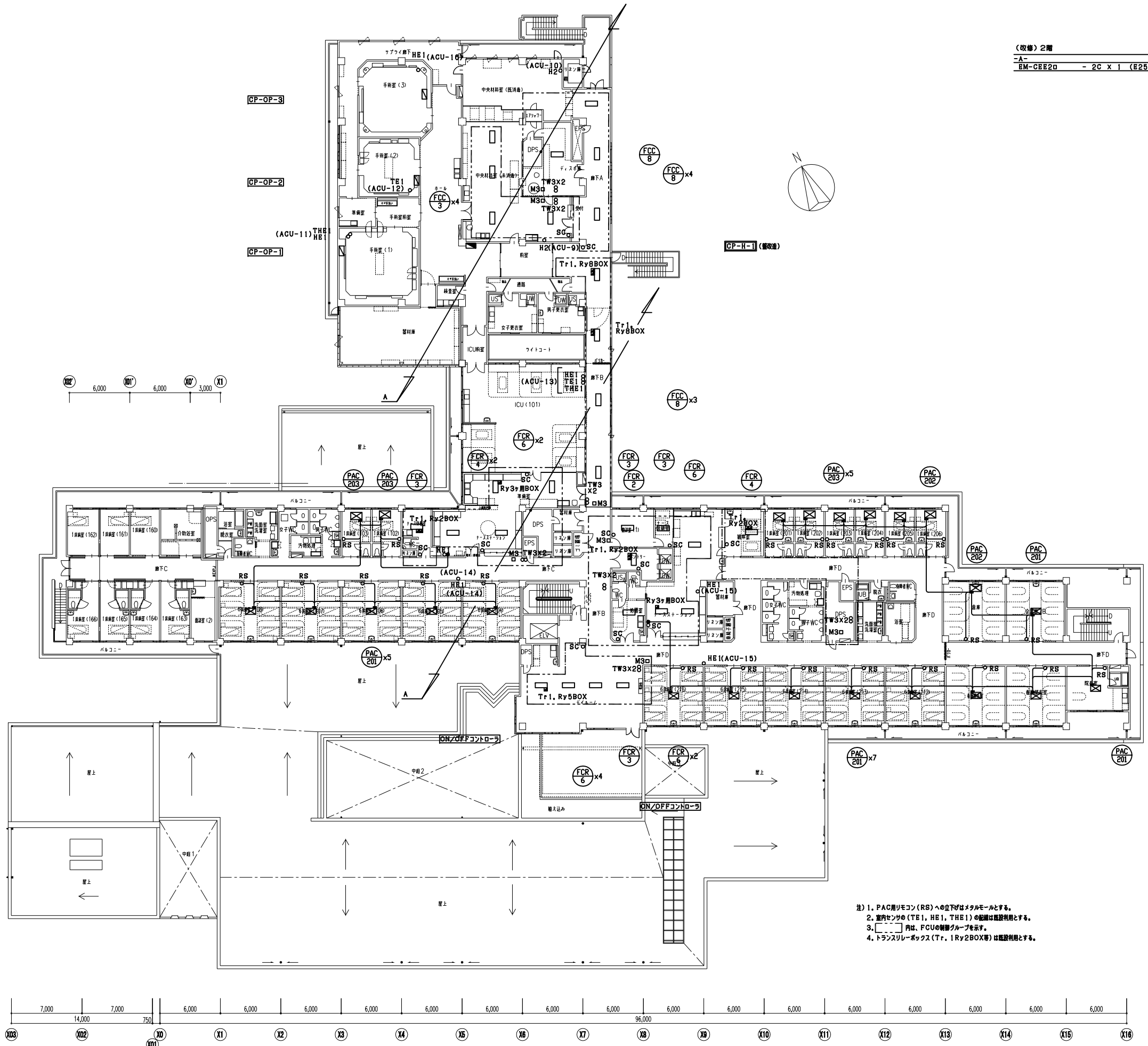
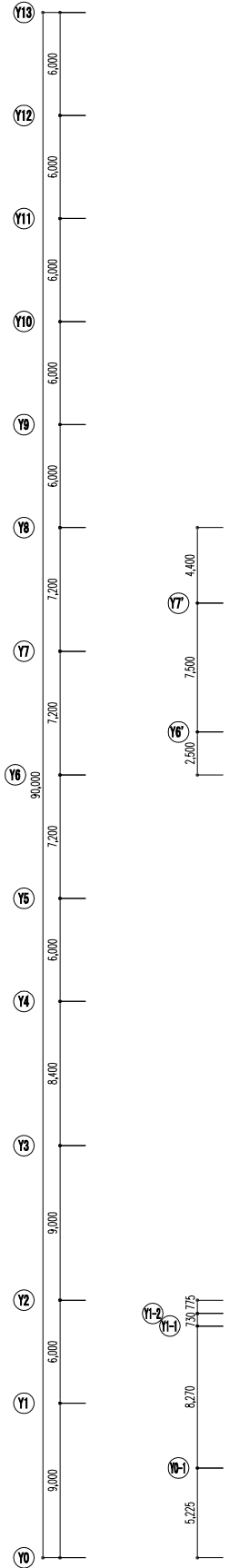










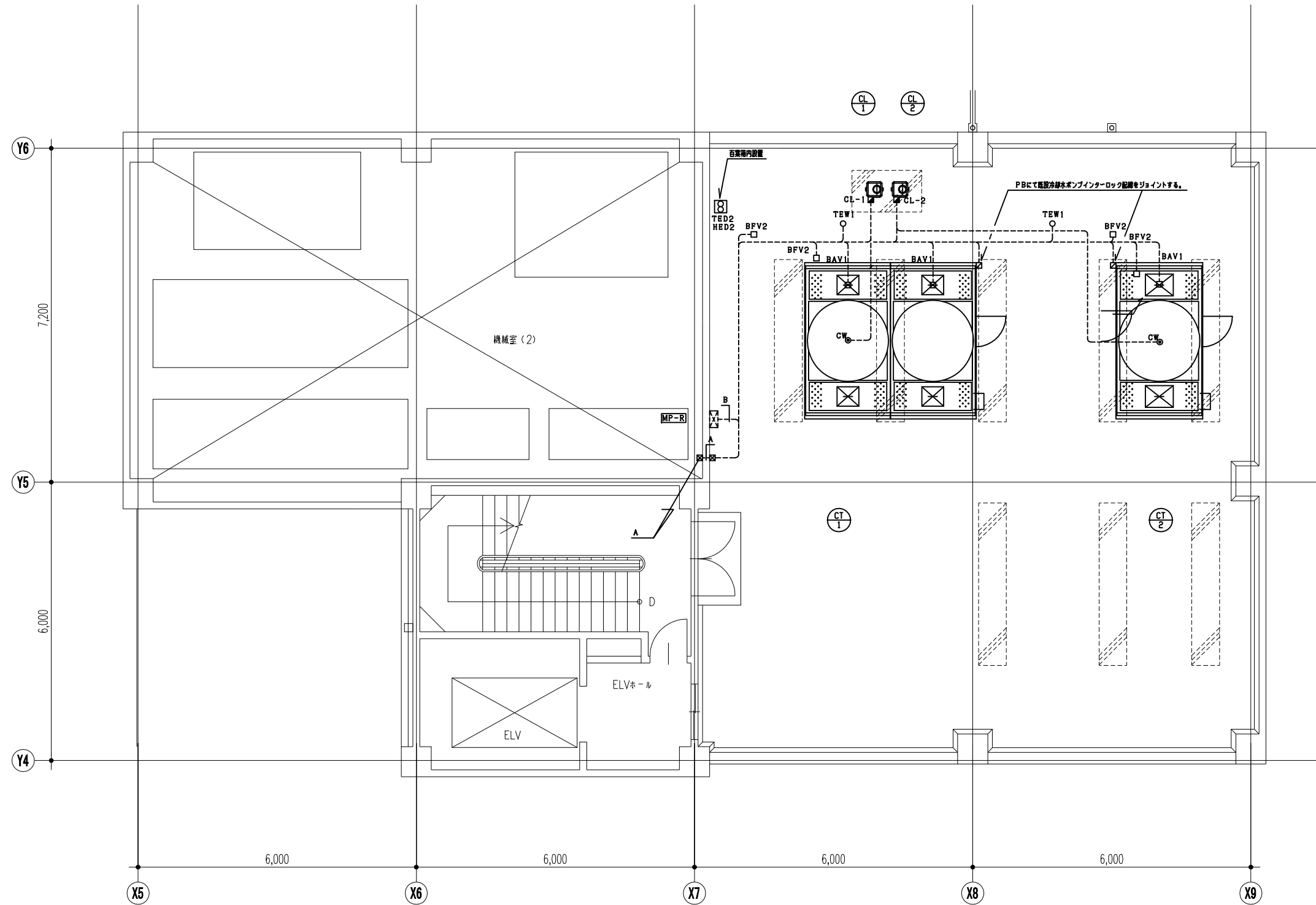


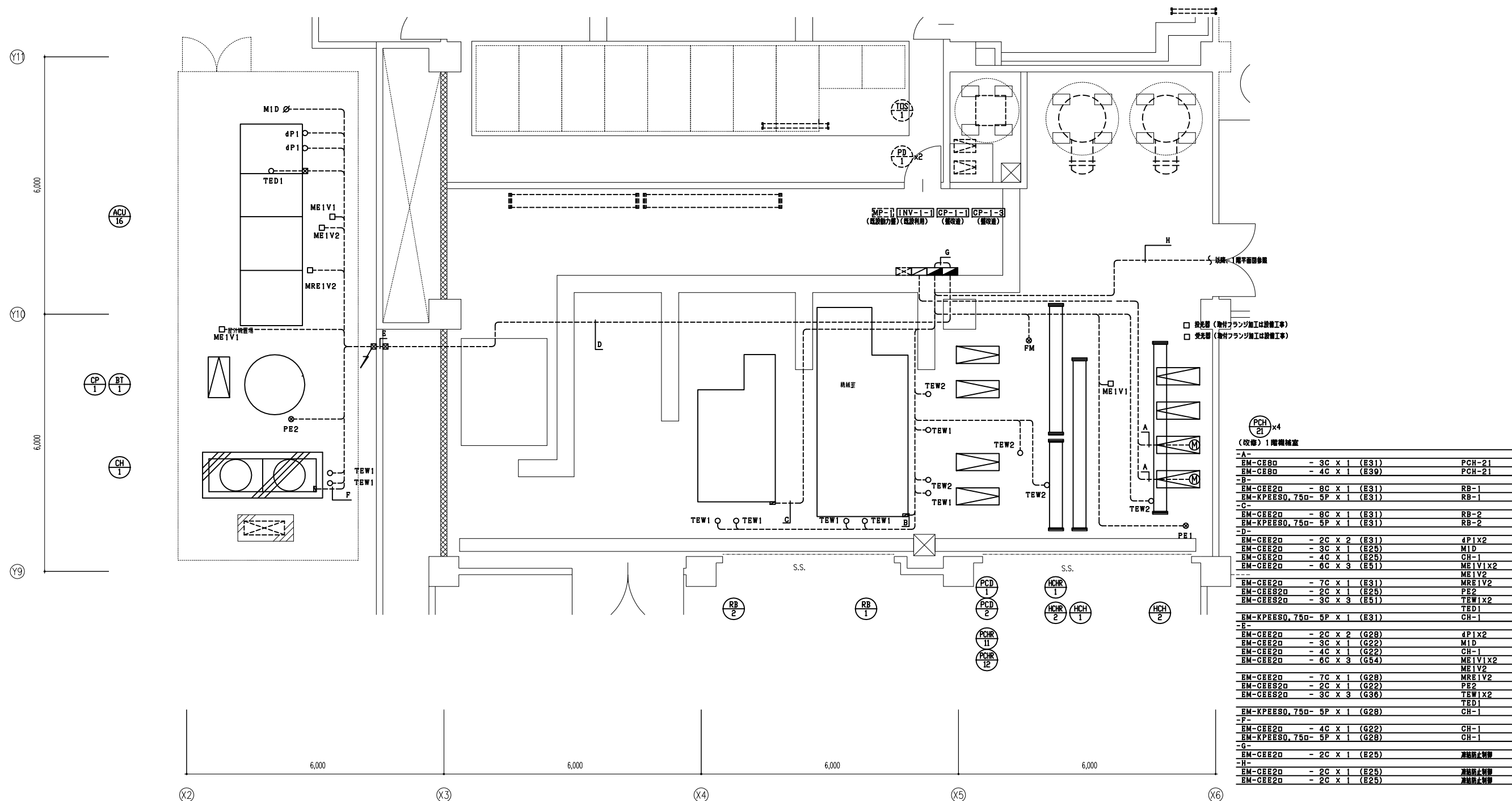
- 注1. PAC用リモン(RS)への立下はメタルモールとする。
- 2. 室内センサの(TE1, HE1, THE1)の配線は既設利用とする。
- 3. 内は、FCUの制御グループを示す。
- 4. トランスリレーボックス(Tr. Ry2BOX等)は既設利用とする。

図面 完成図作成(施工用) 設計者 管理技師 製図者	完成図作成(施工用) 設計者 管理技師 製図者	計画確認 図面設計-建築士 監理者 本館(仕様書)に記載された事項は、計画図書に適合することを確認した。	計画確認 図面設計-建築士 監理者 本館(仕様書)に記載された事項は、計画図書に適合することを確認した。	制作日 2011.10.31 ファイル名 00000	代表設計者 舟橋 充興 2012.3. 設計者 同 尾 藤 一	業務名称 亀山市立医療センター改修工事 (改修)自動制御設備 2階平面図	業務開始コード 105203-02 縮尺 1/200	図面番号 M-66	管理技師 一級建築士 登録第128269号 尾 藤 一
--	----------------------------------	---	---	-------------------------------------	---	--	-------------------------------------	--------------	--------------------------------------

(改修)PH階

-A-		
EM-CBE20	- 2C x 2 (E31)	CL-2
EM-CBE20	- 3C x 2 (E31)	CL-1
EM-CBE20	- 3C x 4 (E51)	CL-2
EM-CBE20	- 4C x 3 (E51)	BFV2x4
EM-CBE20	- 6C x 1 (E31)	BAV1x3
EM-CBE20	- 10C x 4 (E51) x2	MP-R
EM-CBE20	- 3C x 2 (E39)	BFV2x4
-B-		TEW1x2
EM-CBE20	- 6C x 1 (G28)	MP-R





(改修) 1階機械室  
PCH 21 x4

A-	EM-CBB0	- 3C x 1 (E31)	PCH-21
EM-CBB0	- 4C x 1 (E39)	PCH-21	
B-	EM-CBB20	- 8C x 1 (E31)	RB-1
EM-KPBES0, 750- 5P	x 1 (E31)	RB-1	
C-	EM-CBB20	- 8C x 1 (E31)	RB-2
EM-KPBES0, 750- 5P	x 1 (E31)	RB-2	
D-	EM-CBB20	- 2C x 2 (E31)	dP1x2
EM-CBB20	- 3C x 1 (E25)	MID	
EM-CBB20	- 4C x 1 (E25)	CH-1	
EM-CBB20	- 6C x 3 (E51)	ME1V1x2	
EM-CBB20	- 7C x 1 (E31)	ME1V2	
EM-CBB20	- 2C x 1 (E25)	MRE1V2	
EM-CBB20	- 3C x 3 (E51)	PE2	
EM-CBB20	- 7C x 1 (E31)	TEW1x2	
EM-KPBES0, 750- 5P	x 1 (E31)	TED1	
E-	EM-CBB20	- 2C x 2 (G28)	CH-1
EM-CBB20	- 3C x 1 (G22)	dP1x2	
EM-CBB20	- 4C x 1 (G22)	MID	
EM-CBB20	- 4C x 1 (G22)	CH-1	
EM-CBB20	- 6C x 3 (G54)	ME1V1x2	
F-	EM-CBB20	- 7C x 1 (G28)	ME1V2
EM-CBB20	- 2C x 1 (G22)	MRE1V2	
EM-CBB20	- 3C x 3 (G36)	PE2	
EM-CBB20	- 7C x 1 (G28)	TEW1x2	
G-	EM-KPBES0, 750- 5P	x 1 (G28)	TED1
H-	EM-CBB20	- 4C x 1 (G22)	CH-1
EM-CBB20	- 5P x 1 (G28)	CH-1	
I-	EM-CBB20	- 2C x 1 (E25)	機械形式別
J-	EM-CBB20	- 2C x 1 (E25)	機械形式別
K-	EM-CBB20	- 2C x 1 (E25)	機械形式別

(改修) 空調設備 1階機械室平面詳細図 S=1/50



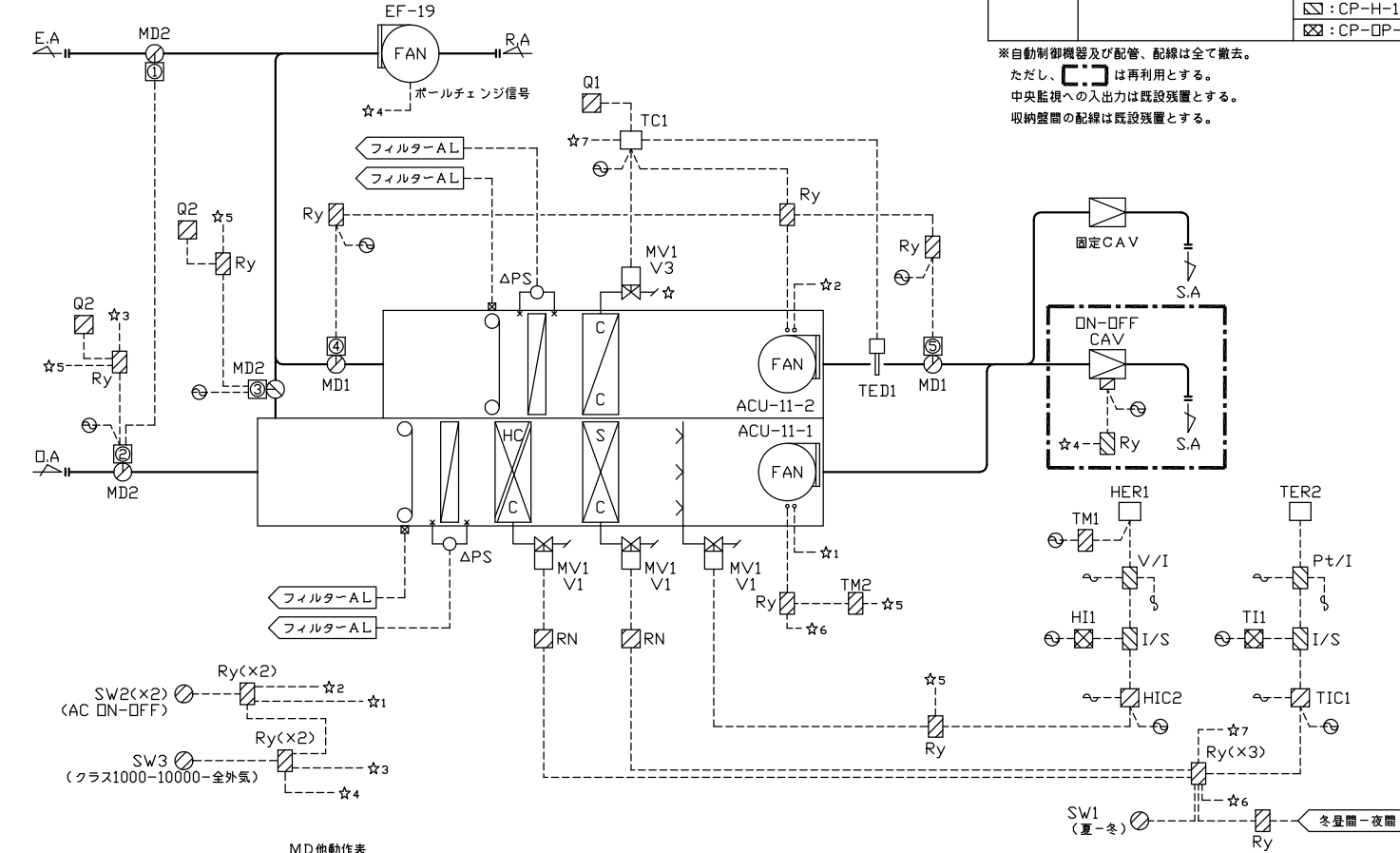






10 空調機制御(7)(撤去) 1セット

基本的にACU-8と同様。  
他動作は動力表参照。



※自動制御機器及び配管、配線は全て撤去。  
ただし、 は再利用とする。  
中央監視への入出力は既設残置とする。  
収納盤間の配線は既設残置とする。

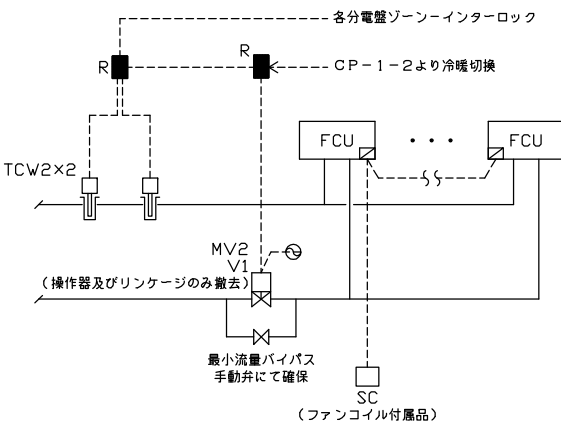
MD他動作表

		MD①	MD②	MD③	MD④	MD⑤	11-1	11-2	EF-19	ON-OFF
クラス	ウォーミングUP	0	0	6500	6500	6500	FAN	FAN	FAN	CAV
1000	ウォーミングUP 後	2000	2000	4500	6500	6500	ON	ON	13000	開
クラス	ウォーミングUP 中	0	0	6500	0	0	ON	OFF	6500	閉
10000	ウォーミングUP 後	2000	2000	4500	0	0	ON	OFF	6500	閉
全外気		6500	6500	0	0	0	ON	OFF	6500	閉
FAN OFF		0	0	6500	0	0	OFF	OFF	OFF	閉

MD ~ は全開6500  
EF-19 1300 ←→ 6500はボールドチェンジ  
又、ACU-11-1と連動は電気工事

12 2階FCU群制御(撤去) 1セット

※自動制御機器は撤去(バルブ本体は残置)。  
配管、配線は既設残置とする。

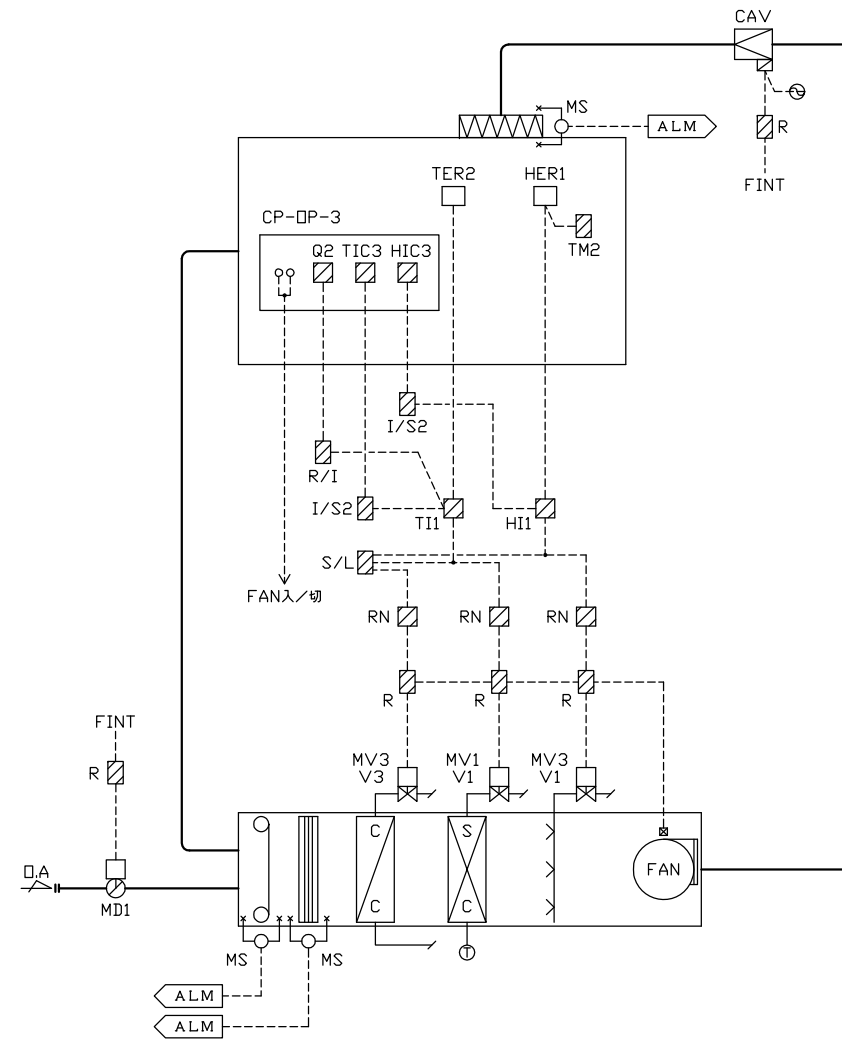


設備記号	系統	親機	子機	MV2	TCW2	R	収納盤
FCC-3	中央材料室(未消毒)	1	3	1	2	2	Tr.RyBOX
FCC-8	廊下A	1	3	1	2	2	
FCC-8	デイスボ庫	1					
FCC-8	廊下B	1	2	1	2	2	
FCC-2	パントリー	1		1	2	2	
FCC-3	処置室	1					
FCC-3	面談室(1)	1					
FCC-3	ナース休憩室(X8通)	1					
FCC-6	ナースステーション(X8通)	1	2				
FCC-3	ナース休憩室(X4通)	1		1	2	2	
FCC-4	ナースステーション(X5通)	1	1				
FCC-6	準備室	1	1				
FCC-6	ディルルーム	1	3	1	2	2	
FCC-4	6床病室(212~216)	5	5	1	2	2	
FCC-4	看護師長室	1	1				
FCC-4	看護部長室	1	1				
FCC-4	院長室	1	1				
FCC-4	観察室	1	1	1	2	2	
FCC-4	会議室2B	1	1				
FCC-4	倉庫	1	1				
FCC-6	1床病室(206)	1					
FCC-4	1床病室(204, 205)	2					
FCC-3	1床病室(201~203)	3					
FCC-3	1床病室(102)	1		1	2	2	
FCC-4	1床病室(103)	1					
FCC-4	6床病室(104~108)	5	5	1	2	2	
	合計	37	30	10	20	20	

11 空調機制御(8)(撤去) 1セット

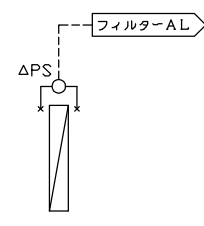
設備記号	系統	収納盤
AHU-16	OP室3	CP-1-3/OP-3

※自動制御機器及び配管、配線は全て撤去。  
中央監視への入出力は既設残置とする。  
収納盤間の配線は既設残置とする。



13 フィルターAL(撤去) 2セット

※自動制御機器及び配管、配線は全て撤去。  
中央監視への入出力は既設残置とする。

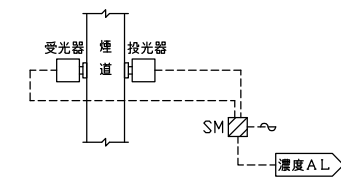


※FU-2, 3は撤去のみ

14 煤煙濃度監視(撤去) 1セット

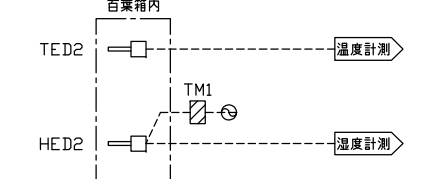
SMにより煤煙濃度を監視する。

※自動制御機器は全て撤去。  
配管、配線は既設残置とする。  
中央監視への入出力は既設残置とする。



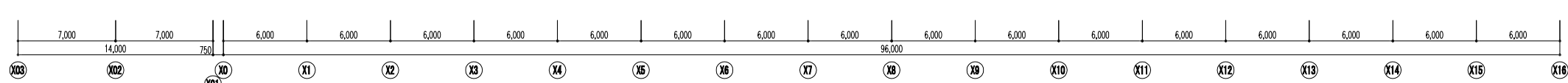
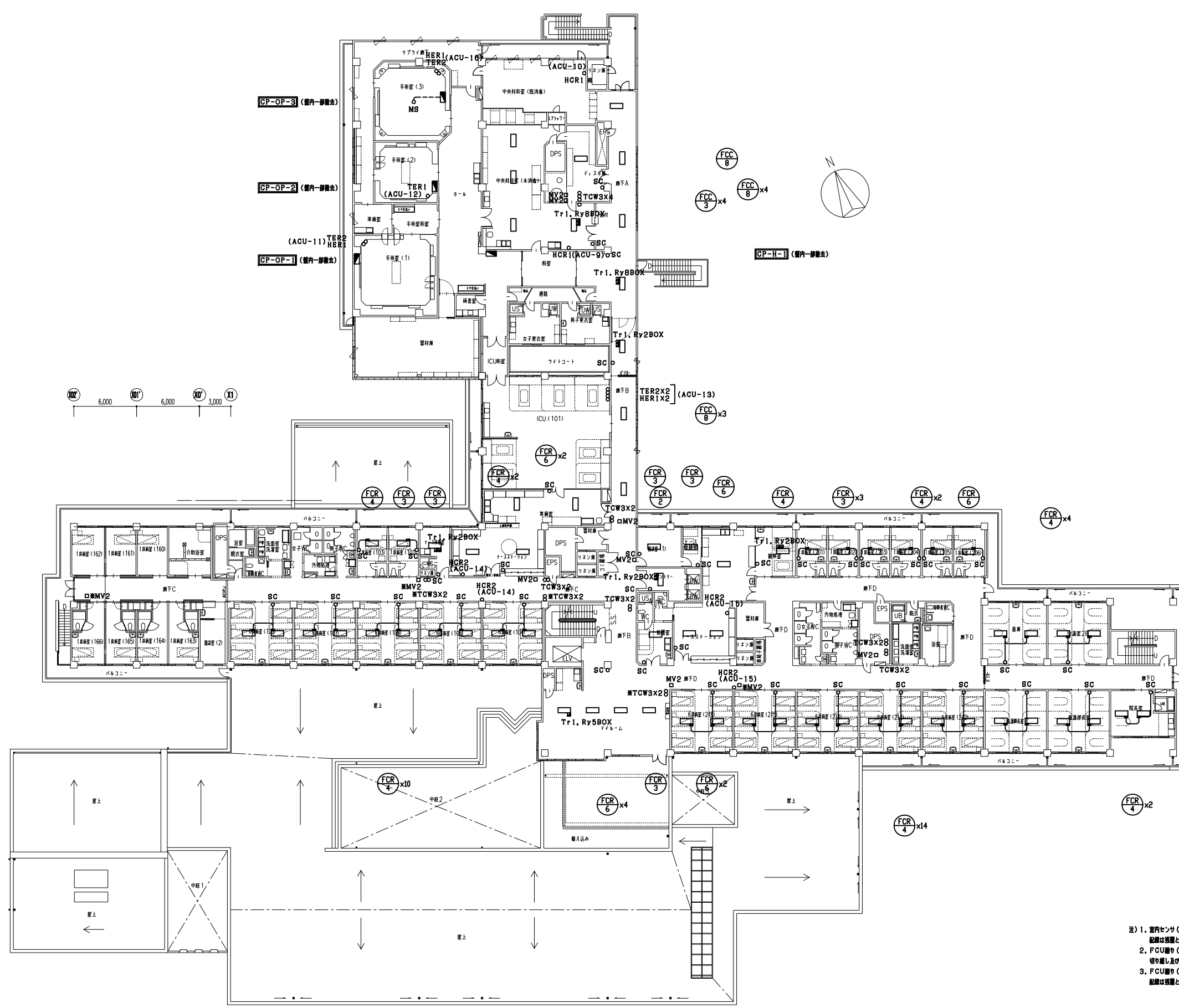
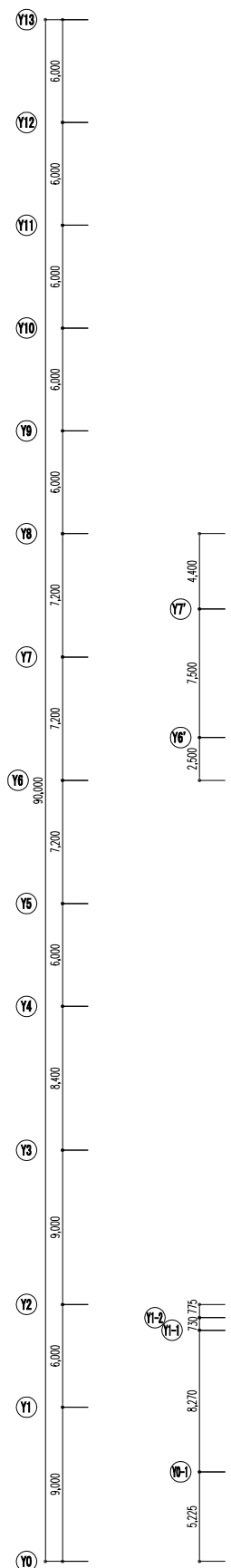
15 外気計測(撤去) 1セット

※自動制御機器は全て撤去。  
配管、配線は既設残置とする。  
中央監視への入出力は既設残置とする。



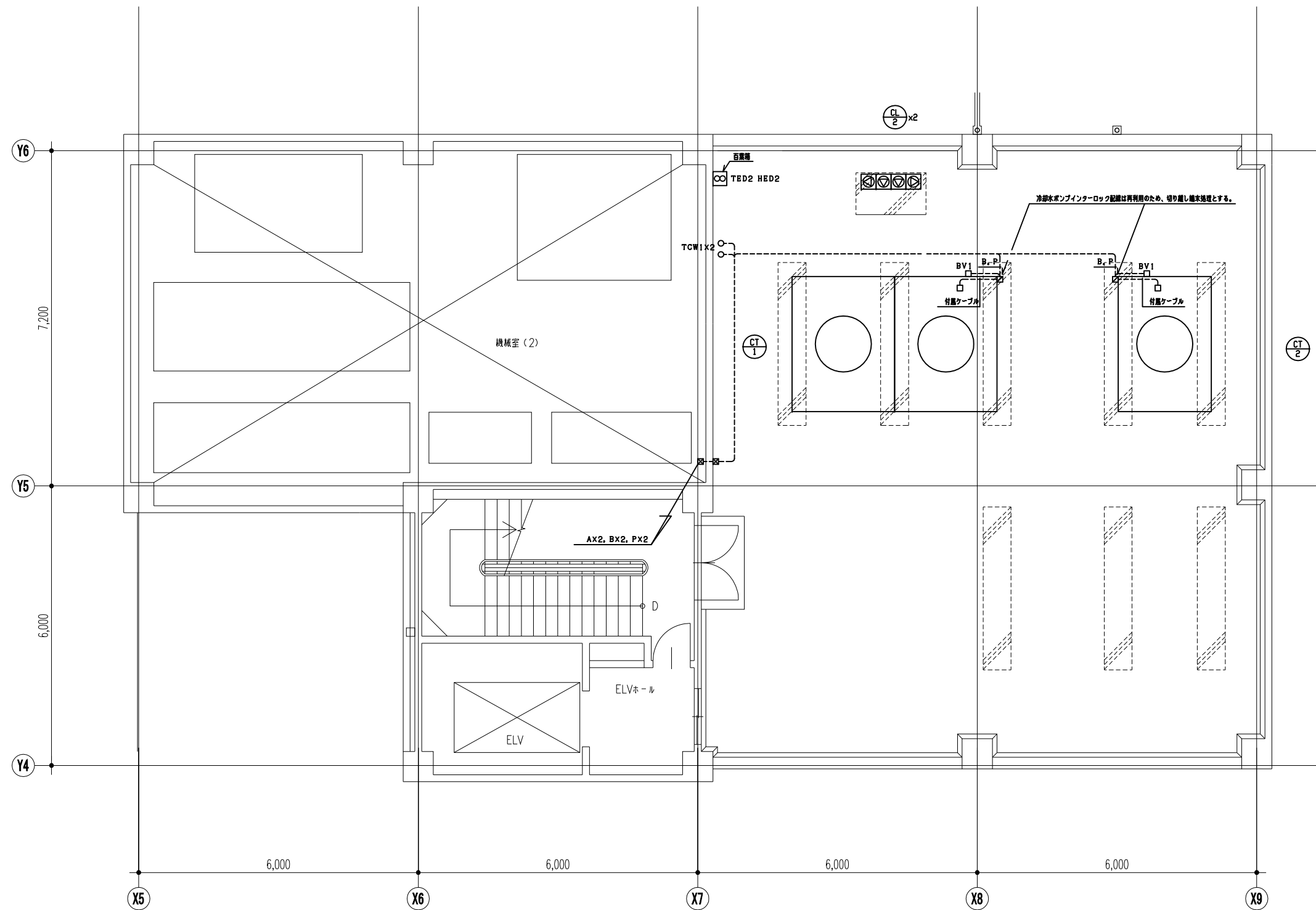






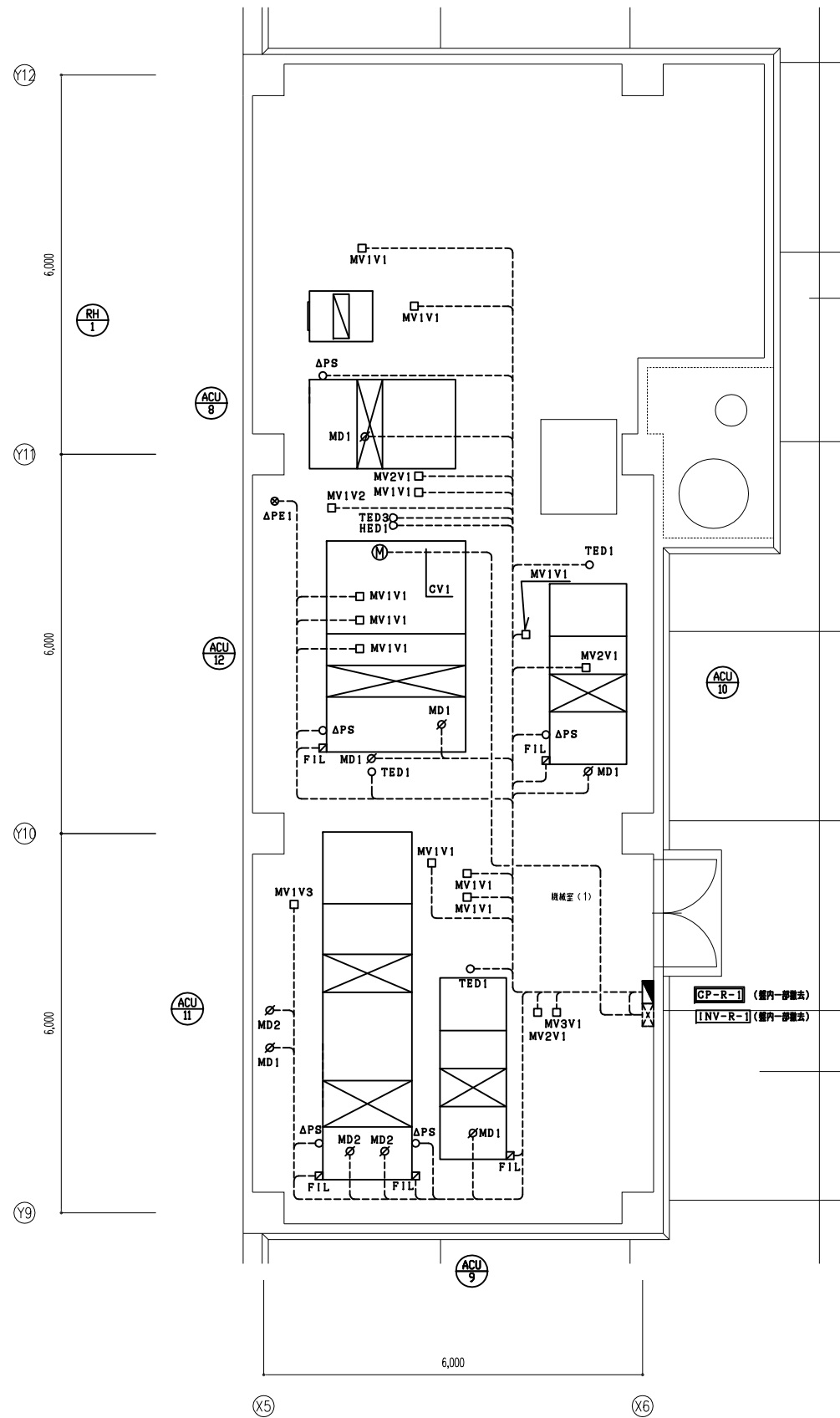
注) 1. 室内センタ (TER1・2, HCR1・2) は機器のみ撤去とし、  
配線は残置とする。  
2. FCU撤去 (※TWCW3, ※MV2) の撤去は既設とし、  
切り直し及び継ぎ処理を行う。  
3. FCU撤去 (TWCW3, MV2) は機器のみ撤去とし、  
配線は残置とする。

原簿 完成図作成 (施工用) 設計者 管理技師 監理者 建築士	完成図承認 設計者 建築士	法定確認 建築設計士 監理者 建築士	法定確認 建築設計士 監理者 建築士	制作日 2012.3 ファイル名 ○○○○	代表設計者 丹嶋 克典 設計者 2012.3. 監理者 岡尾 龍一	業務名称 亀山市立医療センター改修工事 (撤去) 自動制御設備 2階平面図	業務コード 105203-02 縮尺 1/200	図面番号 M-75	管理職 一級建築士 登録第128269号 龍尾 敏
--	---------------------	-----------------------------	-----------------------------	--------------------------------	--	---	-----------------------------------	--------------	------------------------------------

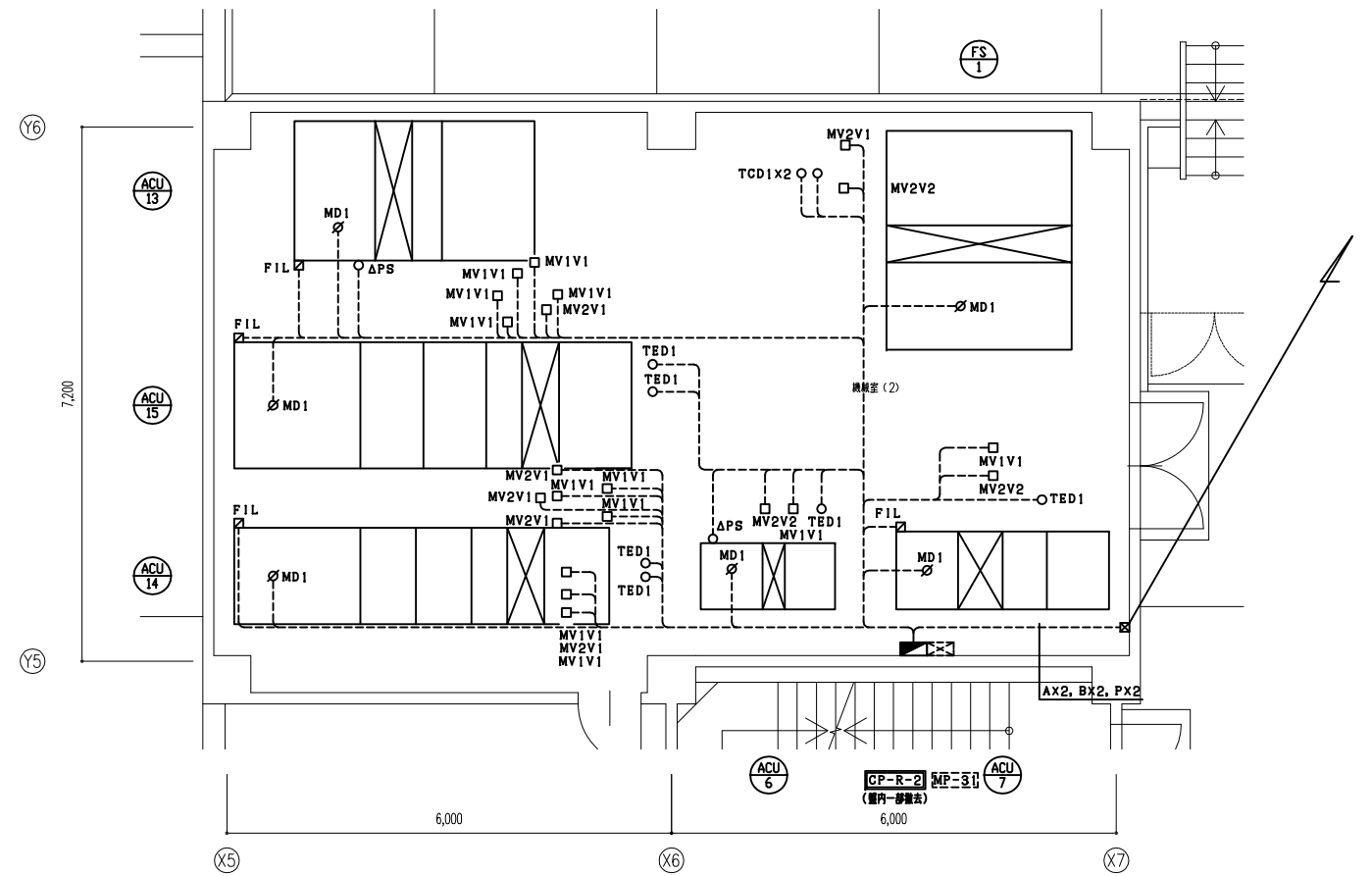


原簿	完成図作成 (施工時%)	完成図承認	法規合確認	法規合確認	制作日	代表設計者	業務名称	業務契約コード	図面番号	管理職
-----	設計 00.00.00	設計 00.00.00	構造設計一級建築士	設備設計一級建築士	2012.3	舟橋 克典	亀山市立医療センター改修工事	105203-02	M-76	一級建築士
-----	管理技師 00 00	監理者 00 00	監理者 00 00	監理者 00 00	ファイル名	山内 正喜	(過去) 自動制御設備 PH階平面図	1/50		登録第128269号
-----	署名者 00 00	署名者 00 00	署名者 00 00	署名者 00 00	00000	岡尾 謙一				藤野 敏





(撤去)自動制御設備 3階機械室(1)平面詳細図 S=1/50



(撤去)自動制御設備 3階機械室(2)平面詳細図 S=1/50